

参考資料編

1. うるま市の生涯学習を取り巻く状況

(1) うるま市の概況整理

1) 人口等の概況

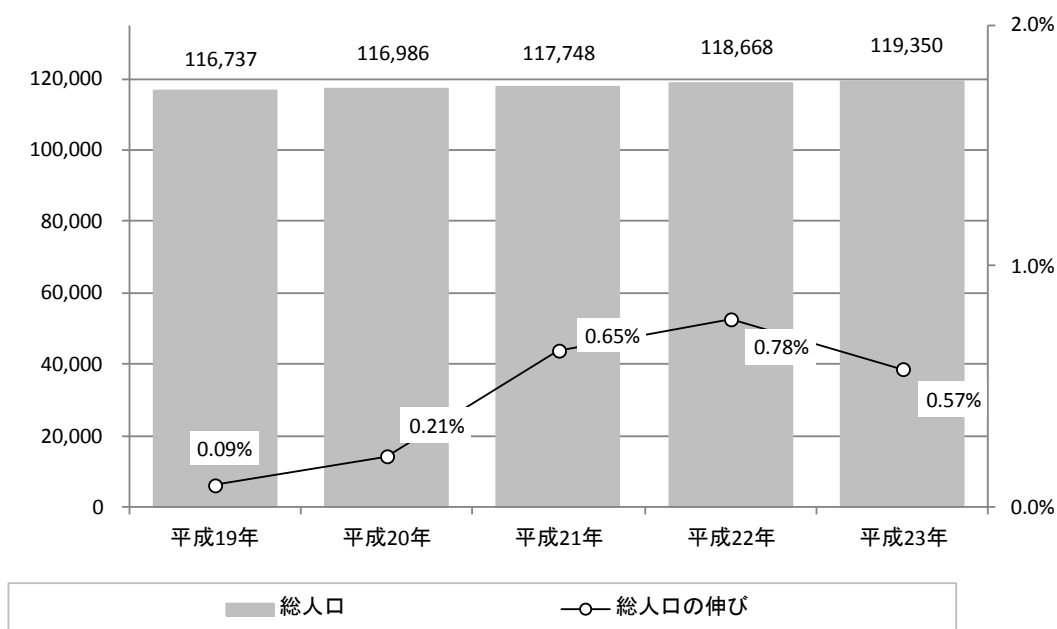
① 総人口および年齢階層別人口

住民基本台帳より、うるま市の総人口をみてみると、平成23年10月1日現在では119,350人であり、平成19年と比較すると2,613人増となっている。

■ 総人口及び伸び率の推移

	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
総人口	116,737	116,986	117,748	118,668	119,350
総人口の伸び	0.09%	0.21%	0.65%	0.78%	0.57%

資料：住民基本台帳(各年10月1日現在)



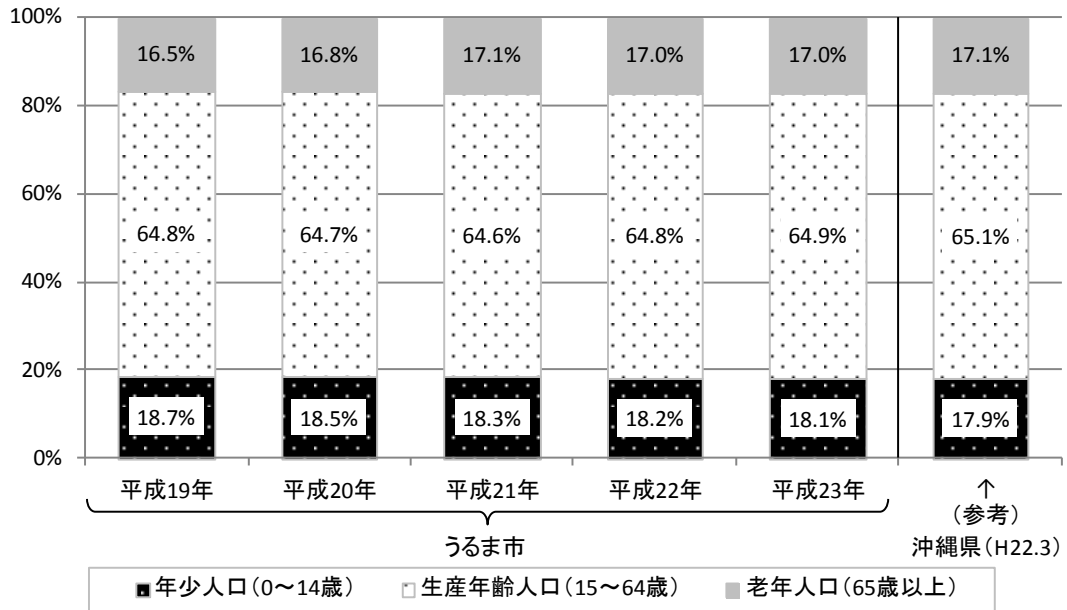
年齢3階層別にみると、年少人口（0～14歳）が21,549人（18.1%）、生産年齢人口（15～64歳）が77,508人（64.9%）、老年人口（65歳以上）が20,293人（17.0%）となっている。平成19年と比較すると、年少人口が減少、老年人口が増加しており徐々に高齢化が進行している。なお、今後においては、団塊の世代が高齢期を迎えるため、老年人口の急激な増加が予想される。

沖縄県（平成22年）と比較すると、3階層とも沖縄県と同様となっている。

■年齢区分別人口の推移

	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
0～14歳	21,812	21,622	21,591	21,575	21,549
15～64歳	75,609	75,677	76,076	76,868	77,508
65歳以上	19,316	19,687	20,081	20,225	20,293
総人口	116,737	116,986	117,748	118,668	119,350
総人口の伸び	0.1%	0.2%	0.7%	0.8%	0.6%

資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）



②地区別人口・世帯の状況

平成23年10月1日現在の地区別の人口をみると、具志川地区で69,166人(男性34,139人・女性35,027人)、石川地区で23,540人(男性11,669人・女性11,871人)、勝連地区で14,061人(男性7,350人・女性6,711人)、与那城地区で12,583人(男性6,457人・女性6,126人)となっており、具志川地区が全体の55.4%を占めている。

世帯数については、具志川地区で26,003世帯、石川地区で9,473世帯、勝連地区で5,312世帯、与那城地区で4,775世帯となっている。

■地区別人口・世帯数の状況(平成23年10月1日現在)

地区・行政区名	人口	性別		世帯数
		男	女	
具志川地区	69,166	34,139	35,027	26,003
具志川	4,800	2,346	2,454	1,714
田場	4,655	2,289	2,366	1,668
赤野	1,622	829	793	571
宇堅	1,248	631	617	451
天願	1,419	682	737	602
昆布	1,752	853	899	734
栄野比	1,938	1,006	932	836
川崎	2,099	1,046	1,053	752
西原	2,726	1,366	1,360	982
安慶名	2,949	1,413	1,536	1,200
平良川	2,351	1,170	1,181	886
上平良川	2,891	1,406	1,485	1,072
兼箇段	1,587	825	762	572
米原	2,437	1,191	1,246	857
赤道	4,730	2,357	2,373	1,935
江州	3,447	1,694	1,753	1,301
宮里	3,446	1,732	1,714	1,395
喜仲	2,844	1,430	1,414	1,056
宇江州	2,222	1,087	1,135	833
大田	1,752	886	866	658
川田	957	483	474	348
塩屋	1,407	720	687	505
豊原	1,162	578	584	392
高江州	1,008	489	519	372
前原	1,125	532	593	452
志林川	2,107	995	1,112	850
新赤道	2,034	989	1,045	708
みどり町一	2,051	987	1,064	712
みどり町三	2,482	1,197	1,285	874
みどり町五	1,918	930	988	715
石川地区	23,540	11,669	11,871	9,473
曙	2,954	1,462	1,492	1,179
南栄	813	393	420	356
城北	1,828	918	910	722

地区・行政区名	人口	性別		世帯数
		男	女	
石川地区	119,350	59,615	59,735	45,563
中央	1,053	519	534	437
松島	988	499	489	461
宮前	941	475	466	424
東山	1,599	828	771	783
旭	2,566	1,231	1,335	927
港	1,229	612	617	534
伊波	2,257	1,119	1,138	850
嘉手苺	947	452	495	393
山城	995	519	476	382
石川前原	3,095	1,502	1,593	1,082
東恩納	1,480	738	742	581
美原	795	402	393	362
勝連地区	14,061	7,350	6,711	5,312
南風原	3,572	1,778	1,794	1,355
平安名	4,351	2,210	2,141	1,539
内間	1,215	672	543	452
平敷屋	3,850	2,083	1,767	1,429
津堅	543	307	236	273
浜	324	179	145	141
比嘉	206	121	85	123
与那城地区	12,583	6,457	6,126	4,775
照間	1,203	635	568	435
与那城西原	1,606	771	835	580
与那城	1,563	787	776	539
饒辺	1,447	757	690	476
屋慶名	4,248	2,176	2,072	1,612
平安座	1,370	711	659	562
桃原	264	142	122	127
上原	281	160	121	132
宮城	189	100	89	98
池味	103	56	47	57
伊計	309	162	147	157
合計	119,350	59,615	59,735	45,563

資料:住民基本台帳

年齢3階層別にみると、具志川地区では他の地区よりも年少人口比率が高く、与那城地区では老年人口比率が高い状況にある。

■地区別年齢階層別人口の状況(平成23年10月1日現在)

		合計	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
総合計	人口	119,350	21,549	77,508	20,293
	割合	100.0%	18.1%	64.9%	17.0%
具志川地区	人口	69,166	13,224	45,178	10,764
	割合	100.0%	19.1%	65.3%	15.6%
石川地区	人口	23,540	4,237	15,243	4,060
	割合	100.0%	18.0%	64.8%	17.2%
勝連地区	人口	14,061	2,283	9,122	2,656
	割合	100.0%	16.2%	64.9%	18.9%
与那城地区	人口	12,583	1,805	7,965	2,813
	割合	100.0%	14.3%	63.3%	22.4%

資料:住民基本台帳

2) 生涯学習関連施設等の状況

主な生涯学習関連施設は以下の様になっている。

■主な生涯関連施設の状況

施設種別	施設番号	施設名称	所在地
社会教育施設等	1	うるま市民芸術劇場	字仲嶺175
	2	うるま市石川会館	石川石崎1-1
	3	うるま市きむたかホール	勝連平安名3047
	4	うるま市立中央公民館(閉館中)	字喜屋武393
	5	うるま市立石川地区公民館	石川曙2-1-52
	6	うるま市立勝連地区公民館	勝連平安名3047
	7	うるま市立与那城地区公民館	与那城屋慶名467-4
	8	うるま市立中央図書館	字平良川128
	9	うるま市立石川図書館	石川曙2-1-55
	10	うるま市立勝連図書館	勝連平安名3047
	11	うるま市立石川歴史民俗資料館	石川曙2-1-55
	12	うるま市海の文化資料館	与那城屋平4
	13	うるま市与那城歴史民俗資料館	与那城中央1
	14	海の駅あやはし館	与那城屋平4
社会体育施設	1	うるま市具志川総合体育館	字大田427
	2	うるま市具志川総合グラウンド	字大田421
	3	うるま市具志川庭球場	字具志川2249
	4	うるま市具志川喜屋武マープ庭球場	字仲嶺134
	5	うるま市具志川野球場	字具志川3500
	6	うるま市具志川ゲートボール場	字大田421
	7	うるま市具志川グラウンドゴルフ場	字大田427
	8	うるま市石川体育館	石川石崎1-2
	9	うるま市石川運動場	石川石崎1-6
	10	うるま市石川屋内運動場	石川石崎1-6
	11	うるま市石川野球場	石川石崎1-6
	12	うるま市石川庭球場	石川石崎1-6
	13	うるま市石川プール	石川石崎2-7
	14	うるま市勝連総合グラウンド	勝連平安名2805
	15	うるま市勝連B&G海洋センター体育館	勝連平安名2805
	16	うるま市勝連B&G海洋センタープール	勝連平安名2805
	17	うるま市与那城総合公園陸上競技場	与那城中央5
	18	うるま市与那城多種目球技場	与那城中央5
	19	うるま市与那城庭球場	与那城中央5
その他関連施設	1	うるま市健康福祉センター「うるみん」	字安慶名488
	2	うるま市いちゆい具志川じんぶん館	字川崎468
	3	うるま市石川地域活性化センター舞天館	石川2313-3
	4	うるま市青少年センター	勝連平安名3032
	5	うるま市シルバー人材センター	字川崎468
	6	農家高齢者創作館	字喜屋武384
	7	農民研修施設	みどり町5-15-10
	8	南風原ふれあいパーク	勝連南風原948
	9	具志川社会福祉センター	字喜屋武382
	10	石川社会福祉センター	石川伊波287-4
	11	与那城社会福祉センター	与那城屋慶名1098
	12	勝連社会福祉センター	勝連平安名3043
児童関連施設	1	みどり町児童センター	みどり町6-9-1
	2	なかきす児童センター	字豊原345-1
	3	いしかわ児童館(チャレンジ館)	石川2-12-22
	4	屋慶名児童館	与那城屋慶名981
	5	宮城児童館	与那城宮城163
	6	子育て支援センター(安慶名保育所内)	字安慶名251
	7	子育て支援センター(すこやか保育園内)	字赤野1391-1
	8	子育て支援センター(百合が丘保育園内)	字大田757
	9	子育て支援センター(あかるい子保育園内)	字栄野比357-4
	10	子育て支援センター(大育保育園内)	石川2287-4
	11	子育て支援センター(むぎの子保育園内)	石川曙3-3-10
	12	子育て支援センター(すくすく保育園内)	字兼箇段1171-10
小学校	1	天願小学校	みどり町1-8-1
	2	高江洲小学校	字高江洲118
	3	兼原小学校	字喜屋武66
	4	あげな小学校	字西原151
	5	田場小学校	字田場713
	6	中原小学校	字宮里731
	7	赤道小学校	字赤道921
	8	具志川小学校	字具志川3133
	9	川崎小学校	字川崎117
	10	伊波小学校	石川伊波287
	11	城前小学校	石川400
	12	宮森小学校	石川1-46-1
	13	南原小学校	勝連南風原279
	14	勝連小学校	勝連内間1173
	15	平敷屋小学校	勝連平敷屋3850
	16	与那城小学校	与那城屋慶名469
	17	津堅小学校	勝連津堅1327
	18	彩橋小学校	与那城平安座8169-2
中学校	1	高江洲中学校	豊原769
	2	あげな中学校	安慶名40
	3	具志川東中学校	具志川2803
	4	具志川中学校	字喜屋武591
	5	伊波中学校	石川東恩納993
	6	石川中学校	石川440
	7	与勝中学校	勝連南風原3615
	8	与勝第二中学校	与那城饒辺153
	9	津堅中学校	勝連津堅1327
	10	彩橋中学校	与那城平安座8169-2
	11	県立与勝緑が丘中学校	勝連平安名3248
高校	1	前原高等学校	字田場1827
	2	具志川高等学校	字喜仲3-28-1
	3	具志川商業高等学校	みどり町6-10-1
	4	中部農林高等学校	字田場1570
	5	沖縄高等特別支援学校	字田場1243
	6	石川高等学校	石川伊波861
	7	与勝高等学校	勝連平安名3248

※「社会教育施設等」にある『うるま市立中央公民館』については、平成24年3月時点で、新たな建設場所等が決まっていないため、旧施設の内容を表示している。

市内には社会教育施設等が14箇所(うち、中央公民館は老朽化に伴い閉館中)、社会体育施設が19箇所のほか、他の市の関連施設や児童関連施設、小・中学校、高等学校といった教育施設が立地している。

本市においては、合併以前の旧市町において各種社会教育・社会体育施設が整備されていたこともあり、主な生涯学習関連施設については比較的、市内全域に分散している状況が伺える。

この他、住民による各種地域活動の拠点として各自治会事務所があり、身近な生涯学習活動の場となっている。

■自治会

具志川地区	1	具志川1・2自治会	具志川381
	2	田場1・2自治会	田場822
	3	赤野自治会	赤野1124
	4	宇堅自治会	宇堅1019
	5	天願自治会	天願76
	6	昆布自治会	昆布1832-83
	7	栄野比自治会	栄野比357-2
	8	川崎自治会	川崎202
	9	西原自治会	西原467
	10	安慶名1区・2区自治会	安慶名263
	11	平良川自治会	平良川350
	12	上平良川自治会	喜屋武371
	13	兼箇段自治会	兼箇段871-2
	14	米原自治会	兼箇段1561-1
	15	赤道1・2自治会	赤道345
	16	江洲自治会	江洲14
	17	宮里	宮里157
	18	喜仲	喜仲3-6-5
	19	上江洲	上江洲326
	20	大田	大田219-1
	21	川田	川田259
	22	塩屋	塩屋92
	23	豊原	豊原253
	24	高江洲	高江洲54-3
	25	前原	前原229-1
	26	志林川	高江洲913
	27	新赤道	赤道972-101
	28	みどり町一二	みどり町2-8-18
	29	みどり町三四	みどり町3-13-5
	30	みどり町五六	みどり町5-7-8
石川地区	31	曙	石川曙2-7-35
	32	南栄	石川436-1
	33	城北	石川2-32-18
	34	中央	石川2-2-11
	35	松島	石川1-27-7
	36	宮前	石川1-49-9
	37	東山	石川東山本町1-17-3
	38	旭	石川東山2-11-2
	39	港	石川赤崎2-11-1
	40	伊波	石川伊波29
	41	嘉手苺	石川嘉手苺366
	42	山城	石川山城389-6
	43	石川前原	石川東恩納947-6
	44	東恩納	石川東恩納480-1
	45	美原	石川東恩納1524

与那城地区	46	照間	与那城照間1115-1
	47	与那城西原	与那城西原99
	48	与那城	与那城142
	49	饒辺	与那城饒辺303-1
	50	屋慶名	与那城屋慶名1098
	51	平安座	与那城平安座409-2
	52	桃原	与那城桃原400-3
	53	上原	与那城上原79
勝連地区	54	宮城	与那城宮城163
	55	池味	与那城池味937
	56	伊計	与那城伊計237
	57	平敷屋	勝連平敷屋4068
	58	内間	勝連内間980
	59	平安名	勝連平安名655-1
	60	南風原	勝連南風原255
	61	浜	勝連浜91
	62	比嘉	勝連比嘉125
	63	津堅	勝連津堅27

(生涯学習関連施設)

位置図 その1

53ページ

※別添PDF参照※

(生涯学習関連施設)

位置図 その1

53ページ

※別添PDF参照※

((生涯学習関連施設)

位置図 その2

55ページ

※別添PDF参照※

(生涯学習関連施設)

位置図 その2

55ページ

※別添PDF参照※

(生涯学習関連施設)

位置図 その3

57ページ

※別添PDF参照※

(生涯学習関連施設)

位置図 その3

57ページ

※別添PDF参照※

(生涯学習関連施設)

位置図 その4

59ページ

※別添PDF参照※

(生涯学習関連施設)

位置図 その4

59ページ

※別添PDF参照※

3) 生涯学習関連施設の利用状況

以下、各種生涯学習関連施設の利用状況等について整理する。

①市立公民館

■市立公民館各施設の建設年度等

施設名	建設年度	年数	床面積	備考
1. 中央公民館	昭和49年4月	38年	1,062m ²	平成22年3月閉鎖
2. 石川地区公民館	平成11年4月	12年	1,866m ²	
3. 与那城地区公民館	昭和53年4月	33年	3,301m ²	
4. 勝連地区公民館	平成11年1月	12年	1,729m ²	

■市立公民館利用者数の推移 (人)

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
131,635	125,986	143,182	121,080	93,687

■地区別公民館利用者数の推移 (人)

	平成18年度	平成22年度
中央公民館	35,233	-
石川地区公民館	32,350	40,696
勝連地区公民館	33,592	19,804
与那城地区公民館	30,460	33,187
市立公民館合計	131,635	93,687

※中央公民館については、平成22年3月閉鎖

■石川地区公民館 利用回数・利用人数(平成22年度)

(回・人)

地区		ホール	会議室	視聴覚室	和室	談話室	調理室	第1研修室	第2研修室	図書室	コンピューター室	合計	
市内	石川地区	利用回数	405	174	78	191	6	32	295	355	450	96	2,082
		利用人数	19,401	1,467	732	1,929	116	446	2,883	4,929	3,884	701	36,488
	具志川地区	利用回数	197		113								310
		利用人数	3,029		920								3,949
市内合計	利用回数	602	174	191	191	6	32	295	355	450	96	2,392	
	利用人数	22,644	1,467	1,652	1,929	116	446	2,883	4,929	3,884	701	40,437	
市外	利用回数	2					1	1				4	
	利用人数	214					34	11				259	
全体	利用回数	604	174	191	191	6	33	296	355	450	96	2,396	
	利用人数	22,644	1,467	1,652	1,929	116	480	2,894	4,929	3,884	701	40,696	

※ホールと視聴覚室については、具志川地区からの利用がある。

■勝連地区公民館 利用回数(平成22年度)

(回)

地区	中ホール	和室	調理実習室	研修室1	研修室2	研修室3	視聴覚室	団体室	総計
勝連地区	313	27	34	66	134	61	28	31	694
具志川地区	25	0	11	0	0	0	46	0	82
計	338	27	45	66	134	61	74	31	776

■勝連地区公民館 利用者延べ人数(平成22年度)

(人)

	地区	中ホール	和室	調理実習室	研修室1	研修室2	研修室3	視聴覚室	団体室	総計
市内	勝連地区	11,144	339	539	952	3,456	553	453	579	18,015
	具志川地区	977	0	214	0	0	0	381	0	1,572
	市内合計	12,121	339	753	952	3,456	553	834	579	19,587
市外		200	10	0	0	0	7	0	0	217
年間計		12,321	349	753	952	3,456	560	834	579	19,804

※中央公民館(具志川)は閉鎖中

※ホール・調理実習室・視聴覚室については、具志川地区からの利用がある。

■与那城地区公民館 利用回数(平成22年度)

(回)

ホール	研修室	和室	調理室	会議室	コンピューター室	学習室	合計
326	147	266	30	36	117	359	1,281

■与那城地区公民館 利用者延べ人数(平成22年度)

(人)

適用	ホール	研修室	和室	調理室	会議室	コンピューター室	学習室	合計
市内	22,069	1,692	3,849	396	466	1,245	3,174	32,891
市外	282						14	296
合計	22,351	1,692	3,849	396	466	1,245	3,188	33,187

※与那城地区は、他からの利用団体はない。

②社会体育施設

■社会体育施設利用状況

(人)

地区名	施設名	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
具志川地区	具志川総合体育館	42,255	60,763	64,436	58,386
	具志川総合グラウンド	360	29,902	73,064	23,681
	具志川野球場	28,810	24,469	25,758	26,805
	具志川庭球場	37,852	40,586	49,721	48,995
	喜屋武マープ公園庭球場	12,387	14,185	16,381	12,796
	具志川グラウンドゴルフ場(予約分)	19,487	38,546	29,576	13,804
石川地区	石川体育館	48,379	48,777	42,164	34,243
	石川プール	6,389	10,909	11,692	10,827
	石川野球場	20,166	21,357	20,390	25,243
	石川屋内運動場	19,013	13,297	15,686	15,976
	石川庭球場	6,243	4,874	4,934	4,428
	伊波中学校運動場夜間照明	4,200	3,430	3,640	2,834
	伊波中学校体育館夜間照明	3,120	2,780	2,260	3,097
与那城地区	与那城総合公園陸上競技場	8,656	8,219	3,247	120
	与那城総合公園多目的広場	6,415	8,077	7,628	10,658
	与那城多種目球技場	13,465	19,669	12,155	5,115
	与那城庭球場	99	201	1,032	2,226
勝連地区	勝連総合グラウンド	131,657	53,795	44,302	34,225
	勝連B&G海洋センター体育館	13,887	17,868	17,542	9,483
	勝連B&G海洋センタープール	6,096	5,005	4,870	5,394

資料:うるま市統計書

■市民芸術劇場(響ホール) (回、日、%、人)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
音楽	74	65	40	51
伝統芸能	32	25	26	23
演劇	9	0	20	1
映画	2	5	4	1
講演	3	4	7	4
集会	13	10	11	14
音楽劇	1	1	7	5
舞踊	1	4	0	0
その他	22	25	24	32
計	157	139	139	131
開館日数(日)	240	251	239	241
稼働率(%)	65.4	55.4	58.2	54.4
入場者数(人)	89,910	71,479	67,506	67,106

■石川会館(大ホール) (回、日、%、人)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
音楽	9	17	20	17
伝統芸能	16	27	20	9
演劇	4	6	9	2
映画	7	4	3	2
講演	8	6	5	6
集会	2	7	5	8
音楽劇	2	6	3	5
舞踊	2	2	0	2
その他	5	11	11	13
計	55	86	76	64
開館日数(日)	299	280	296	259
稼働率(%)	18.4	30.7	25.7	24.7
入場者数(人)	30,285	39,327	42,956	33,385

■市民芸術劇場(燈ホール) (回、日、%、人)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
音楽	67	72	63	46
伝統芸能	29	14	17	16
演劇	2	5	21	1
映画	7	5	5	3
講演	17	15	5	8
集会	5	8	6	8
音楽劇	0	1	0	1
舞踊	1	0	0	0
その他	28	29	30	46
計	156	149	147	129
開館日数(日)	239	252	237	242
稼働率(%)	65.3	59.1	62.0	53.3
入場者数(人)	33,766	24,832	26,729	19,218

■きむたかホール (回、日、%、人)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
音楽	15	11	11	10
伝統芸能	85	82	102	95
演劇	2	3	3	1
映画	3	2	1	1
講演	5	1	8	3
集会	8	7	5	6
音楽劇	0	1	2	0
舞踊	2	0	3	0
その他	23	25	29	31
計	143	132	164	147
開館日数(日)	300	298	296	290
稼働率(%)	47.7	44.3	55.4	50.7
入場者数(人)	29,838	32,794	33,765	39,665

資料:うるま市統計書

③市立図書館

■図書館の利用状況の推移

単位:冊

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
中央図書館	320,051	297,521	304,555	308,018	289,446
石川図書館	65,901	78,679	81,981	76,077	63,602
勝連図書館	46,776	55,457	48,939	46,155	42,728
小計	432,728	431,657	435,475	430,250	395,776
団体	70,454	5,325	4,800	5,832	7,138
合計	503,182	436,982	440,275	436,082	402,914

資料:うるま市の教育

■個人登録者数と個人貸出冊数の推移

単位:人、冊

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
登録者数	市内	2,706	2,271	2,103	2,079	1,902
	市外	131	107	98	107	100
	計	2,837	2,378	2,201	2,186	2,002
貸出冊数	市内	—	416,381	421,516	417,833	384,203
	市外	—	15,276	13,959	12,417	11,573
	計	432,728	431,657	435,475	430,250	395,776

※団体登録貸出は除く

資料:うるま市の教育

■蔵書数の推移

単位:冊

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
中央図書館	267,301	264,497	264,257	251,144	253,630
石川図書館	80,786	82,473	84,507	86,707	88,399
勝連図書館	37,996	38,589	38,981	47,846	49,330
合計	386,083	385,559	387,745	385,697	391,359

資料:うるま市の教育

(2) 庁内各課等が提供している講座等の状況

各課並びに市社会福祉協議会が市民向けに提供した講座等の実施状況をみると、平成23年度では111講座が実施されており、園児から高齢者までを対象に幅広く提供をしている。

講座の内容別では「趣味・教養」に関する講座が40講座と最も多く、「子育て」に関する講座が26講座、「職業・技術」に関する講座が25講座、「社会教育」に関する講座が17講座、「健康・スポーツ」に関する講座が11講座、「芸術・文化」に関する講座が6講座となっている。(分野は重複含む)

①趣味・教養

No.	講座名・研修名	開催場所	目的	対象者					定員	担当課等
				小中高生のみ	成人	高齢者	親子	その他		
1	パソコン講座(前期)	勝連地区公民館	パソコンを学んでみよう!		○				20名	生涯学習振興課
2	市内の戦跡を歩く	勝連地区公民館	平和への思いを新たに		○				20名	〃
3	おいしく野菜を食す(JAちゃんぶるー市場の食育の日をつまみ食い)	勝連地区公民館	野菜料理のレパートリー		○				20名	〃
4	デコアート	勝連地区公民館	オリジナルフォトフレームを作る				○		40名	〃
5	親子星空観察(前期)	勝連地区公民館	(スターウォッチング)				○		40名	〃
6	パソコン講座(親子)	勝連地区公民館	親子でパソコンを学んでみよう!				○		20名	〃
7	女子力up!講座	勝連地区公民館	女子力UPで素敵な女性へ		○				20名	〃
8	男の料理教室	勝連地区公民館	男性が始める食事作り		○				20名	〃
9	パソコン講座(後期)	勝連地区公民館	パソコンを学んでみよう!		○				20名	〃
10	沖縄の薬草教室	勝連地区公民館	古くから伝わる身近な薬草		○				20名	〃
11	おいしく野菜を食す(JAちゃんぶるー市場の食育の日をつまみ食い)	勝連地区公民館	野菜料理のレパートリー		○				20名	〃
12	絵手紙	勝連地区公民館	書くことの良さを見直す		○				20名	〃
13	洋裁(リメイク)	勝連地区公民館	要らなくなった服を使い小物作り・リフォームを考える		○				20名	〃
14	女子力up!講座(再実施)	勝連地区公民館	女子力UPで素敵な女性へ		○				20名	〃
15	親子星空観察(後期)	勝連地区公民館	(スターウォッチング)				○		40名	〃
16	読み聞かせスキルアップ	石川地区公民館	本の読み方のポイント・その他		○				30名	〃
17	親子で楽しむウチナーグチ講座 ～ユンタクサビラ～	石川地区公民館	ウチナーグチでユンタクサビラ				○		30名	〃
18	初歩の家庭菜園	石川地区公民館	家庭菜園のノウハウを学ぼう!		○				30名	〃
19	お家ベーカリー(手作りパン)	石川地区公民館	我が家の手作りパン!		○				28名	〃
20	山野草教室	石川地区公民館	我が家に癒しの空間を...		○				30名	〃
21	料理(スイーツ)	石川地区公民館	美味しいスイーツ発見!		○				28名	〃
22	うたごえ講座	与那城地区公民館	なつかしい「唱歌」を歌おう		○				30名	〃
23	親子講座 しっくいシーサー作り	与那城地区公民館	親子で手作り作品を作ろう				○		30名	〃
24	親子講座 ゆしどうふ作り	与那城地区公民館	親子でもの作りを楽しむ				○		30名	〃
25	フラワー講座	与那城地区公民館	生活に潤いを		○				20名	〃
26	オービクわー巡り	与那城地区公民館	うるま市の島々のロマンを求めて		○				20名	〃
27	親子講座 ゆしどうふ作り	与那城地区公民館	親子でもの作りを楽しむ				○		30名	〃
28	トーターメー講座	勝連地区公民館	トーターメーの歴史と文化を学ぶ		○	○			50名	企画課
29	幼児健康体操	きむたか保育所	健康な体づくりを目的とし元気よく遊べるようにする。				○ (園児)		59名	保育課
30	陶芸教室	きむたか保育所	土に触れ、親子、地域の方と交流をはかると。				○		42名	〃

No.	講座名・研修名	開催場所	目的	対象者					定員	担当課等
				小中高生のみ	成人	高齢者	親子	その他		
31	空手講座	きむたか保育所	沖縄の文化に触れ、心身を鍛える。					○ (園児)	21名	保育課
32	琉舞講座	安慶名保育所	園行事や地域の行事で披露する。					○ (〃)	45名	〃
33	太鼓講座	安慶名保育所	園行事や地域の行事で披露する。					○ (〃)	25名	〃
34	太鼓講座	豊原保育所	郷土のリズムを楽しむ					○ (〃)	23名	〃
35	太鼓講座	石川保育所	地域文化の継承 和太鼓を習得して行事で披露					○ (〃)	22名	〃
36	琉舞・パーランクー	石川保育所	地域文化の継承 和太鼓を習得して行事で披露					○ (〃)	22名	〃
37	太鼓講座	与那城保育所	沖縄の文化に触れ、和太鼓の醍醐味を満喫する。					○ (〃)	21名	〃
38	琉舞	与那城保育所	沖縄独自のリズムに楽しみ琉舞を楽しむ。					○ (〃)	21名	〃
39	パーランクー	与那城保育所	地域の文化に触れ伝統芸能のエイサーに関心を持つ					○ (〃)	21名	〃
40	陶芸教室	与那城保育所	土の感触を楽しみながらオリジナル作品を作る。				○		42名	〃

②子育て

No.	講座名・研修名	開催場所	目的	対象者					定員	担当課等
				小中高生のみ	成人	高齢者	親子	その他		
1	親子自然塾	勝連地区公民館	リーダーの育成と自然環境を学ぶ!				○		20名	生涯学習振興課
2	親子星空観察(前期)	勝連地区公民館	(スターウォッチング)				○		40名	〃
3	パソコン講座(親子)	勝連地区公民館	親子でパソコンを学んでみよう!				○		20名	〃
4	親子星空観察(後期)	勝連地区公民館	(スターウォッチング)				○		40名	〃
5	親子講座 しっくいシーサー作り	与那城地区公民館	親子で手作り作品を作ろう				○		30名	〃
6	親子講座 ゆしどうふ作り	与那城地区公民館	親子でもの作りを楽しむ				○		30名	〃
7	おはなし会	中央図書館	こどもの本の楽しさを知り、本と親しむ。		○	○	○	○(〃)		中央図書館
8	おはなしの部屋	中央図書館	地域の読書活動で活躍している方や読書サークル団体と一緒におはなしの世界を共有する。		○	○	○	○(〃)		〃
9	あかちゃんのためのおはなし会	中央図書館	手遊びやリズム遊び、わらべ歌などを取り入れ、親子のスキンシップをしながら赤ちゃんも絵本に親しむ。				○			〃
10	図書館クイズラリー	中央図書館	クイズを通して、絵本や図書館に親しむ。				○		10組	〃
11	夏休み親子工作教室	中央図書館	工作を作りながら、関連資料の紹介をし課題解決の手助けをする。				○		10組	〃
12	おはなし会	石川図書館児童コーナー	絵本に興味を持たせ、図書館利用の促進を図る。				○			石川図書館
13	夏休み親子おもちゃ作り	石川地区公民館	関連資料を紹介し、興味を持たせ、おもちゃの作り方を学ぶ。				○		30名	〃
14	新春親子凧作り	石川地区公民館	関連資料を紹介し、興味を持たせ、凧の作り方を学ぶ。				○		30名	〃
15	おはなしパラダイス	勝連地区公民館研修室	絵本やおはなしに興味を持たせると共に図書館利用の促進を目的とする。		○	○	○	○(幼児)		勝連図書館
16	人形劇	勝連地区公民館 中ホール	感動や喜びを生る舞台から感じてもらうことを目的とする。		○	○	○	○(〃)	150名	〃
17	夏休み親子工作教室	勝連地区公民館研修室	図書館利用のきっかけづくりになることを目的とする。				○		10組	〃
18	ボランティアによるおはなし会	勝連図書館	絵本やおはなしに興味を持たせると共に図書館利用の促進を目的とする。					○(〃)		〃
19	読書週間行事「お米パワー講座」	勝連地区公民館 調理室	図書館利用のきっかけづくりになることを目的とする。				○		10組	〃
20	食育講座	与那城保育所	食育・子育て支援				○		50名	保育課
21	〃	きむたか保育所	食育・子育て支援				○		50名	〃
22	〃	豊原保育所	食育・子育て支援				○		50名	〃
23	〃	石川保育所	食育・子育て支援				○		50名	〃
24	〃	安慶名保育所	食育・子育て支援				○		80名	〃
25	児童虐待防止講演会	うるみん	虐待防止啓蒙		○				150名	児童家庭課
26	子育て支援HOW TO講座	うるみん	子育ての不安や虐待抑制に繋げる		○				30名	〃

③健康・スポーツ

No.	講座名・研修名	開催場所	目的	対象者					定員	担当課等
				小中高生のみ	成人	高齢者	親子	その他		
1	タヒチアンダンス	勝連地区公民館	効果的な運動をもたらすタヒチアンダンス！		○				20名	生涯学習振興課
2	ポストウェアウォーキング	勝連地区公民館	美しく歩いてシェイプアップ		○				20名	〃
3	リフレッシュ体操 ここも体も軽やかに・・・	石川地区公民館	手軽にできる体操でリフレッシュ		○				30名	〃
4	ベリーダンス	石川地区公民館	健康的なダイエットの重要性とリフレッシュの方法を習得する		○				30名	〃
5	ヨガ	与那城地区公民館	ヨガから始める健康づくり！		○				20名	〃
6	成人水泳教室	① 石川プール ② 勝連B&Gプール	呼吸法、基本的な泳ぎをマスターし、体力づくりを行う。		○				各40名	生涯スポーツ課
7	親子カヌー体験教室	海中道路(あやはし館周辺)	自然と親しみ自然環境の大切さ団体活動の協調性を養う。				○		30組60名	〃
8	水中エクササイズ教室	勝連B&Gプール	体に優しく楽しく生活習慣病の予防に努める。		○				40名	〃
9	成人初心者ゴルフ教室	和合ヒルズゴルフガーデン	ゴルフの正しい知識、体力づくり・健康増進と心身のリフレッシュ。		○				30名	〃
10	スマートエクササイズ教室	具志川体育館	有酸素運動を取り入れ、男性はメタボ解消、女性はしなやかでひきしまった身体づくり。		○				40名	〃
11	地域巡回スポーツ教室	3地区(選定)	体育指導委員が地域に向き、市民の健康づくりに寄与する。		○	○			定員なし	〃

④芸術・文化

No.	講座名・研修名	開催場所	目的	対象者					定員	担当課等
				小中高生のみ	成人	高齢者	親子	その他		
1	デコアート	勝連地区公民館	オリジナルフォトフレームを作る				○		40名	生涯学習振興課
2	絵手紙	勝連地区公民館	書くことの良さを見直す		○				20名	〃
3	親子で楽しむウチナーグチ講座 ～ユンタクサビラ～	石川地区公民館	ウチナーグチでユンタクサビラ				○		30名	〃
4	うたごえ講座	与那城地区公民館	なつかしい「唱歌」を歌おう		○				30名	〃
5	親子講座 しっくいシーサー作り	与那城地区公民館	親子で手作り作品を作ろう				○		30名	〃
6	ボランティア・NPO活動体験	体験プログラムごとに定める	様々な分野のボランティア・NPO活動を体験することで、ボランティア活動やNPOについて理解を深める。地域社会の課題に参画する人材の育成と、地域住民の福祉教育の推進を図ることを目的とする。	○	○	○			体験プログラムごとに設定 ※6プログラム、160名	社会福祉協議会

⑤職業・技術

No.	講座名・研修名	開催場所	目的	対象者					定員	担当課等
				小中高生のみ	成人	高齢者	親子	その他		
1	パソコン講座(前期)	勝連地区公民館	パソコンを学んでみよう!		○				20名	生涯学習振興課
2	パソコン講座(後期)	勝連地区公民館	パソコンを学んでみよう!		○				20名	〃
3	乾燥技術応用による新商品開発講演会	商工会	乾燥技術を応用し、新商品開発するための知識を学ぶ		○				40名	商工観光課
4	公庫融資制度 個別相談会	商工会	融資制度を広く事業者に知ってもらう		○				30名	〃
5	農業経営講座	県中部農業改良普及センター	農業経営の安定、効率化を図る。					○	23名	農政課
6	3D-CAD技術者育成研修	沖縄IT津梁パーク	地域求職者を着実に就労に結び付ける。		○				20名	企業立地雇用推進課
7	沖縄セラピスト育成研修	金武町総合保健福祉センター	地域求職者を着実に就労に結び付ける。		○				20名	〃
8	ホームヘルパー2級資格取得講座	いちゅい具志川じんぶん館	地域求職者を着実に就労に結び付ける。		○				20名	〃
9	健康運動指導士養成講習会	うるま市保健相談センターほか	地域求職者を着実に就労に結び付ける。		○				10名	〃
10	健康運動実践指導者養成講習会	うるま市保健相談センターほか	地域求職者を着実に就労に結び付ける。		○				10名	〃
11	Androidアプリ作成研修	沖縄IT津梁パーク	地域求職者を着実に就労に結び付ける。		○				5名	〃
12	パソコン入門から始める顧客対応研修	IT事業支援センター1号館	地域求職者を着実に就労に結び付ける。		○				20名	〃
13	初歩からわかるWord Excel事務研修	IT事業支援センター1号館	地域求職者を着実に就労に結び付ける。		○				20名	〃
14	就職対策! ビジネスマナー研修	IT事業支援センター1号館	地域求職者を着実に就労に結び付ける。		○				20名	〃
15	CC対応キャリアアップ研修	IT事業支援センター1号館	地域求職者を着実に就労に結び付ける。		○				20名	〃
16	ホームページ制作・PHPで始めるWebアプリ作成研修	沖縄IT津梁パーク	地域求職者を着実に就労に結び付ける。		○				15名	〃
17	初歩から学ぶ映像制作講座	いちゅい具志川じんぶん館	地域求職者を着実に就労に結び付ける。		○				10名	〃
18	台湾ドラマで始める字幕制作講座	IT事業支援センター1号館	地域求職者を着実に就労に結び付ける。		○				15名	〃
19	基礎から始める映像編集講座	いちゅい具志川じんぶん館	地域求職者を着実に就労に結び付ける。		○				15名	〃
20	財務戦略研修	いちゅい具志川じんぶん館	創業者、中小企業による雇用拡大を図る。		○				20名	〃
21	労務管理・人材マネジメント研修	いちゅい具志川じんぶん館	創業者、中小企業による雇用拡大を図る。		○				20名	〃
22	学童保育リスクマネジメント研修	石川保健相談センター	学童保育における安心、安全な活動					○	150名	児童家庭課
23	中・高校生施設体験学習	体験プログラムごとに定める	生徒が施設体験学習をとおして、各施設の役割、職員の仕事内容への理解を深める。また、施設利用者とのふれあい体験をとおしてその方々の暮らしを知ってもらうとともに、生徒たちの交流及び福祉教育の推進を図る。	○					体験プログラムごとに設定 ※118プログラム、433名	社会福祉協議会
24	傾聴講座	うるみん	地域での見守り活動やさまざまなボランティアで活動している方々が、心に寄り添う傾聴の基本的なスキルを身につける事で、お互いの信頼関係が深まり、より良い人間関係を築いていく事を目的に実施。		○				30名	〃
25	“伝える” “発信していく” 広報の紙面づくり講座	うるみん	自治会等の活動・取り組みを伝える“広報紙”について考え、自治会に目を向け共に参加・協力したくなる広報紙づくりを学ぶ場とし、地域福祉力向上を図る事を目的とする。					○	30名	〃

⑥社会教育

No.	講座名・研修名	開催場所	目的	対象者					定員	担当課等
				小中高生のみ	成人	高齢者	親子	その他		
1	市内の戦跡を歩く	勝連地区公民館	平和への思いを新たに		○				20名	生涯学習振興課
2	親子自然塾	勝連地区公民館	リーダーの育成と自然環境を学ぶ！				○		20名	〃
3	女子力up！講座	勝連地区公民館	女子力UPで素敵な女性へ		○				20名	〃
4	サービズわー巡り	与那城地区公民館	うるま市の島々のロマンを求めて		○				20名	〃
5	民生委員・児童委員 防災勉強会	うるみん	各種災害の特性や心得等防災に関する知識を学ぶ					○ (民生委員)	80名	総務課
6	新赤道自治会 防災勉強会	新赤道公民館	各種災害の特性や心得等防災に関する知識を学ぶ			○			30名	〃
7	旭区自治会 防災勉強会	旭区公民館	各種災害の特性や心得等防災に関する知識を学ぶ		○				30名	〃
8	うるま市保育施設職員防災講演会	市民芸術劇場	各種災害の特性や心得等防災に関する知識を学ぶ		○				300名	〃
9	施設体験学習と夏のボランティアNPO活動体験	市内の各施設	ボランティアの養成	○					400名	生活福祉課
10	教職員向けボランティア福祉教育	うるみん	計画中		○				計画中	〃
11	福祉教育サポーター教育	うるみん	計画中		○				計画中	〃
12	傾聴ボランティア要請講座	うるみん	計画中		○				計画中	〃
13	ボランティア養成講座	うるみん	計画中		○				計画中	〃
14	ボランティア・NPO活動体験	体験プログラムごとに定める	様々な分野のボランティア・NPO活動を体験することで、ボランティア活動やNPOについて理解を深める。地域社会の課題に参画する人材の育成と、地域住民の福祉教育の推進を図ることを目的とする。	○	○	○			体験プログラムごとに設定 ※6プログラム、160名	社会福祉協議会
15	中・高校生施設体験学習	体験プログラムごとに定める	生徒が施設体験学習をとおして、各施設の役割、職員の仕事内容への理解を深める。また、施設利用者とのふれあい体験をとおしてその方々の暮らしを知ってもらうとともに、生徒たちの交流及び福祉教育の推進を図る。	○					体験プログラムごとに設定 ※118プログラム、433名	〃
16	傾聴講座	うるみん	地域での見守り活動やさまざまなボランティアで活動している方々が、心に寄り添う傾聴の基本的なスキルを身につける事で、お互いの信頼関係が深まり、より良い人間関係を築いていく事を目的に実施。		○				30名	〃
17	出前講座「小地域ネットワーク（近隣見守り援助体制）づくり」	実施自治会公民館 ※9ヶ所	地域住民が要支援者を日常的に見守り、支えていくことについて研修しみんなで話し合い考え、福祉のネットワーク（近隣援助体制）の確立に寄与することを目的にこの出前講座を開催。		○				特に定めていない	〃

(3) 地区公民館利用団体の状況

各地区公民館を利用している団体（サークル）について、活動日、時間帯、会員数等を以下に整理する。

■平成23年度 うるま市立石川地区公民館利用団体(サークル)一覧表

曜日	登録番号	サークル名	活動日	活動回数	場所	活動時間	会員数	備考
日	1	家庭倫理の会 スマイルサークル(セミナー)	隔週 第 3 週	1	図書室	10:00~12:30	21	
月	2	琉舞サークル「寿の会」(琉球舞踊)	毎週 1~4週	4	ホール	14:00~16:00	21	
	3	みほそダンススポーツ(社交ダンス)	毎週 1~4週	4	ホール	20:00~22:00	20	
	4	my-eigo.com(英会話)	毎週 1~4週	4	視聴覚室	19:00~21:00	19	
	5	月曜会(パッチワーク・着付け)	毎週 1~4週	4	和室	14:00~16:00	10	活動停止中
	6	沖縄琴正会 石川月・月サークル(大正琴)	毎週 1~5週	4~5	図書室	10:00~12:00	16	
	7	ハッピーパソコンサークル(パソコン)	毎週 1~4週	4	コンピューター室	10:00~12:00	10	
	火	8	ラビエン・ローズ・ベリダンスサークル(ベリダンス)	毎週 1~5週	4~5	ホール	10:00~12:00	10
9		琉球舞踊サークル みほそ(琉球舞踊)	毎週 1~4週	4	ホール	19:00~21:00	25	
10		沖縄琴正会 すみれ会(大正琴)	毎週 1~4週	4	会議室	10:00~12:00	10	
11		ファヨイルドンアリ(韓国語)	毎週 1~4週	4	視聴覚室	19:30~21:30	12	
12		島唄弾遊会(三線)	毎週 1~4週	4	和室	19:00~21:00	11	
13		ラベンダー(アロマ)	隔週 第 3 週	1	調理室	19:30~21:30	26	
14		かな書道サークル「千草」(書道)	毎週 1~4週	4	第1研修室	10:00~12:00	13	
15		ハワイアンフラダンス ピカケ(フラダンス)	毎週 1~4週	4	第1研修室	20:00~22:00	13	
16		パッチワークサークル(パッチワーク)	毎週 1~5週	4~5	図書室	10:00~12:00	10	
17		文化箏サークルさくらの会(文化箏)	毎週 1~4週	4	図書室	16:00~18:00	10	
水	18	石川高齢者民謡愛好会(民謡)	毎週 1~4週	4	ホール	10:00~12:00	73	
	19	民謡サンダンカ(民謡)	毎週 1~4週	4	ホール	15:00~17:00	30	
	20	石川民謡愛好会(民謡)	毎週 1~4週	4	ホール	20:00~22:00	24	
	21	手話サークル ふくぎの会(手話)	隔週 1・3・4週	3	会議室	19:30~21:30	10	活動停止中
	22	沖縄語サークル(沖縄語)	毎週 1~4週	4	視聴覚室	19:00~21:00	15	
	23	カサブランカ水彩画サークル(水彩画)	隔週 1・3週	2	第1研修室	14:00~16:00	13	
	24	石川FDC(フォークダンス)	毎週 1~5週	4~5	第1研修室	19:30~21:30	13	
	25	紅型サークル(紅型)	隔週 1・3・5週	2~3	図書室	10:00~13:00	11	
	26	はがき絵サークル「彩」(はがき絵)	隔週 2・4週	2	図書室	10:00~12:00	4	活動停止中
	27	大正琴高齢者サークル(大正琴)	隔週 1・2・3週	3	図書室	14:00~16:00	15	
	28	パソコンサークル ゆいまーる(パソコン)	毎週 1~4週	4	コンピューター室	19:30~21:30	12	
木	29	石川カジマヤーの会(琉球舞踊)	毎週 1~4週	4	ホール	10:00~12:00	48	
	30	導引養生功サークル(導引養生功)	隔週 1・3週 2・4週	4	ホール 図書館	19:00~21:00	12	
	31	うるま市華いちもんめ(民謡)	隔週 2・4週	2	ホール	20:00~22:00	30	
	32	高齢者書道サークル(書道)	隔週 2・4週	2	会議室	9:00~11:00	12	
	33	うるま吟友会(詩吟)	毎週 1~4週	4	会議室	14:00~16:00	3	
	34	スヌービー(タティングレース)	毎週 1~4週	4	第1研修室	14:00~16:00	18	
	35	石川太極拳同好会(太極拳)	毎週 1~4週	4	第1・2研修室	19:30~21:30	24	
	36	木彫りサークル うなーぶ(木彫り)	毎週 1~4週	4	図書室	14:00~16:00	17	
金	37	石川みほそ太鼓(太鼓)	毎週 1~5週	4~5	ホール	17:00~19:00	40	
	38	ウイラニ フラサークル(フラダンス)	毎週 1~4週	4	ホール	20:00~21:30	13	
	39	民謡三味線サークル(三味線)	毎週 1~5週	4~5	会議室	19:30~21:00	10	
	40	オカリナサークル・石川(オカリナ)	隔週 2・4週	2	視聴覚室	19:00~21:00	20	
	41	うーまく会(子育て)	隔週 第 2 週	1	和談話室	12:00~16:30	10	
	42	島つばき(三線)	毎週 1~4週	4	和室	20:00~22:00	14	
	43	ローズdeアロマサークル(アロマ)	隔週 第 2 週	1	調理室	19:00~21:00	19	
	44	自強術サークル(自強術)	毎週 1~4週	4	第1研修室	10:00~12:00	13	
	45	シナプロ会(韓国語)	隔週 2・4週	2	第1研修室	19:30~21:30	10	
	46	文化琴サークル 仲良会(文化琴)	毎週 1~4週	4	図書室	19:00~21:00	10	うるみに活動場所を変更
土	47	うるま市民謡団体連絡協議会(民謡)	隔週 第 4 週	1	ホール	10:00~12:00	36	
	48	千鳥俳句会(俳句)	隔週 第 2 週	1	会議室	14:00~16:00	15	活動停止中
	49	島つばき土曜会(三線)	毎週 1~4週	4	和室	20:00~22:00	17	
	50	タイフーン・トワラズ(スクエアダンス)	毎週 1~4週	4	第1研修室	19:00~21:00	16	
	1	家庭倫理の会 スマイルサークル(セミナー)	隔週 第 2 週	1	図書室	10:00~12:30	21	

■平成23年度 うるま市立与那城地区公民館利用団体(サークル)一覧表

曜日	登録番号	サークル名	活動日	活動回数	場所	活動時間	会員数	備考
日		-						
月	1	パッチワークサークル(パッチワーク)	毎週 1～5週	4～5	和室	20:00～22:00	15	
	2	あやはし野の草の会(山野草)	隔週 第3週	1	調理室 会議室	19:00～21:00	14	
	3	華の会(タティングレース)	隔週 2・4週	2	コンピュータ室	19:00～21:00	12	
火	4	真美あやはしサークル(健康体操)	毎週 1～4週	4	ホール	19:30～21:00	9	
	5	サークル わかば(三線)	毎週 1～5週	4～5	和室	20:00～22:00	30	
水	6	ピリアロハ(フラダンス)	毎週 1～5週	4～5	ホール	20:00～21:30	14	
	7	三線の花(三線)	毎週 1～5週	4～5	和室	18:00～19:30	10	
	8	押し花サークル(押し花)	隔週 1・3週	2	会議室	14:00～16:00	12	
	9	ていーだの会(三線)	毎週 1～5週	4～5	研修室	20:00～22:00	11	
木	10	あやはしキララダンス(社交ダンス)	隔週 1・3週 2・4週	4	ホール 研修室	19:30～21:00	10	
	11	あやはし民謡愛好会(民謡)	隔週 2・4週	2	ホール	20:00～22:00	11	
	12	あやはし古典音楽サークル(三線)	毎週 1～5週	4～5	和室	20:00～22:00	12	
	13	花の会(フラワーアレンジメント)	隔週 第3週	1	調理室	19:00～21:00	12	
金	14	市老連与那城支部(民謡)	隔週 2・4週	2	ホール	14:00～16:00	24	
	15	うるま天龍太鼓(太鼓)	毎週 1～5週	4～5	ホール	20:00～22:00	71	
	16	操体道サークル(操体道)	毎週 1～5週	4～5	和室	20:00～22:00	9	
	17	墨サークル(書道)	毎週 1～4週	4	研修室	18:00～20:00	15	
土	18	紅ばな心嘩(太鼓)	毎週 1～5週	4～5	ホール	20:00～22:00	31	
	19	うるま市パソコン友の会(パソコン)	毎週 1～5週	4～5	コンピュータ室	10:00～12:00	12	

■平成23年度 うるま市立勝連地区公民館利用団体(サークル)一覧表

曜日	登録番号	サークル名	活動日	活動回数	場所	活動時間	会員数	備考
日	1	うるま市勝連盆栽同好会(盆栽)	隔週 第2週	1	団体室	12:00～17:00	23	
月	2	トトロちゃん(健康体操)	毎週 1～4週	4	ホール	19:00～20:00	17	
	3	勝連フラダンスサークル レイ・ヒナヒナ(フラダンス)	毎週 1～4週	4	ホール	20:00～22:00	21	
	4	勝連三線サークル(三線)	毎週 1～5週	4	研修室-1	20:00～22:00	10	
	5	琴楽流大正琴普及会(大正琴)	毎週 1～5週	4～5	研修室-3	20:00～22:00	10	
	6	ヨガサークル 月火美人(ヨガ)	毎週 1～5週	4	ホール	10:00～12:00	19	
火	7	勝連民謡サークル うりずん(民謡)	毎週 2～5週	3～4	ホール	14:00～16:00	17	
	8	勝連民謡愛好会(民謡)	毎週 1～4週	4	ホール	19:30～21:30	22	
	9	生花同好会(生花)	隔週 1・3週	2	研修室-3	14:00～16:00	10	
	10	デジカメ同好 結の会(デジカメ)	隔週 第2週	1	視聴覚室	14:00～16:00	12	
水	2	トトロちゃん(健康体操)	毎週 1～4週	4	ホール	19:30～20:30	17	
	11	う～ぶ山工房(陶芸)	毎週 1～5週	4～5	陶芸教室	20:00～22:00	25	
木	12	Pico(ピコ)の会(パソコン)	毎週 1～4週	4	視聴覚室	14:00～16:00	11	
金	13	歌声サークル「わらべの会」(コーラス)	隔週 1・3・5週	2～3	ホール	10:00～12:00	65	
	14	太極拳武術サークル(太極拳)	毎週 1～5週	4～5	ホール	14:00～16:00	8	
	15	与勝CREW(ストリートダンス)	毎週 1～5週	4～5	ホール	19:00～21:00	15	
	16	オカリナサークル 風の音(オカリ)	毎週 1～4週	4	研修室-1	19:00～21:00	11	
	17	PC歩みの会(パソコン)	毎週 1～4週	4	視聴覚室	19:00～21:00	14	
土	18	Lo toco(ロ・トコ)(軽音楽)	毎週 1～5週	4～5	ホール	18:00～20:00	12	
	19	三線サークル ていんとてん(三線)	隔週 1・3週	2	和室	16:00～18:00	19	
	20	表現倶楽部 きむたか(表現)	毎週 1～5週	4～5	和室	18:00～20:00	15	
	21	ていあんだの会(料理)	隔週 第2週	1	調理実習室	14:00～16:00	20	
	22	Lino Dancers(リノダンサーズ)(ダンス)	毎週 1～5週	4～5	研修室-1～3	18:00～20:00	61	

なお、中央公民館の閉鎖に伴い、中央公民館を拠点に活動していた団体は、各地区公民館やその他の公共施設に活動拠点を移している。

平成 23 年度現在、石川地区公民館では 50 団体（活動休止中の団体等を含む）、勝連地区公民館では 19 団体、与那城地区公民館では 22 団体が登録されており、民謡やダンス、音楽、手工芸、語学、パソコン等、様々なサークル活動が行われている。

(4) うるま市社会福祉協議会 ボランティアセンター登録団体

うるま市社会福祉協議会ではボランティアセンターを運営しており、57のボランティアグループが団体登録をしている。活動内容は様々であり、福祉活動をはじめ、清掃・美化活動、学習支援、交流活動等、様々な取組みを行っている。

	グループ名	主な活動	会員数	定例会日時	集合場所
1	いしかわりーディングサービス 相思樹の会	音訳活動、朗読サービス、視覚障害者との交流	14	第2土曜日	うるま市老連石川支部 老人研修室
2	市民朋の会	施設訪問、オムツ作り	14	第4水曜日	特別養護老人ホーム「楽 寿園」
3	うるま市老人クラブ連合会石川 支部	施設訪問、清掃活動、行事への協 力	1750	第1木曜日 14:00~16:00	うるま市老連石川支部 老人研修室
4	うるま市石川民謡愛好会	施設訪問、レク指導、福祉行事へ の協力・介助	30	毎週水曜日	うるま市石川地区公民館
5	健康の泉石川道場	健康づくり、施設訪問	15	毎週火・木・土曜日	うるま市石川保健相談セ ンター
6	うるま市石川分区赤十字奉仕団	施設訪問及び定期奉仕作業、介助 活動、募金活動、献血協力	83	第2木曜日	うるま市石川保健相談セ ンター
7	うるま市第5民生委員児童委員 協議会	福祉行事への協力	34	第1火曜日	うるま市石川地区公民館
8	美原保育園チビッコ掃除団	公園・ビーチの清掃	24	月1回	美原保育園
9	ラスカル保育園	公園・ビーチの清掃、給食サービ ス	21	月1回	ラスカル保育園
10	倫理研究所 家庭倫理の会 石川 支部	子守りボランティア	20	月2回	うるま市石川地区公民館
11	手話サークルきむたかの会	手話活動、交流活動	6	木曜日	うるま市社協勝連支所
12	ボランティア めだかの会	施設内での布のカッティング、福 祉事業への協力	10	第2・4火曜日	陽光館
13	要約筆記サークル「ひよこ」	聴覚障がい者への情報保障（文字 伝達）	8	毎週土曜日 14:00~16:00	うるま市健康福祉セン ター「うるみん」
14	かりゆし友会	草刈り作業、食事介助	20	第1水曜日	具志川厚生園、うるま市 芸術劇場
15	具志川なつメロ友の会	施設訪問・福祉事業に対する資金 造成事業	7	第2・4日曜日	うるま市中央公民館
16	うるま市ガールスカウト	環境美化、市行事への協力	16	毎週土曜日	中央公民館
17	点字サークル 点訳工房	広報誌の点訳、福祉事業への協力	4	第1・2火曜日	うるま市健康福祉セン ター「うるみん」
18	音訳サークル「すだちの会」	視覚障がい者への広報誌等の音訳 活動・児童生徒への読み聞かせ活 動	22	第4木曜日	うるま市健康福祉セン ター「うるみん」
19	うるま市与那城社会福祉を考 える会	理容サービス、施設訪問、友愛訪 問活動、福祉事業への協力	23	毎月20日	うるま市与那城社会福祉 センター
20	うるま市第2民生委員児童委員 協議会	老人友愛訪問活動、施設訪問、福 祉行事への協力	26	毎月6日	うるま市与那城社会福祉 センター
21	うるま市老人クラブ連合会与那 城支部	福祉行事への協力	988	随時	うるま市与那城社会福祉 センター
22	ナーグシクンチナーグループ (宮城地区)	一人暮らし老人の友愛訪問、児童生 徒への読み聞かせ	6	随時	宮城公民館
23	コザ・パイロットクラブうるま 支部	障害者への支援・交流 幼児への 脳の大切さの指導	7	毎月2回	いずみ苑
24	学習サポートチーム かかゆま	さまざまな場所での学習支援ボラ ンティア	6	随時	随時
25	昆布ジュニアライフセービング クラブ	海岸清掃・環境体験学習等	10	第2・4日曜日	昆布大浜海岸、宇堅ビー チ

	グループ名	主な活動	会員数	定例会日時	集合場所
26	NPO法人 沖縄災害救助犬協会	災害救助犬の公開訓練・出動、セラピー犬の育成・施設訪問	184	毎週日曜日	沖縄県警グラウンド（うるま市太田）
27	大正琴 虹の会	大正琴演奏での施設訪問	6	随時	随時
28	健康レクダンスクラブゆいまーる	レクリエーション指導・出演、行事への協力	15	毎週水曜日	うるま市健康福祉センター「うるみん」
29	手話サークル絆	手話活動、交流活動、外出援助	19	毎週木曜日	うるま市健康福祉センター「うるみん」
30	石川芽ぶきの会	新一年生へのお守り太鼓配布、福祉施設への交流活動など	16	第2土曜日 (変更あり)	石川保健相談センター 第2・4土曜日 13:30～17:30
31	ていーだぬふぁー童唄会	子どもたちによるわらべ唄の伝承出演など	20	毎週土曜日	ていーだぬふぁー屋（うるま市場）
32	うるみんクインテット	楽器演奏の音楽を通じたボランティア活動（福祉施設や学校、個人宅など）	17	随時	うるま市健康福祉センター「うるみん」
33	乾流太鼓保存連盟 和の会	太鼓、空手、舞踊などの出演でのボランティア活動。メンバーが小学生のため休日の活動が可能	15	毎週水・土	池原シズ舞踊研究所内 毎週水・土
34	特定非営利活動法人 マングローブEEクラブ	マングロープ水辺環境の保全活動（マングロープ植樹・クリーン活動） 環境教育（小・中・高保育園出前講座、マングロープウォッチング） 川河の生き物調査 コーディネーター養成	40	マングロープウォッチング、クリーン活動 偶数月 第3土曜日	うるま市州崎マングロープテラス
35	うるま市民踊団体連絡協議会	民踊を通しての市内各種祭りへの協力（出演）、施設への訪問活動	700	第4土曜日→リーダー研修 毎週水曜日→研修、練習 第2・4木曜日→運営委員会、役員会	随時
36	one ness-trinity ワンネスの会	各フリーマーケットにて資金作りをし、下記の団体へ寄付し世界の子供たちのサポート・応援活動 WFP、FP、ユニセフ等の国際ボランティアの支援、PR、支援金送金にて子供たちの応援	10	特になし	特になし
37	車椅子レクダンス普及会うるま支部	車椅子フォークダンスの出演・指導等	10	毎月第3土曜日 10:00～12:00	天願公民館
38	うるま市ストリートダンス	ブレイクダンスによるステージ出演。メンバーは、高校生や卒業生	8		
39	ピンキーストーンズ	環境美化活動	16		随時
40	前原ソフトクラブ	環境美化活動	12		
41	うるま市史跡ガイドの会	世界遺産である勝連城跡を始め数多くの文化財のガイド	15		
42	山城区婦人会	道路沿いの樹木・花木の管理	24	毎月第2日曜日 9:00～11:00	山城区公民館、区内
43	ホルト通り会	道路沿いの樹木・花木の管理	20		
44	旭通り会	道路沿いの樹木・花木の管理	20		
45	わいわい、〇（おたすけ）	地域の高齢者施設や保育所等へエイサーを通しての訪問活動	8	毎週月曜日19時～	赤道小体育館
46	平敷屋友愛会	地域での福祉活動	36	毎月第2第4火曜日	平敷屋公民館
47	ひるがおの会	一人暮らしのお年寄りや体が不自由な方の庭の草刈り等	4	第1土曜日、第3土曜日	
48	沖縄国際大学ボランティアサークル	子どもからお年寄りまでを対象。交流や清掃、行事等への協力。	80	不定期	
49	フォリエ	中央図書館での幼児向け読み聞かせやリトミック活動。	4	不定期	
50	布ナブ生活応援団	布ナブキンの普及活動。出前説明会。	10	不定期	

	グループ名	主な活動	会員数	定例会日時	集合場所
51	草刈り隊グラスホッパーズ	高齢者宅等の草刈り		不定期	
52	スペシャルオリンピックス日本・沖縄	知的障がい者のサポート、スペシャルオリンピックスへの支援			
53	日曜・リサイクル市実行委員会	廃棄された物品を販売し、売上を東日本大震災被災者への義援金とする。	30	H23 5/9, 5/23, 6/13, 6/27	中部北環境施設組合 2F
54	倭	子育て支援	6		
55	沖縄県警察学校	知的障害者施設、高齢者施設のサポート活動	94		
56	癒し空間 はあていりい	健康福祉まつり等でのリンパマッサージ体験 ・リンパ講（リンパストレッチ、セルフマッサージ	20	月3~4回（不定期）	うるま市内（店・他）
57	デイサービスセンター スイム	地域活動への協力	15	不定期	未定

※解散・休止中の団体を除く

2. 生涯学習の推進に関する市民アンケート結果

1. 調査の目的等

1) 調査の目的

今後の具体的な生涯学習まちづくりを総合的に展開するにあたり、市民の生涯学習の取り組み実態や今後の活動意向、施策に対する意見等を把握し、生涯学習振興の指針である「うるま市まちづくり生涯学習推進基本計画」の策定にむけた基礎資料とすることを目的とする。

2) 調査方法・回収結果等

- ①調査対象：20歳代～70歳代の市民
- ②抽出方法：自治会毎の人口・年代割により、住民基本台帳より無作為抽出
- ③調査方法：郵送による配布・回収
- ④実施期間：平成23年8月19日～平成23年9月15日まで

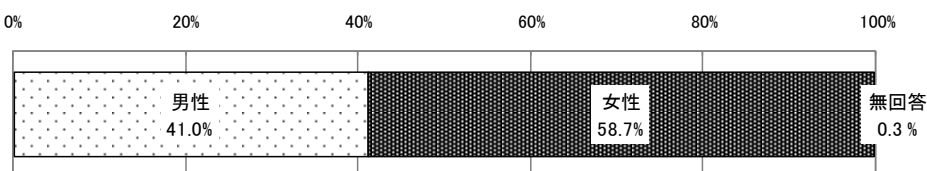
配布数、有効回答数については以下のとおりとなる。

配布数	有効回答数	有効回答率
2,000件	603件	30.2%

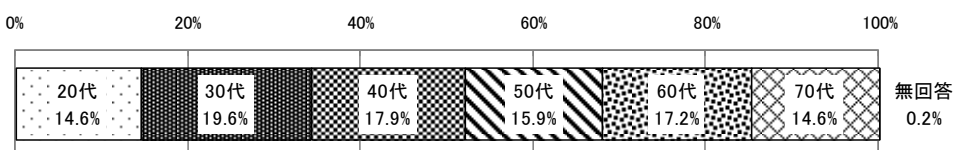
2. 調査結果

1) 回答者について【属性】

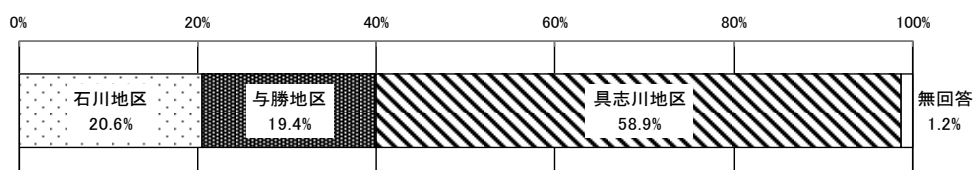
F1：性別 「男性」が4割強、「女性」が6割弱と、女性の回答が多い。



F2：年代 「30歳代」が約2割と最も多く、次いで「40歳代」～「60歳代」が2割弱、「20歳代」「70歳代」が1割強となっている。



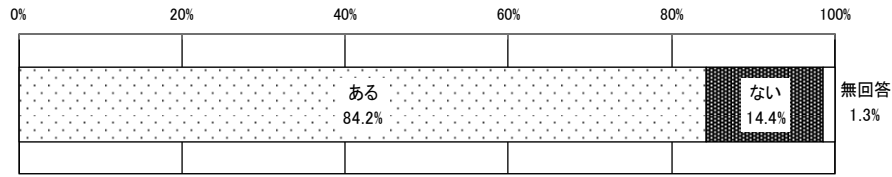
F3：お住まいの地域 小学校区別の回答をもとに市域を3地区（具志川地区・石川地区・与勝地区）に区分してみると、抽出データの地区人口の割合とほぼ同じ割合となっている。



2) 「生涯学習」という言葉について (問1: 聞いたことがあるか、問2: イメージ)

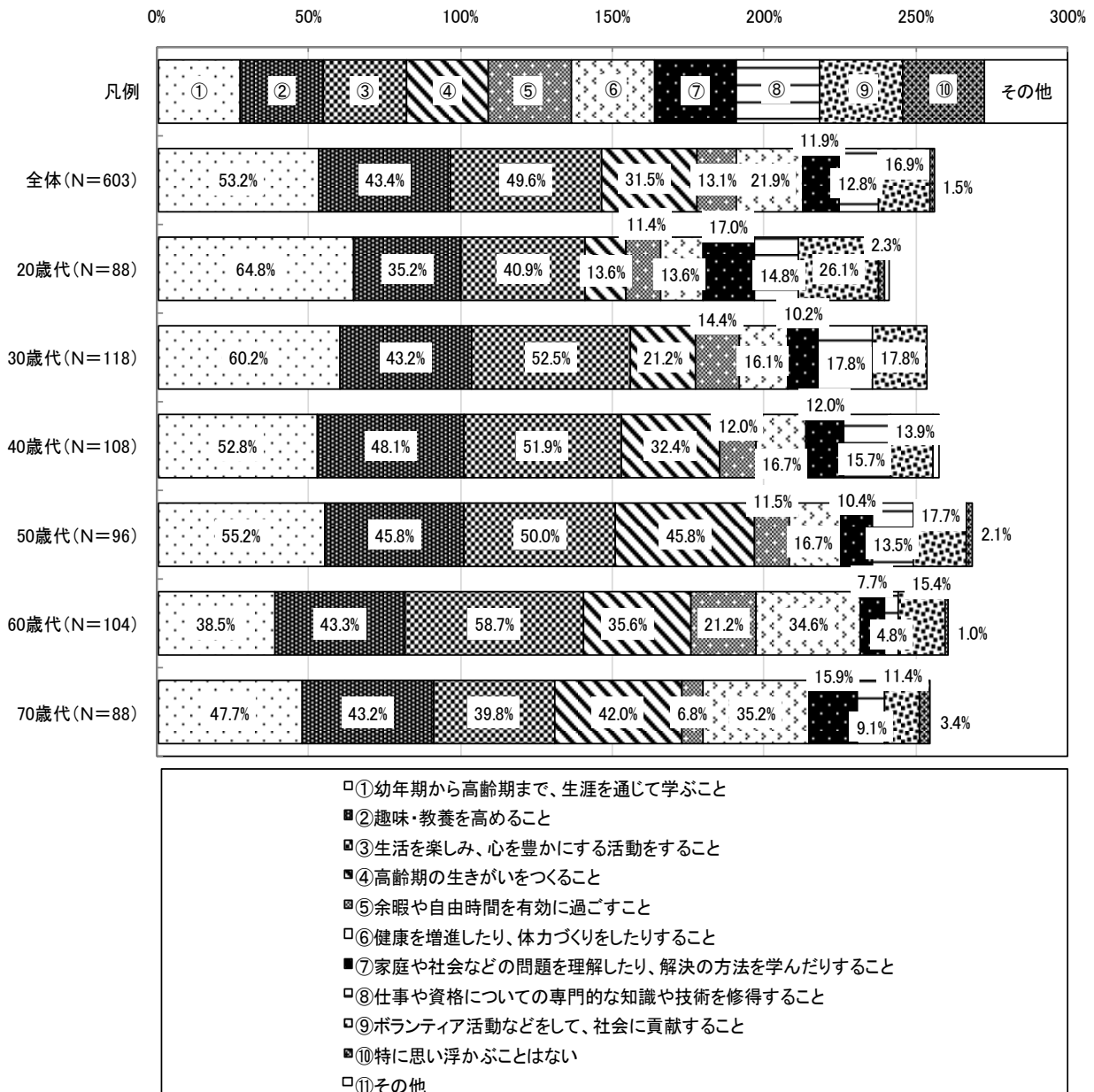
問1: 「生涯学習」という言葉を聞いたことがあるか

- ・ 8割強が「聞いたことがある」と回答。殆どの方が「生涯学習」の名称を認知している。



問2: 「生涯学習」という言葉から思い浮かぶこと

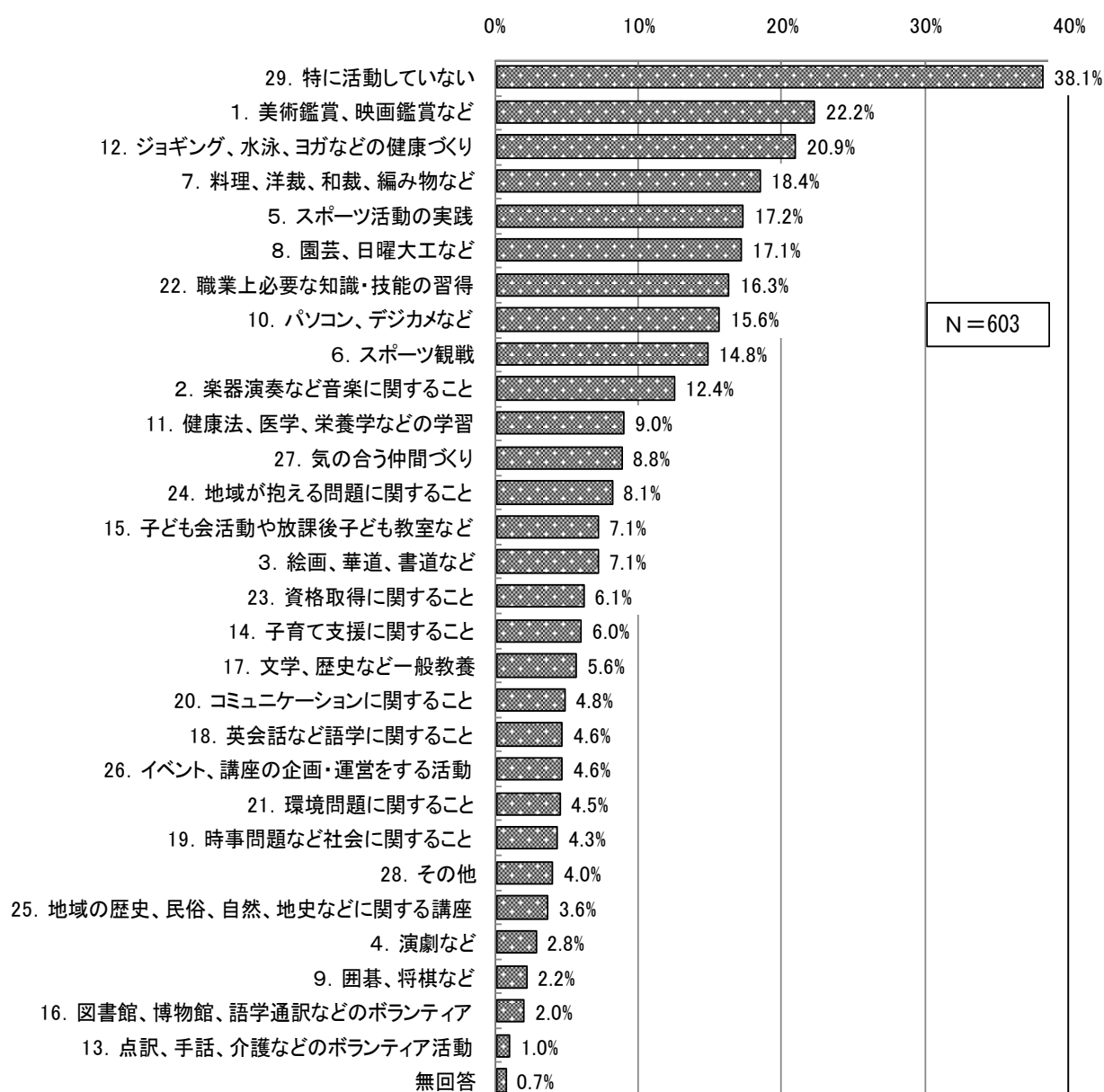
- ・ 「①幼年期から高齢期まで、生涯を通じて学ぶこと」、「②趣味・教養を高めること」、「③生活を楽しみ、心を豊かにする活動をする事」が、それぞれ4割以上と高くなっている。
- ・ 年代別にみると、年代が高いほど『健康増進や、体力づくり』、『高齢期の生きがいづくり』に関する具体的なイメージを持っている。



3) 学習活動の状況 (問3 : 行っている学習活動、問4-1~6 : 活動形態やきっかけなど)

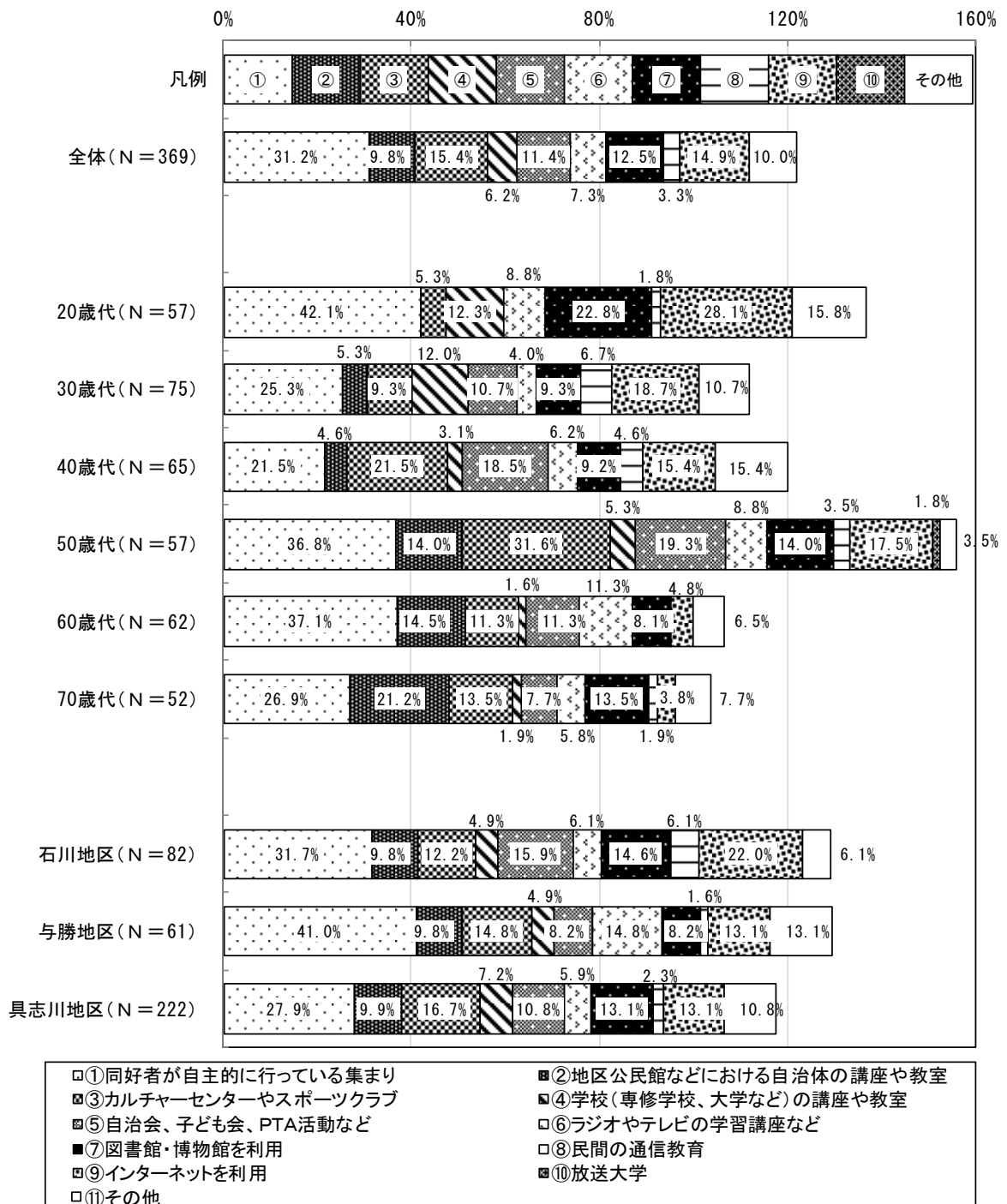
問3 : 行っている学習活動

- ・「29. 特に活動していない」と「無回答」を除いた6割強は、何らかの学習活動をしている。その内容をみると、「1. 美術鑑賞、映画鑑賞など」、「12. ジョギング、水泳、ヨガなどの健康づくり」等となっている。
- ・男女別にみると、男性で「5. スポーツ活動の実践」や「8. 園芸、日曜大工など」、女性で「7. 料理、洋裁、和裁、編み物など」の割合が高くなっている。
- ・20歳代~50歳代で『知識・技能の習得や資格取得に関する項目』（22、23）が、60歳代~70歳代では「8. 園芸、日曜大工など」が高くなっている。



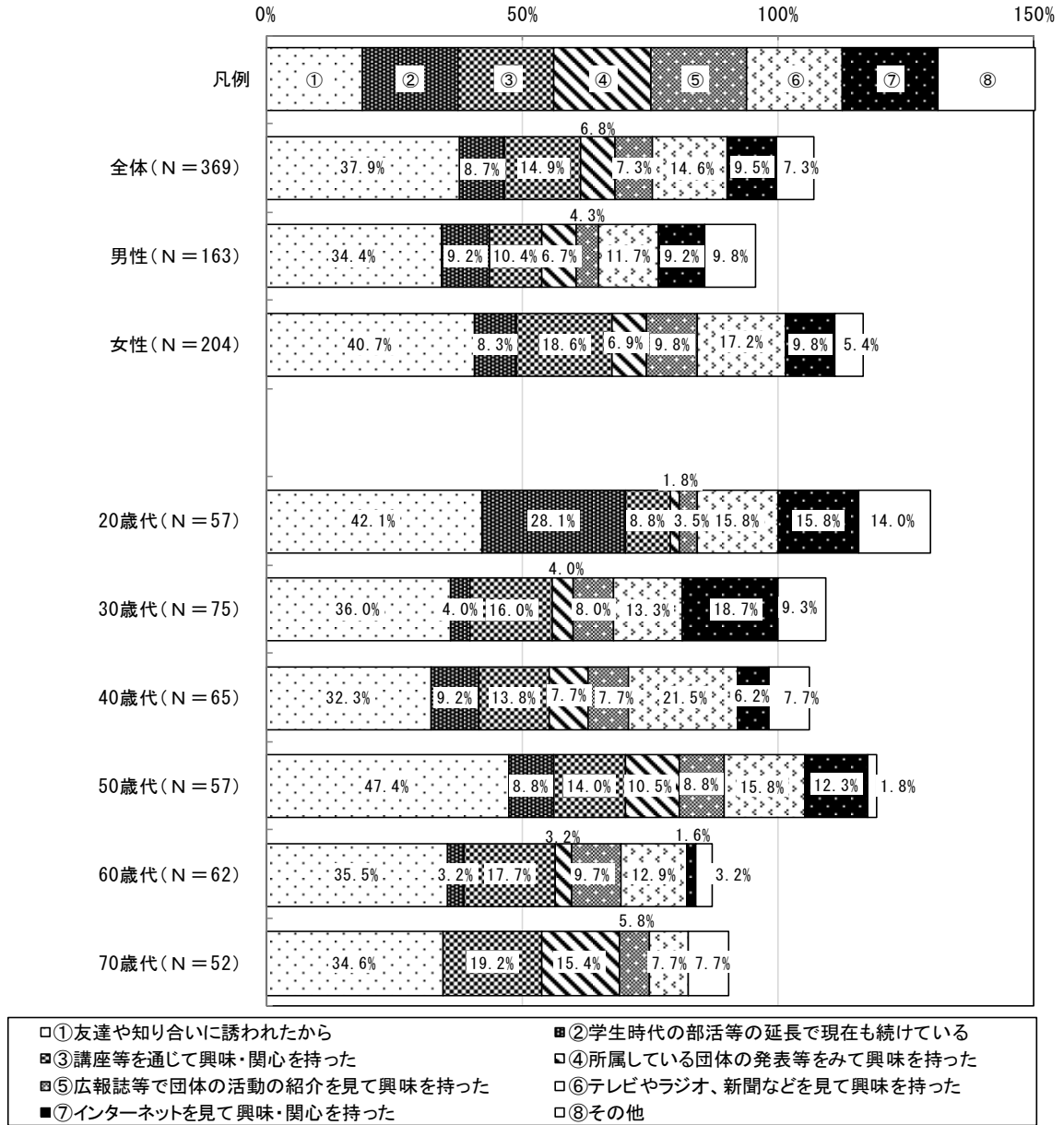
問4-1：活動の形態

- ・「①同好者が自主的に行っている集まり」、「③カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室」、「⑨インターネットを利用」の順で高い。一方『市が提供する講座の利用』（②、⑦）は、1割前後にとどまっている。
- ・年代別にみると、年代が高いほど「②地区公民館などにおける自治体の講座や教室」が、20歳代で「⑨インターネットを利用」が多い。40歳代・50歳代では「③カルチャーセンターなど民間の講座や教室」や「⑤自治会、子ども会、PTA活動など」が高い。
- ・地区別にみると、石川地区は「⑨インターネットを利用」と「⑤自治会、子ども会、PTA活動など」が、与勝地区では「①同好者が自主的に行っている集まり」が高くなっている。



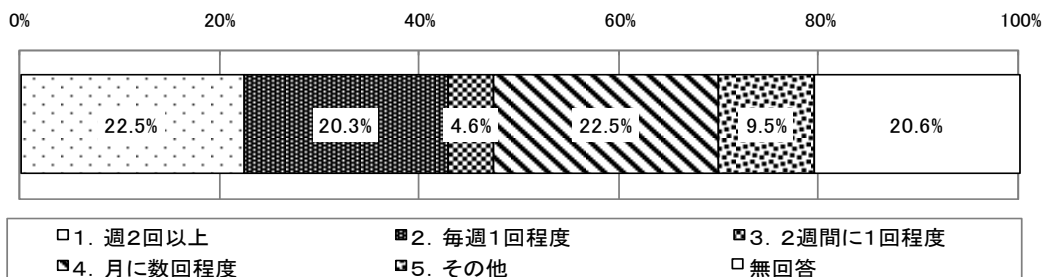
問4-2：活動に参加したきっかけ

- ・「①友達や知り合いに誘われたから」が4割弱と高く、次いで「③講座等を通じて興味・関心を持った」、「⑥テレビやラジオ、新聞などを見て興味・関心を持った」となっている。
- ・年代別では、20歳代で「②学生時代の部活等の延長で現在も続けている」が多く、若い年代で「⑦インターネットを見て興味・関心を持った」が高い。



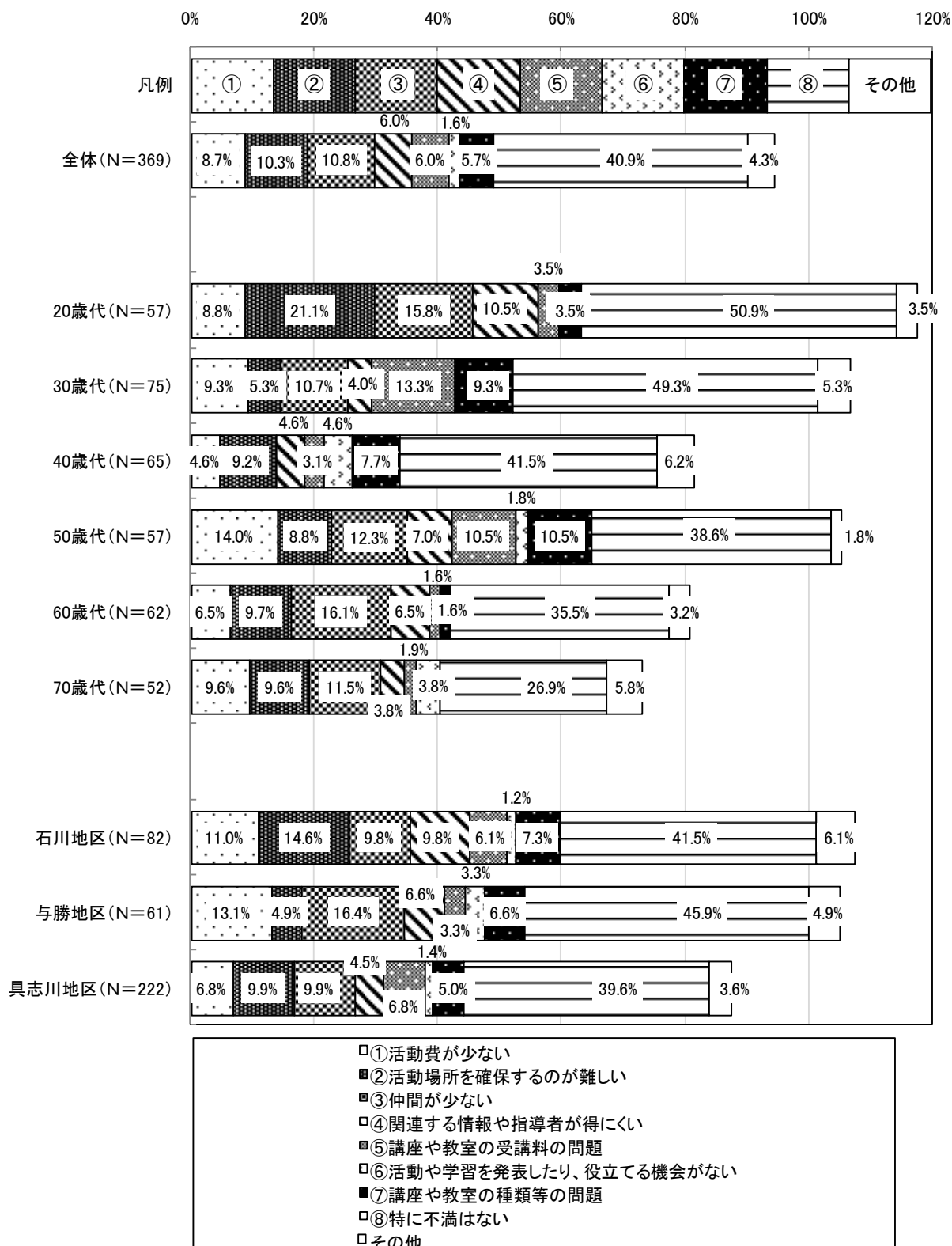
問4-3：活動の頻度

- ・「週2回以上」と「月に数回程度」がともに2割強、「毎週1回程度」が約2割。



問4-5：現在の学習活動の不満や不都合

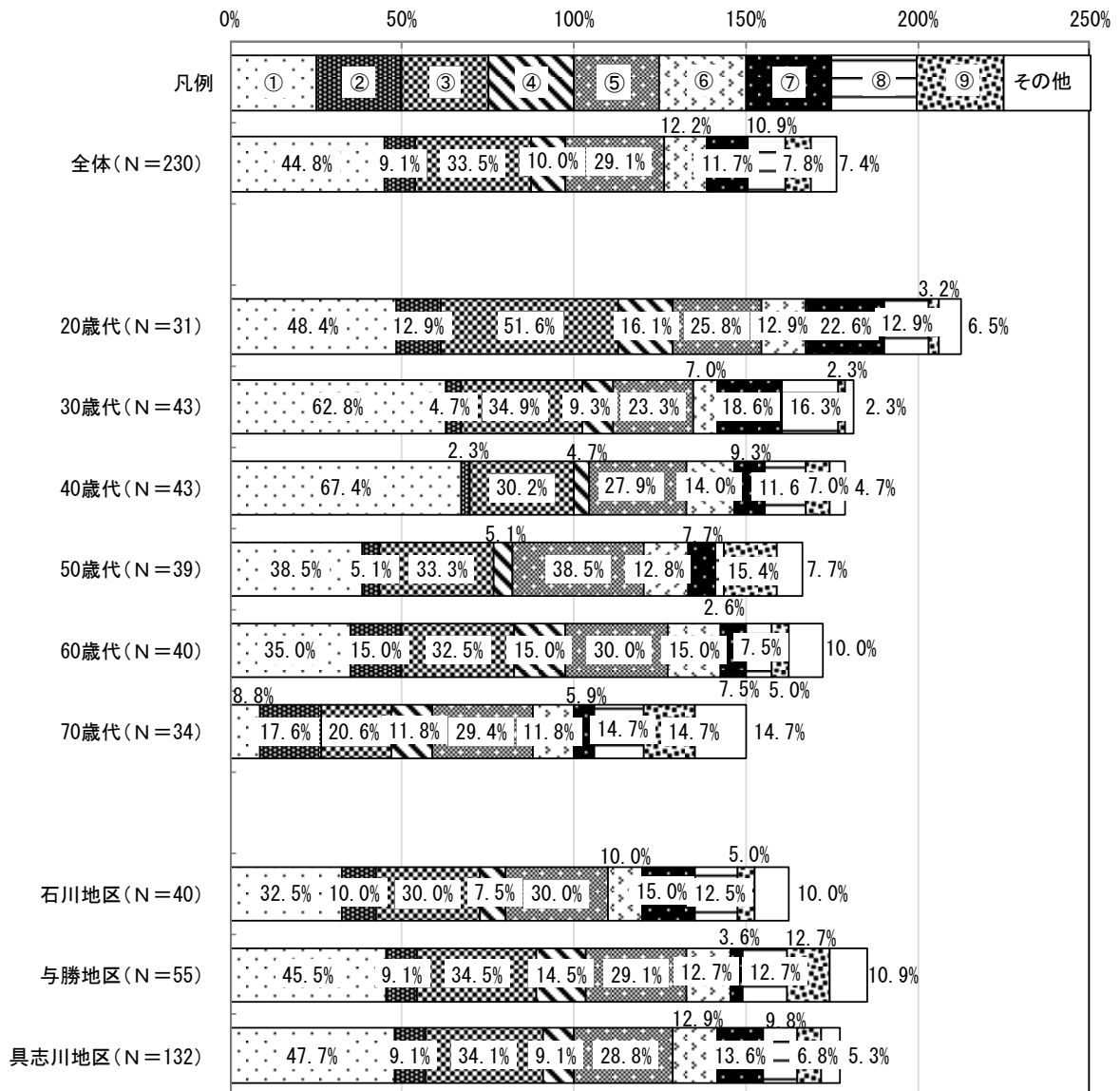
- ・特に不満はないと感じている割合が約4割と高いものの、「⑧不満はない」と「無回答」を除いた3割強が、活動への何らかの不満を感じている。不満な点として「②活動場所を確保するのが難しい」や「③仲間が少ない」が約1割で、それ以外の項目は1割を下回っている。
- ・年代別にみると、20代は「②活動場所を確保するのが難しい」と感じている。



問4-6：学習活動を行っていない理由

- ・「①仕事、子育てなどが忙しく、時間に余裕がない」、「③どこでどのような学習ができるのか、生涯学習に関する情報が少ない」、「⑤きっかけがつかめない」が多く、学習者の境遇に起因する問題や情報不足による問題が主となっている。
- ・年代別にみると、20～40歳代で「①仕事、子育てなどが忙しく、時間に余裕がない」が高い割合となっている。20歳代で「③生涯学習に関する情報が少ない」も高い。
- ・地区別では、大差は見られない。

問4-6 学習活動を行っていない理由は何ですか

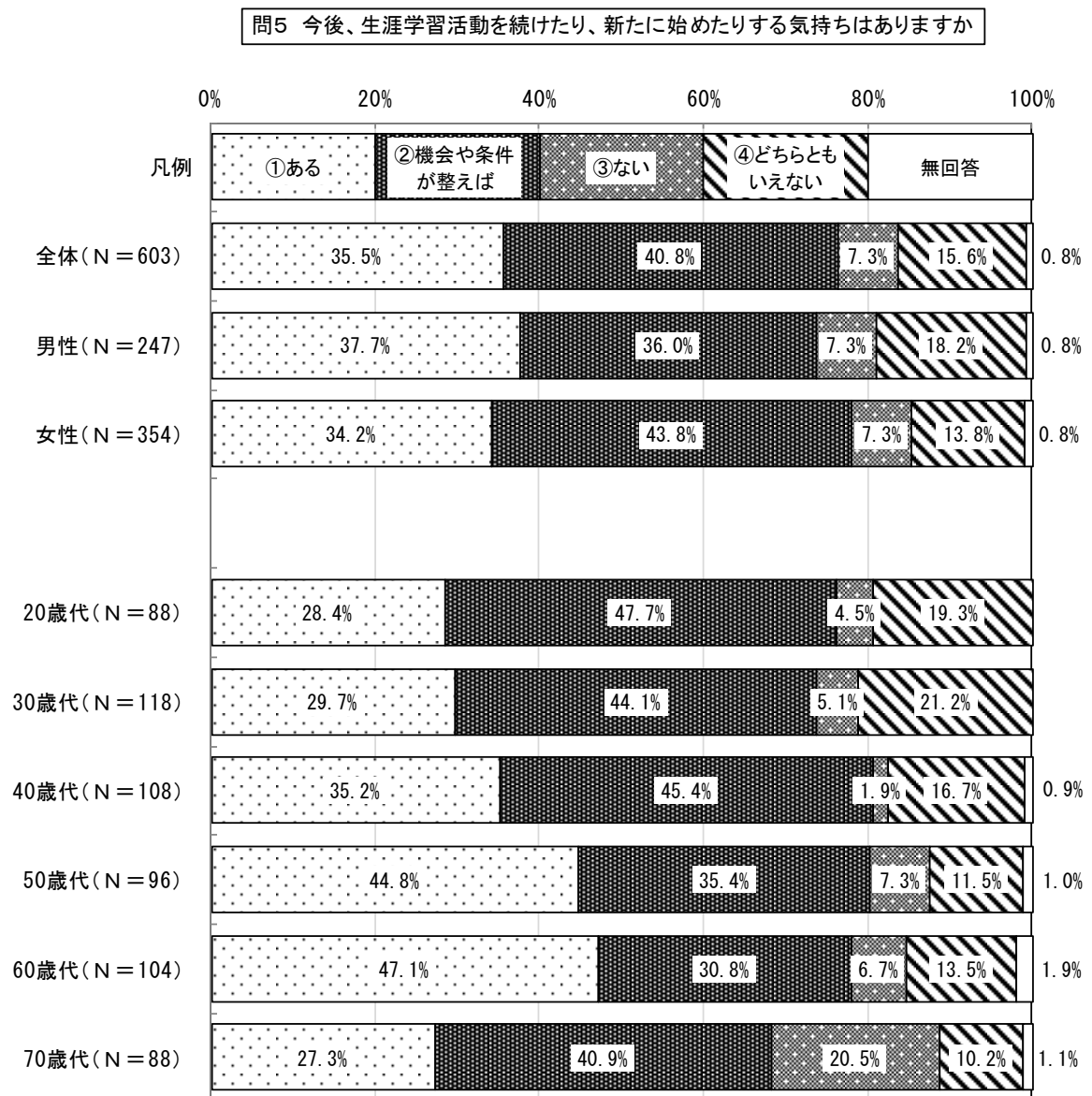


- ①仕事、子育てなどが忙しく、時間に余裕がない
- ②学習する必要性を特に感じなかったから
- ③生涯学習に関する情報が少ない
- ④自分の興味がある活動が少ない
- ⑤きっかけがつかめない
- ⑥取り組んでみたいことはあるが、未経験なので不安である
- ⑦費用がかかる
- ⑧学習場所が身近にない
- ⑨特に理由はない
- ⑩その他

4) 学習活動の意向（問5：学習の継続・新規意向、問6：学習活動をしたい理由）

問5：学習の継続・新規意向

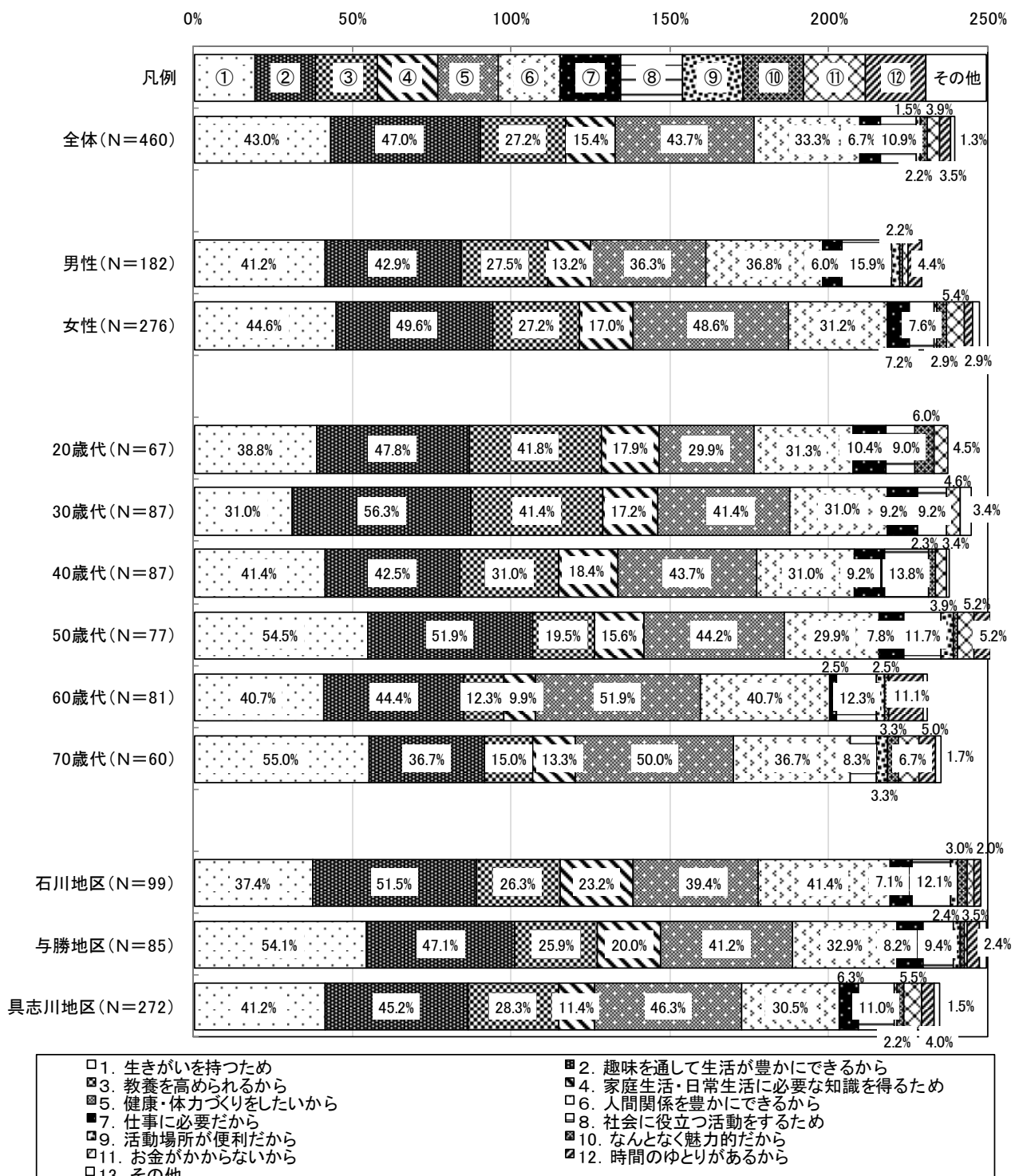
- ・ 8割弱が『生涯学習をするつもりがある』（「ある」+「機会や条件が整えば始めたい」）としている。一方「③ない」は1割以下にとどまっている。現状以上に、生涯学習に取り組みたいとする意向がみられた。（問3で現在学習活動をしている人：61.2%）
- ・ 約4割が「②機会や条件が整えば始めたい」と回答していることから、学習機会の創出や条件整備に力を入れていく必要があるといえる。
- ・ 年代別にみると、20歳代から60歳代にかけて、年代が上がるにつれ学習意向も強い。しかし70歳代で「ない」とする割合が高くなっている。若い年代で「機会や条件が整えば始めたい」の割合が高い。



問6：学習活動をしたい理由

- ・「①生きがいを持つため」、「②趣味を通して生活が豊かにできるから」、「⑤健康・体力づくりをしたいから」が主な理由となっている。
- ・男女別にみると、女性で「⑤健康・体力づくりをしたいから」の割合が若干高くなっているほかは、大きな違いは見られない。
- ・年代別にみると、若い年代ほど「③教養を高められるから」が高く、年代が高いほど「⑤健康・体力づくりをしたいから」の割合が高くなっている。
- ・地区別にみると、与勝地区で「①生きがいを持つため」が若干多い。

問6 あなたが学んでみたい(学習活動をしたい)理由は何ですか。

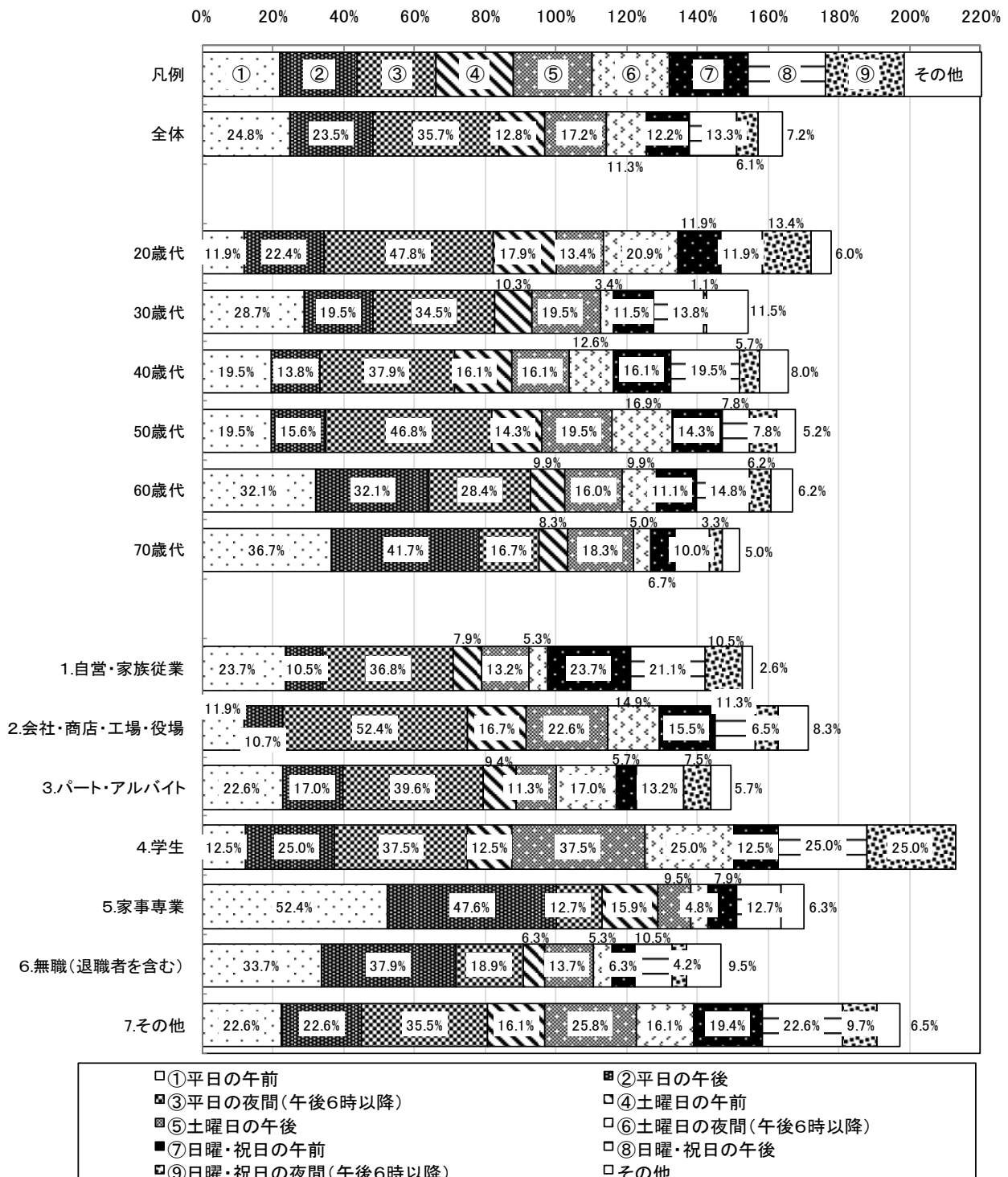


5) 学習活動の時間帯や携帯（問7：時間帯、問8：活動形態、問9：活動場所の範囲）

問7：学習活動の時間帯

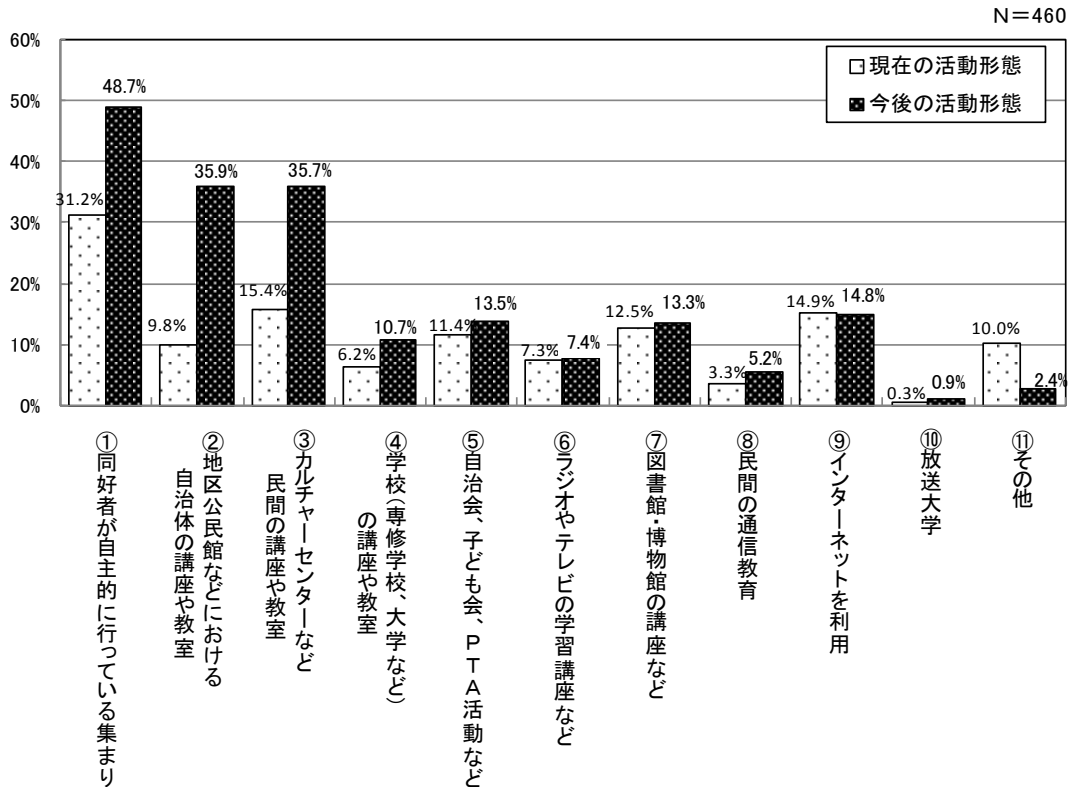
- ・活動は、休日よりも平日に行いたいとする意向が多い。
- ・年代別では、若い年代では「平日の夜間」が、年代が高いほど「平日の午前」が多い。
- ・職業別にみると、「1.自営・家族従業」、「2.会社等の勤務」、「3.パート・アルバイト」は、「平日の夜間」が高い。「5.家事専業」、「6.無職（退職者を含む）」は、『平日の活動』（①～③）を希望する割合が高い。

問7 どの時間帯に活動を行いたいですか。



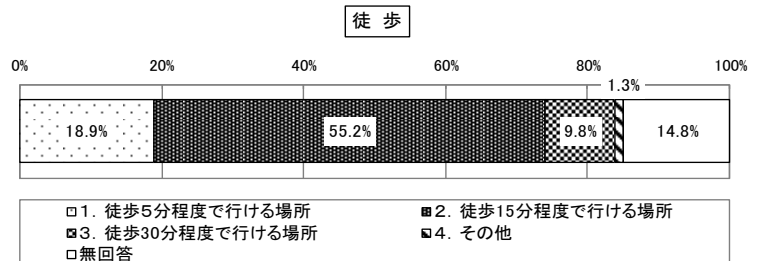
問8：活動形態

- ・「①同好者が自主的に行っている集まり」、「②地区公民館などにおける自治体の講座や教室」、「③カルチャーセンターなど民間の講座や教室」の形態を求める意向が多い。

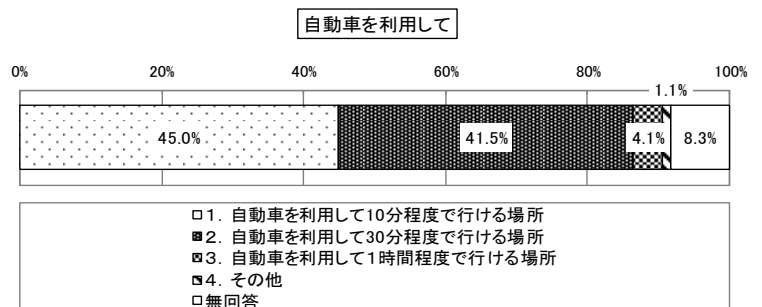
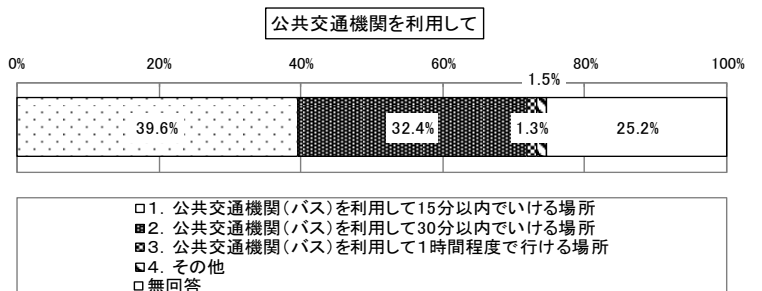


問9：活動の中心となる場所の範囲

- ・徒歩での利用は、「15分程度で行ける場所」が5割強、「5分程度で行ける場所」は2割強と、7割強が15分以内の範囲としている。

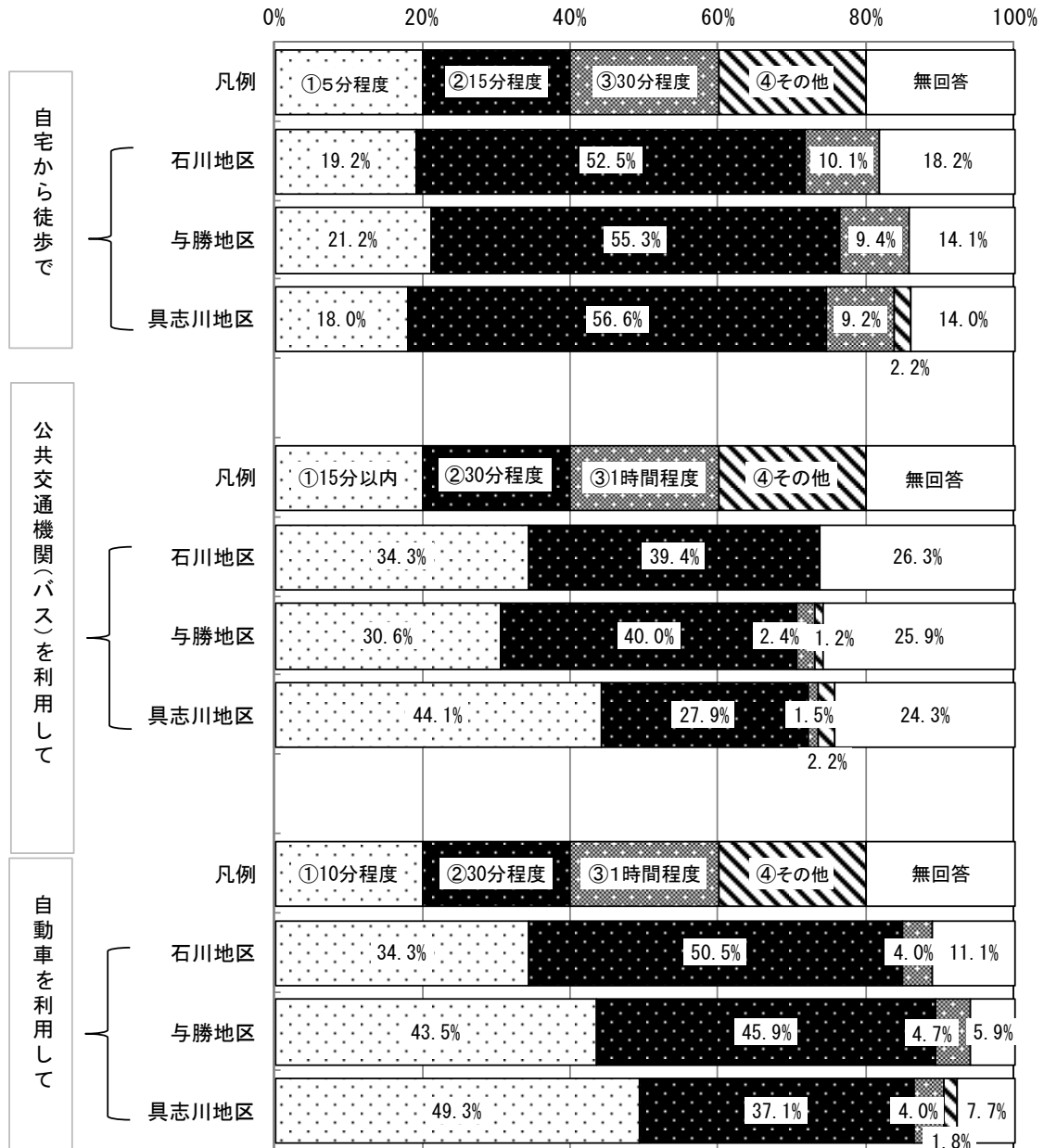


- ・公共交通機関や自動車での利用は、「その他」、「無回答」を除いて、所要時間が短いほど高い傾向にある。



- ・地区別でみると、徒歩でいける範囲について、大差は見られないものの、公共交通機関や自動車を利用する場合、具志川地区に比べて石川地区・与勝地区では、所要時間が長い範囲まで活動場所として可能としている。

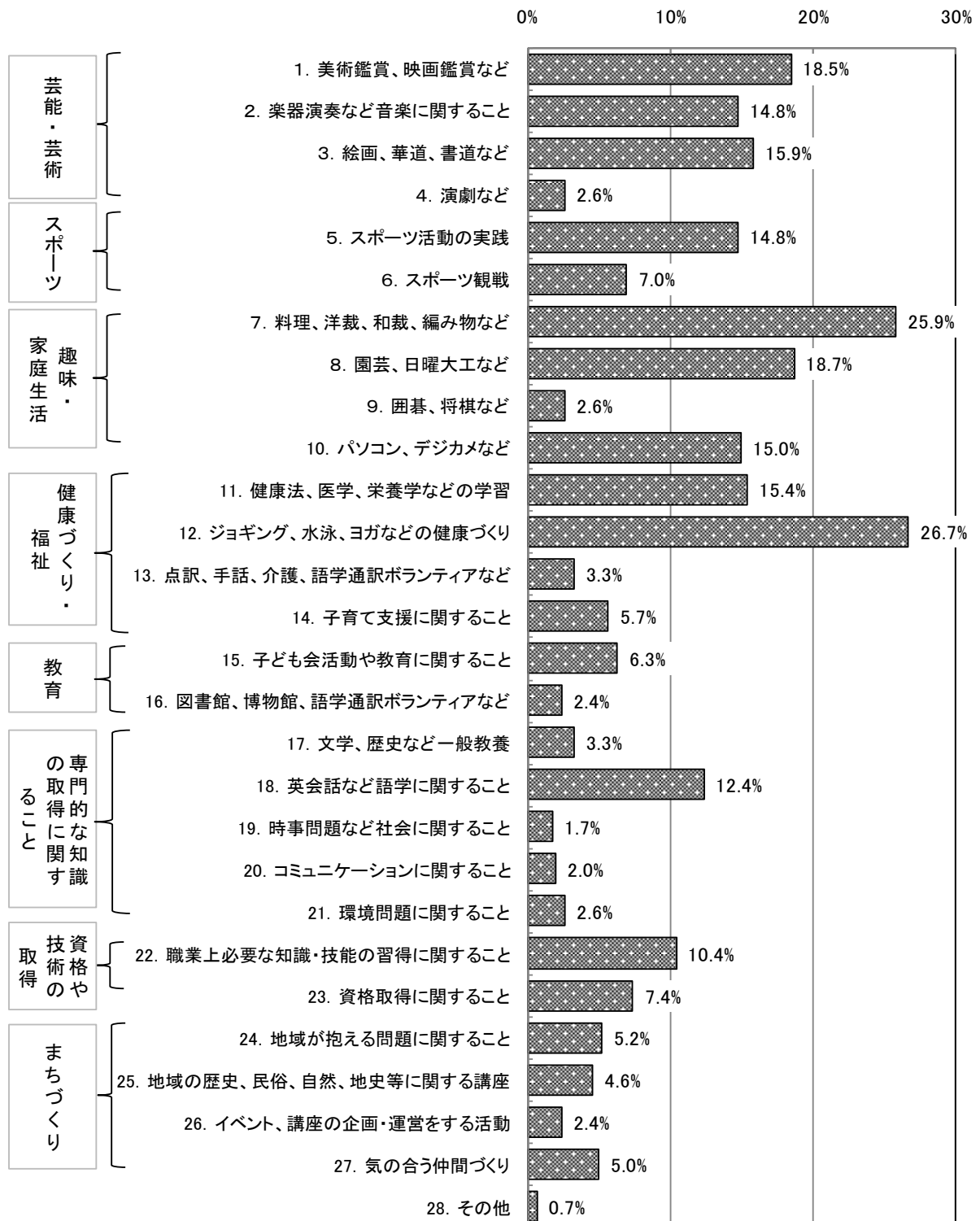
問9 活動の中心となる場所は、自宅からどのくらいの範囲なら可能か



6) 取り組みたい学習活動（問 10）と学習活動で得た知識や技能について（問 11）

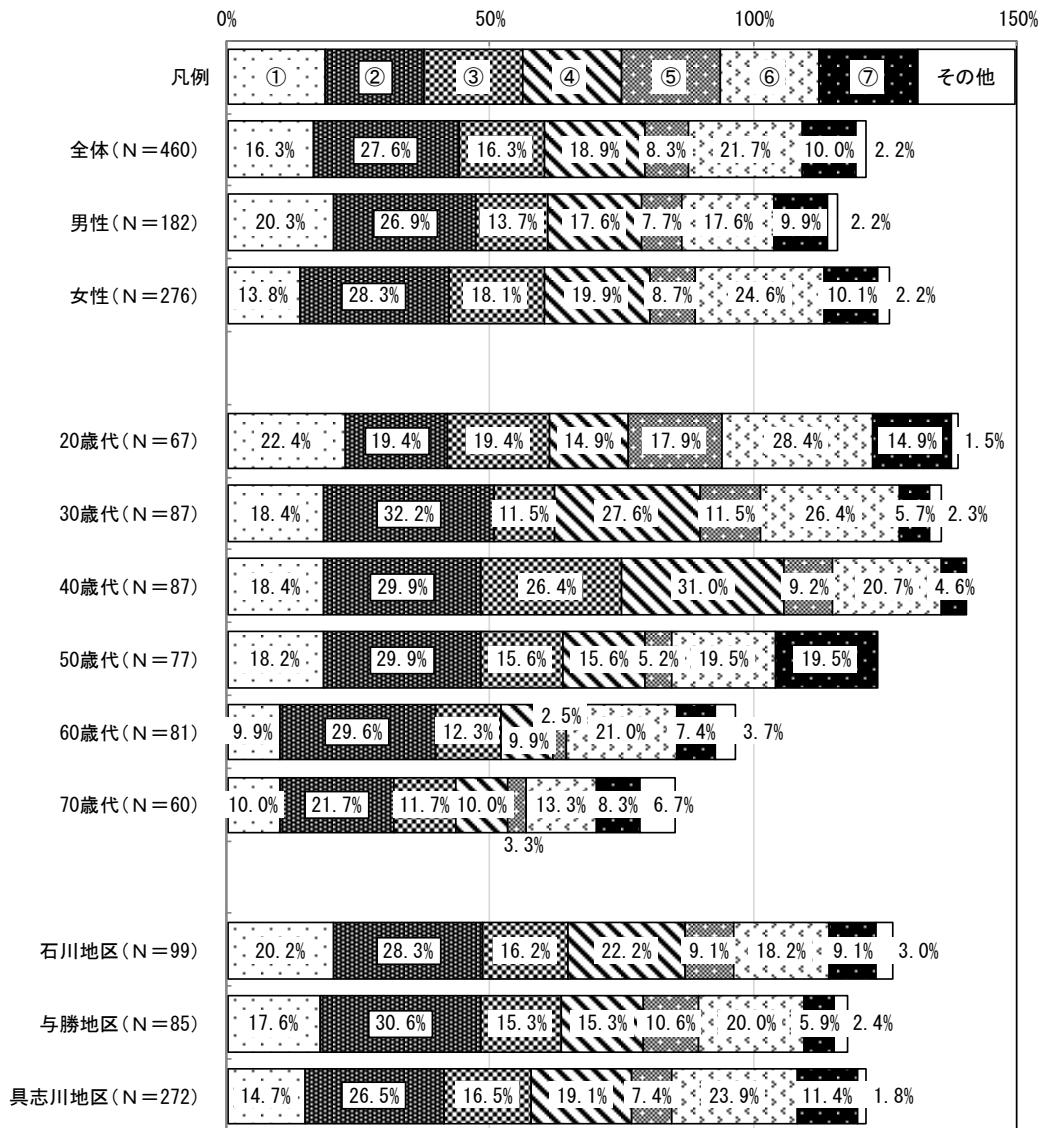
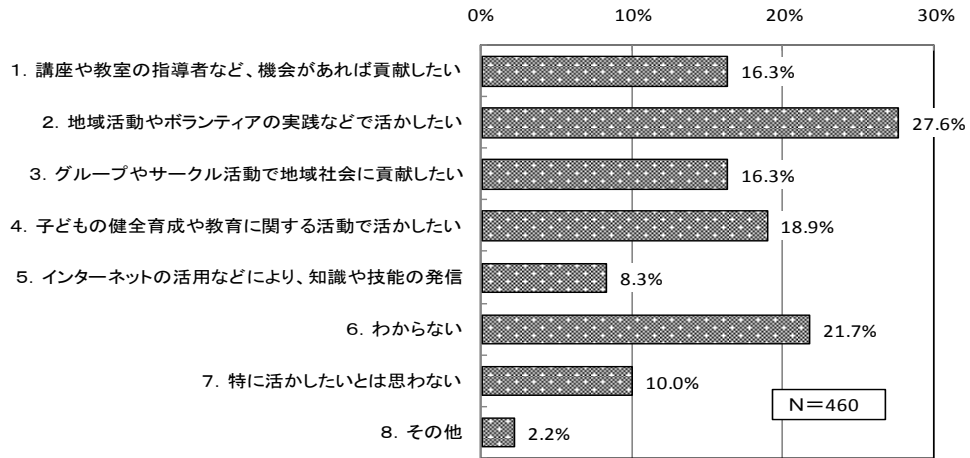
問 10：今後、取り組みたい学習活動

- ・『芸能・芸術』『趣味・家庭生活』『健康づくり・福祉』分野への意欲が高く、具体内容としては「⑦料理、洋裁、和裁、編み物など」、「⑫ジョギング、水泳、ヨガなどの健康づくり」などとなっている。現在の活動と比較すると『健康づくり・福祉』分野への関心が高い。
- ・男女別にみると、女性は「⑦料理、洋裁、和裁、編み物など」、男性は「⑧園芸、日曜大工など」がそれぞれ高い。
- ・年代別にみると、現在の活動と同じく、若年層ほど『知識・技能の習得や資格取得に関する項目』が、高年層ほど「⑧園芸、日曜大工など」が高くなっている。



問 11：生涯学習活動を通じて得た知識や技能について

・「わからない」、「特に活かしたいとは思わない」、「無回答」を除くと、5割強が、市民や地域と直に関わりながら社会貢献に活かしたいとしており、これらの意向と地域活動等をつなげていくことが求められる。



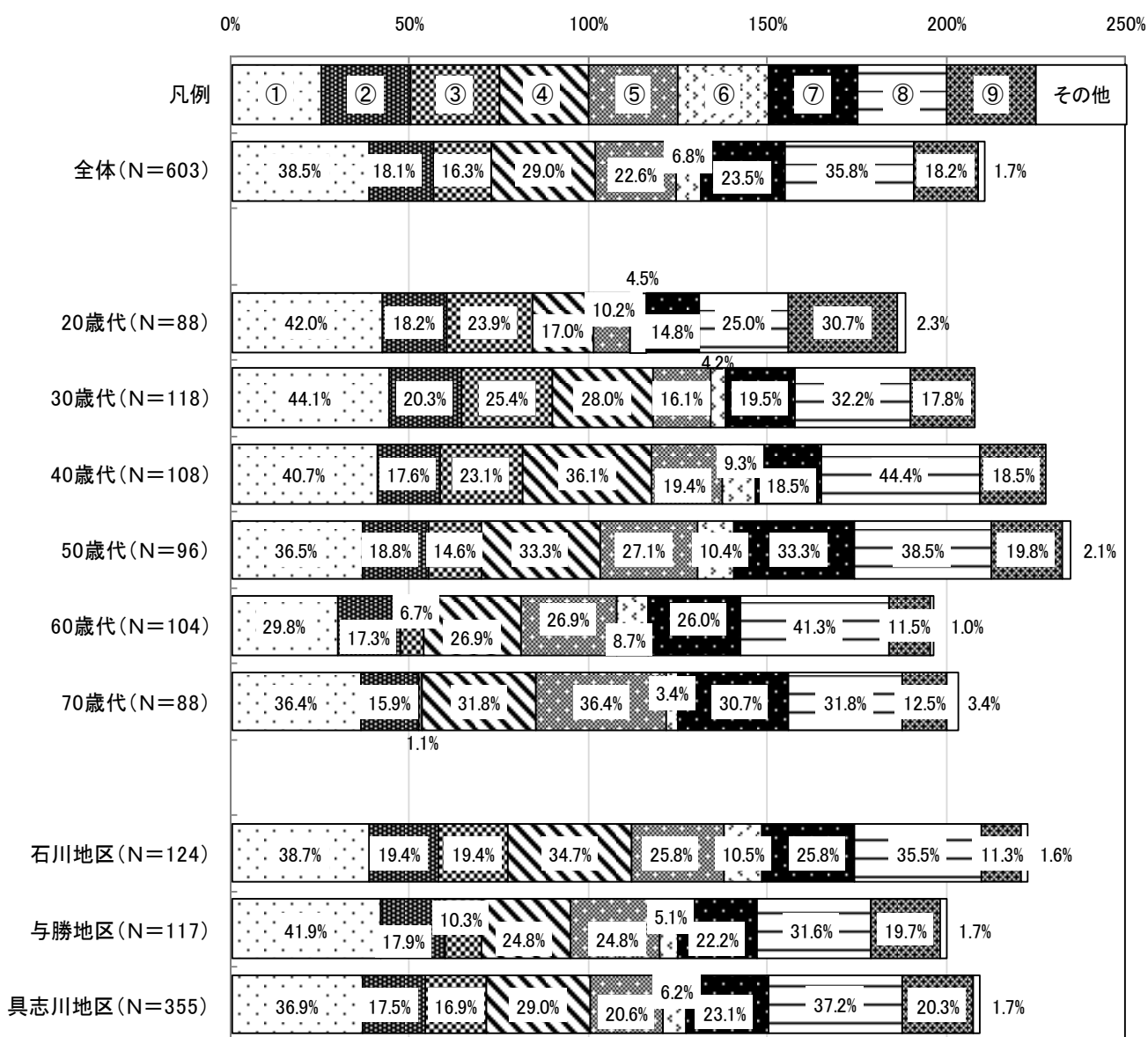
- ①講座や教室の指導者など、機会があれば貢献したい
- ②地域活動やボランティアの実践などで活かしたい
- ▨③グループやサークル活動で地域社会に貢献したい
- ▩④子どもの健全育成や教育に関する活動で活かしたい
- ▧⑤インターネットの活用などにより、知識や技能の発信
- ⑥わからない
- ⑦特に活かしたいとは思わない
- ⑧その他

7) 生涯学習に関する情報の入手等について（問 12：入手方法、問 13：必要な情報）

問 12：生涯学習に関する情報の入手方法

- ・「①家族や友人、知人」、「⑧市の広報誌」、「④新聞、雑誌等」が多い。
- ・年代別にみると、若年層では「③インターネットの利用」が、高年層では「⑤自治会などの回覧や連絡」、「⑦公民館など公共施設のチラシ・ポスター」となっている。20歳代で「⑨特に情報は得ていない」が30.7%と高くなっている。

問12 生涯学習に関する情報をどのようにして入手していますか

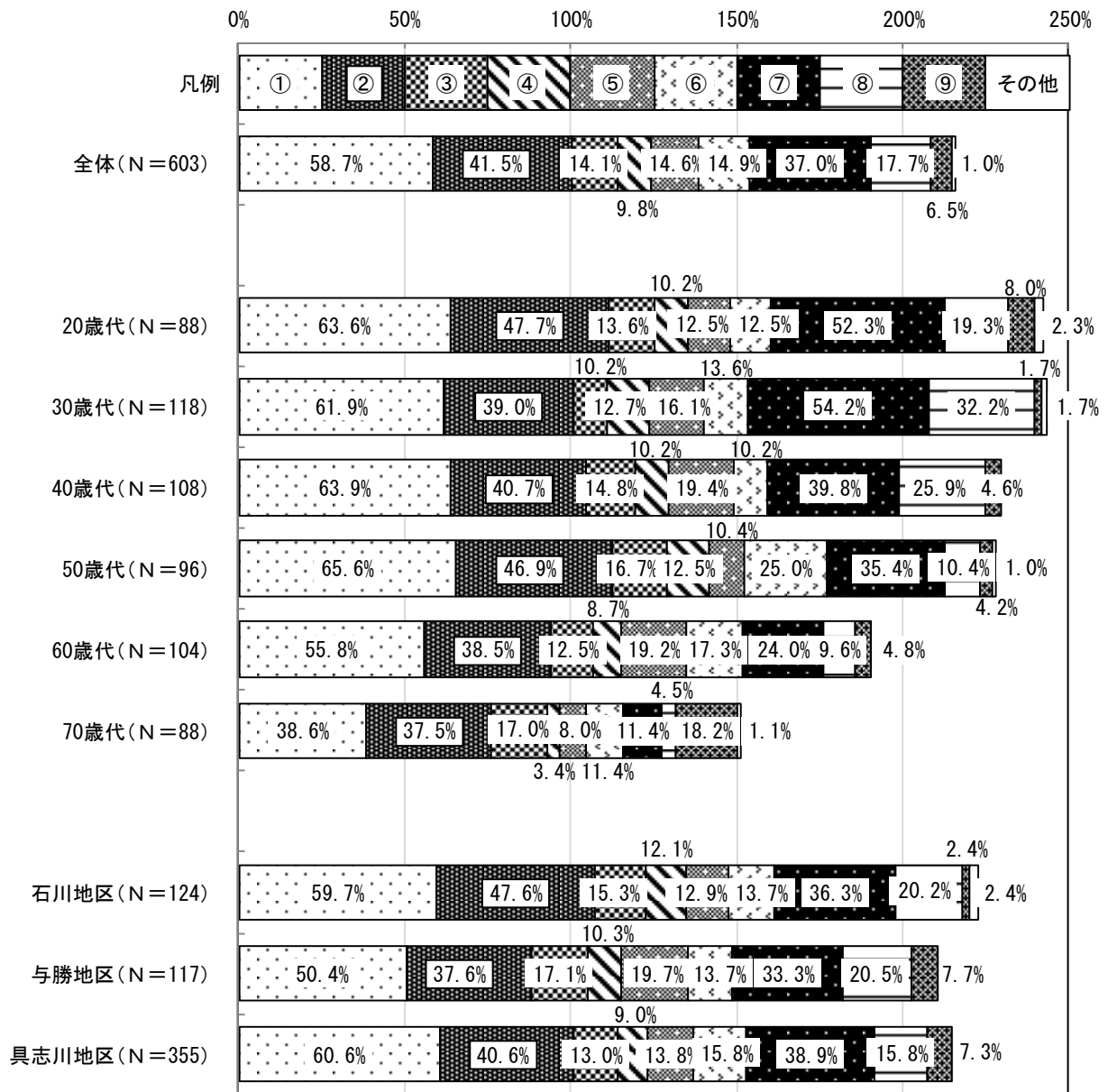


- ①家族や友人、知人
- ②テレビ・ラジオ
- ③インターネットの利用
- ④新聞、雑誌等
- ⑤自治会などの回覧や連絡
- ⑥民間のカルチャースクールなど
- ⑦公民館など公共施設のチラシ・ポスター
- ⑧市の広報誌
- ⑨特に情報を得ていない
- ⑩その他

問 13：必要な情報について

- ・「①講座・催物などの案内・参加方法」、「②施設の所在地・利用方法」、「⑦学習にかかる費用」の3項目が特に多くなっている。学習活動の周知にあたっては、これらの情報をしっかりと伝える事が必要となる。
- ・年代別にみると、若い年代で「⑦学習にかかる費用」、「⑧資格の種類や習得方法」についての情報が必要となっている。地区別では大きな差は見られない。

問13 生涯学習に取り組む場合、どのような情報が必要だと思いますか

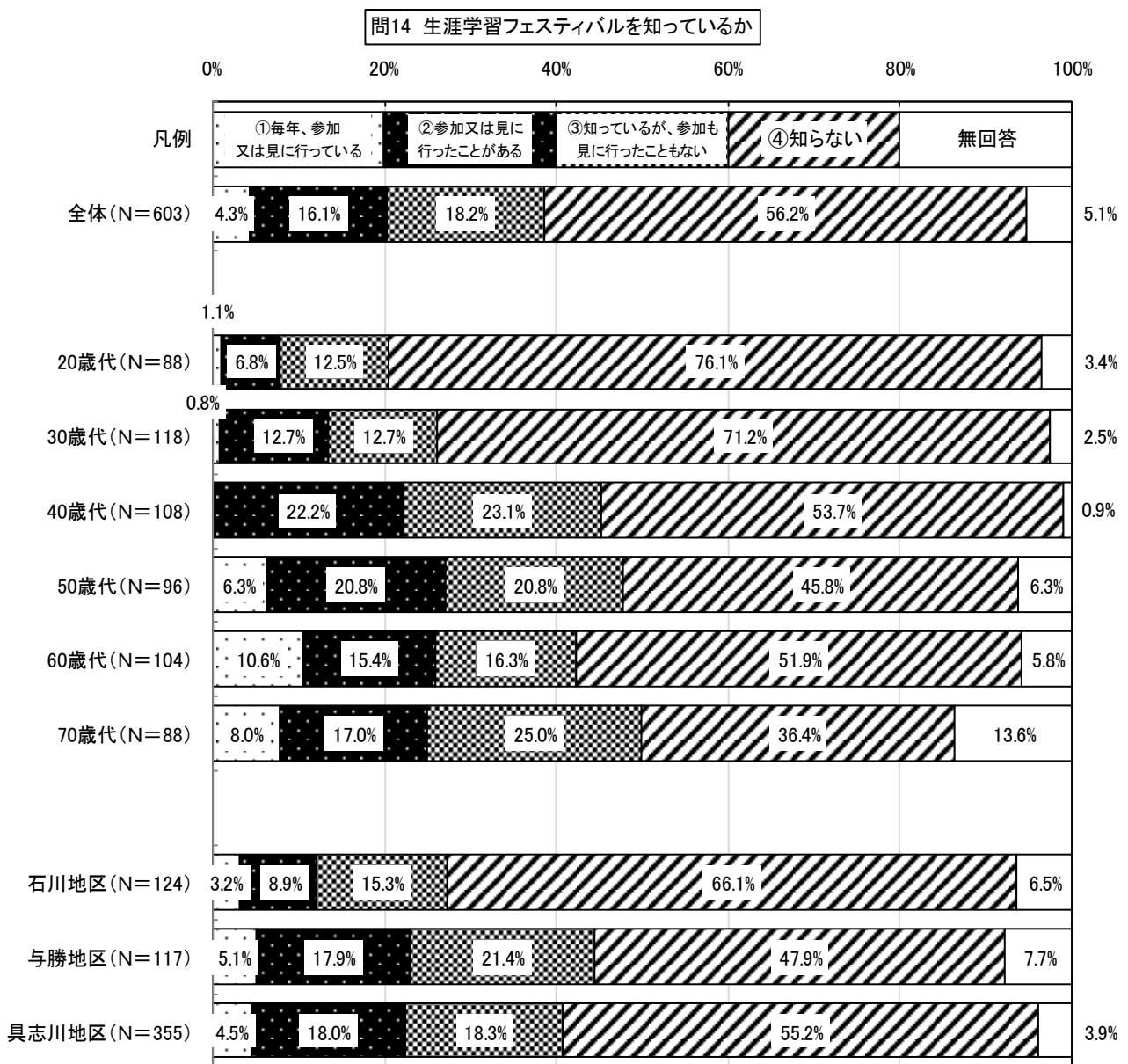


- ①講座・催物などの案内・参加方法
- ②施設の所在地・利用方法
- ③講師・指導者の紹介や依頼方法
- ④教材・機材・用具などの種類や利用方法
- ⑤学習の方法や進め方についての支援・助言
- ⑥グループ・団体の活動内容や加入方法
- ⑦学習にかかる費用
- ⑧資格の種類や習得方法
- ⑨特にない
- ⑩その他

8) 生涯学習フェスティバル（問 14：周知度、14-1：評価、問 15：参加に必要な取組）

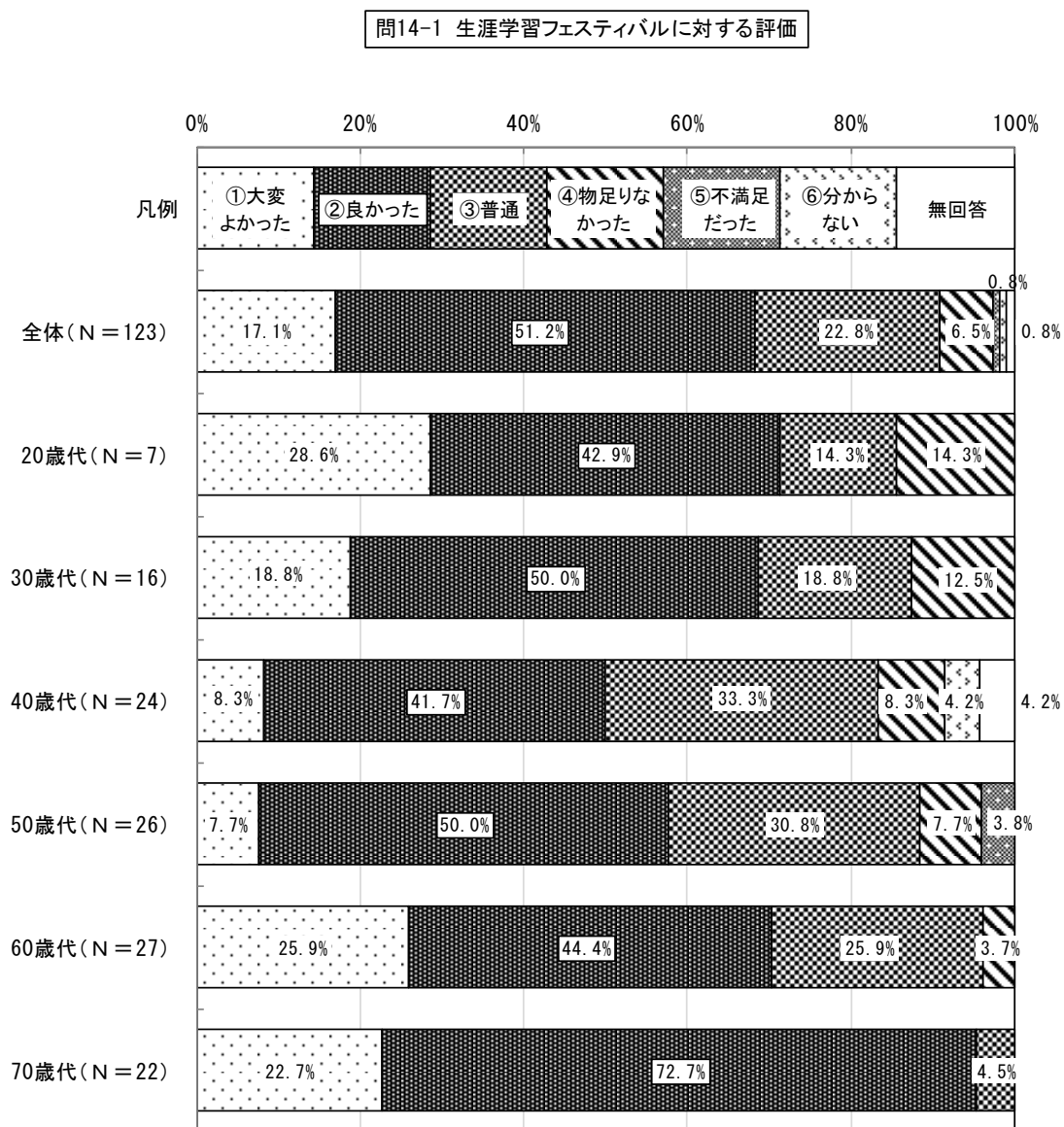
問 14：生涯学習フェスティバルの周知度

- ・ 6割弱が、生涯学習フェスティバルを「④知らない」としている。「③知っているが、参加したことも見に行ったこともない」と、「②参加したこと又は見に行ったことがある」はそれぞれ2割弱、「①ほとんど毎年、参加している又は見に行っている」は4.3%にとどまっている。
- ・ 年齢別にみると、50～70歳代で『参加又は来場経験がある』（「①ほとんど毎年、参加している又は見に行っている」＋「②参加したこと又は見に行ったことがある」）と回答している割合が3割弱と高い。生涯学習フェスティバルを「④知らない」は、20歳代と30歳代が7割台と高い割合を占めている。
- ・ なお、広報不足等から地区によって「④知らない」の割合が高くなっている地域もみられる。



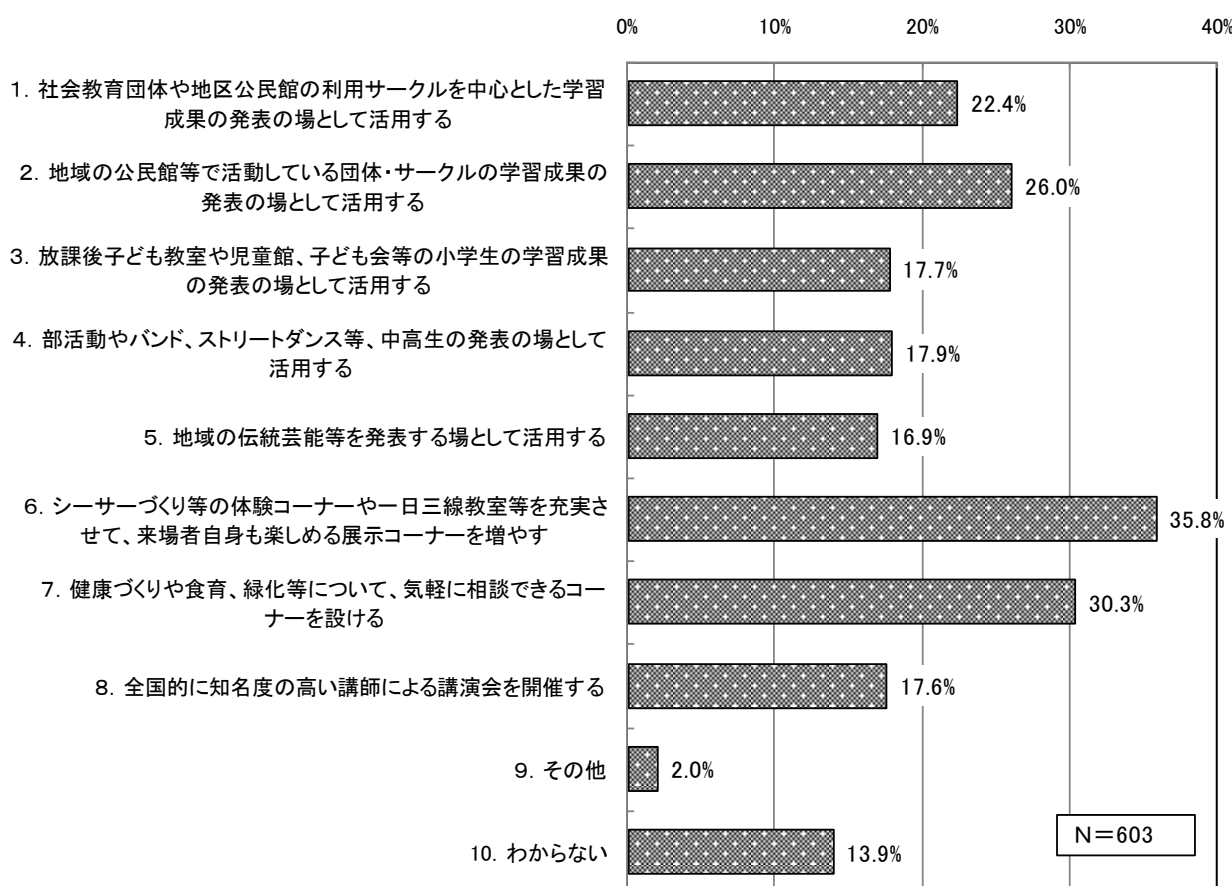
問 14-1 : 生涯学習フェスティバルに対する評価

- ・『高評価の回答』（「①大変よかった」＋「②良かった」）が7割弱、「③普通」が2割強、『低評価の回答』（「④物足りなかった」＋「⑤不満足だった」）は1割以下となっている。
- ・年代別にみると、40・50歳代では「①大変よかった」の割合が他の年代よりも低く、1割を下回っている。70歳代では『高評価の回答』が圧倒的に高く、『低評価の回答』は見られなかった。

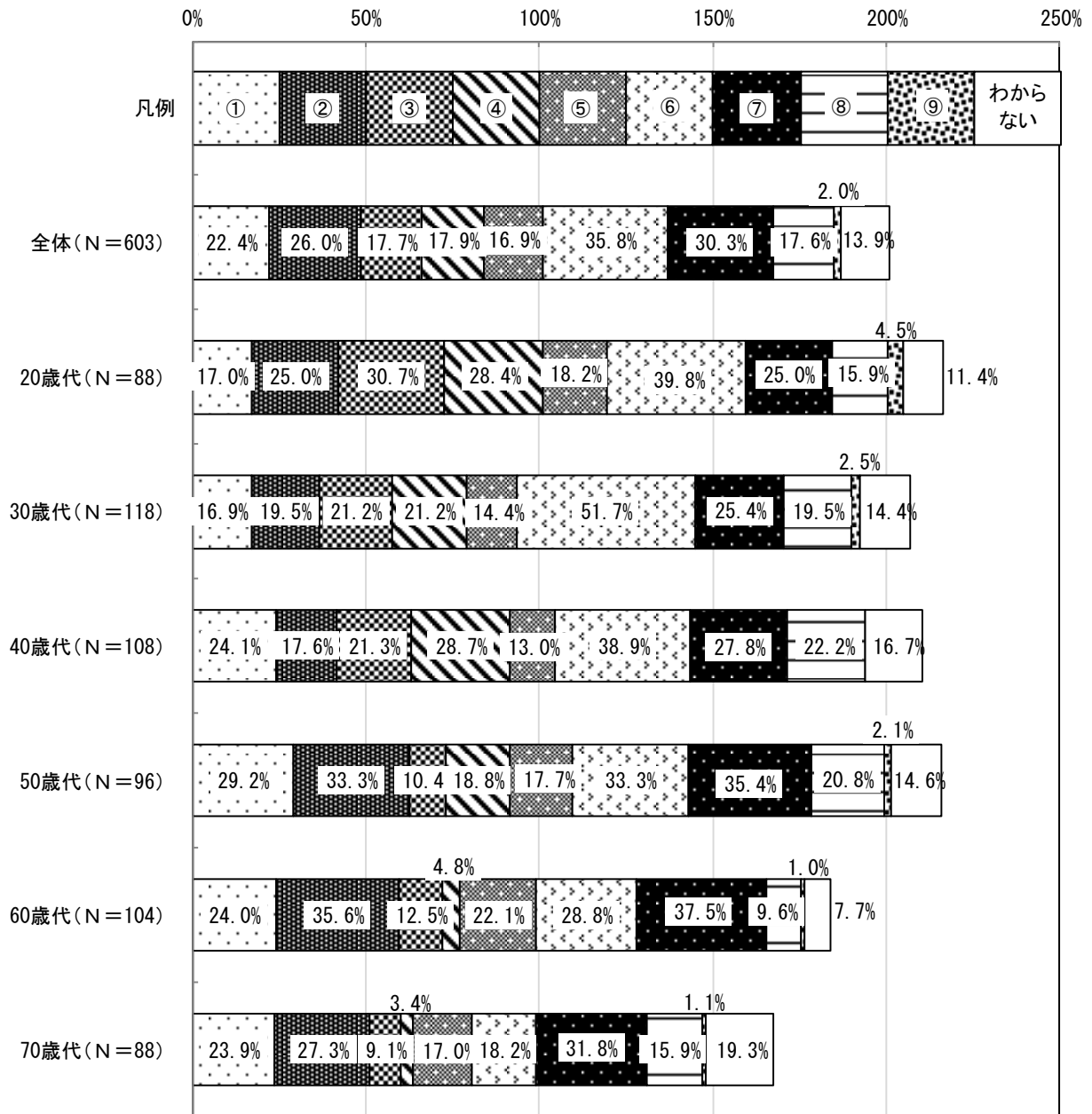


問 15：生涯学習フェスティバルを充実させるために必要な取り組み

- ・「6. シーサーづくり等の体験コーナーや一日三線教室等を充実させて、来場者自身も楽しめる展示コーナーを増やす」、「7. 健康づくりや食育、緑化等について、気軽に相談できるコーナーを設ける」、「2. 地域の公民館等で活動している団体・サークルの学習成果の発表の場として活用する」、「1. 社会教育団体や地区公民館の利用サークルを中心とした学習成果の発表の場として活用する」などが多い。体験や相談のできる参加型コーナーや日頃の成果を発表できるような場が求められている。
- ・高い年代で「2. 地域の公民館等で活動している団体・サークルの学習成果の発表の場として活用する」、「7. 健康づくりや食育、緑化等について、気軽に相談できるコーナーを設ける」についての要望が若干多くなっている。若年層では「6. シーサーづくり等の体験コーナーや一日三線教室等を充実させて、来場者自身も楽しめる展示コーナーを増やす」についての要望が高くなっている。



問15 イベントを充実させるために必要な取り組みは何か

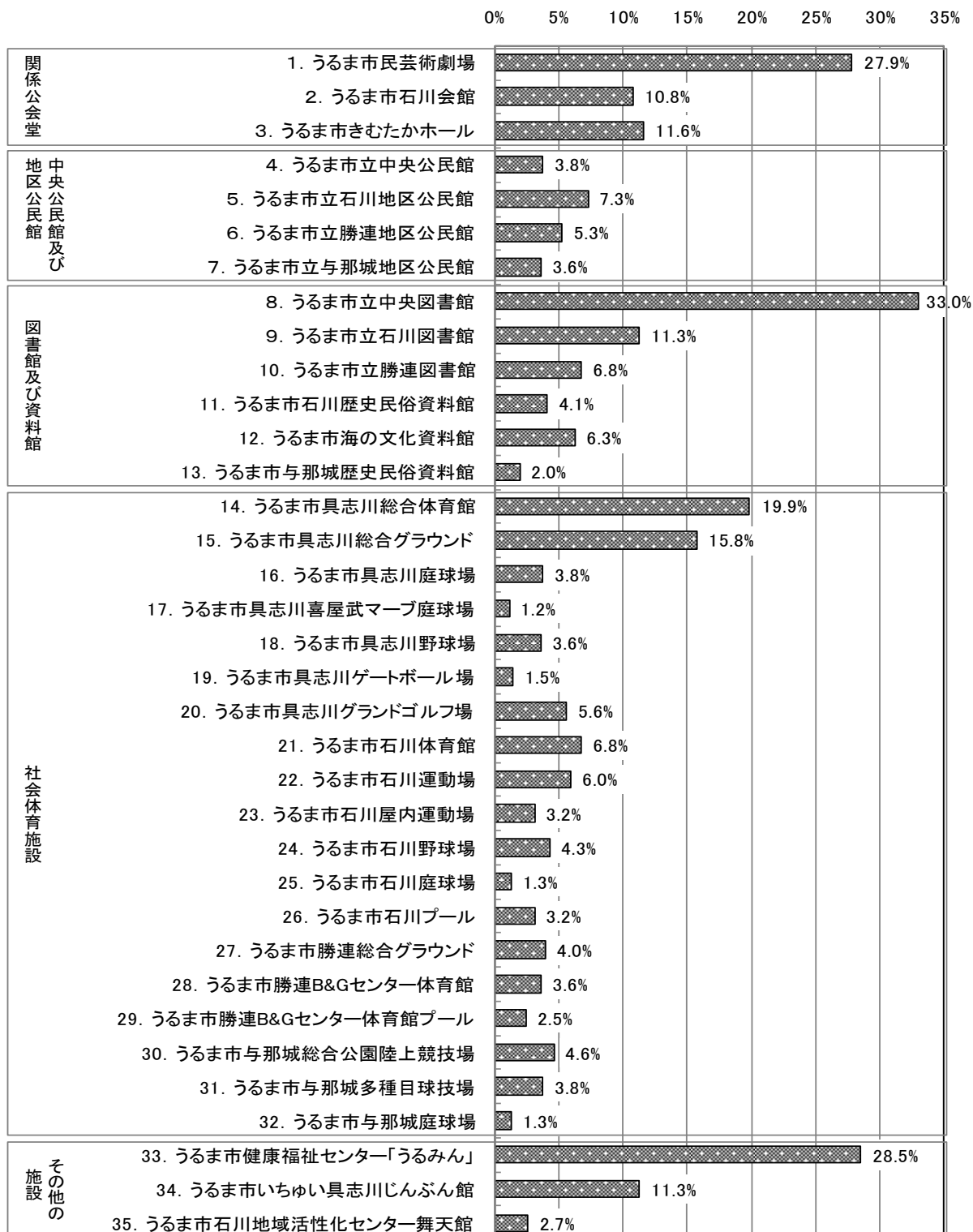


- ①社会教育団体や地区公民館の利用サークルを中心とした学習成果の発表の場として活用する
- ②地域の公民館等で活動している団体・サークルの学習成果の発表の場として活用する
- ③放課後子ども教室や児童館、子ども会等の小学生の学習成果の発表の場として活用する
- ④部活動やバンド、ストリートダンス等、中高生の発表の場として活用する
- ⑤地域の伝統芸能等を発表する場として活用する
- ⑥シーサーづくり等の体験コーナーや一日三線教室等、来場者も楽しめる展示コーナーを増やす
- ⑦健康づくりや食育、緑化等について、気軽に相談できるコーナーを設ける
- ⑧全国的に知名度の高い講師による講演会を開催する
- ⑨その他
- ⑩わからない

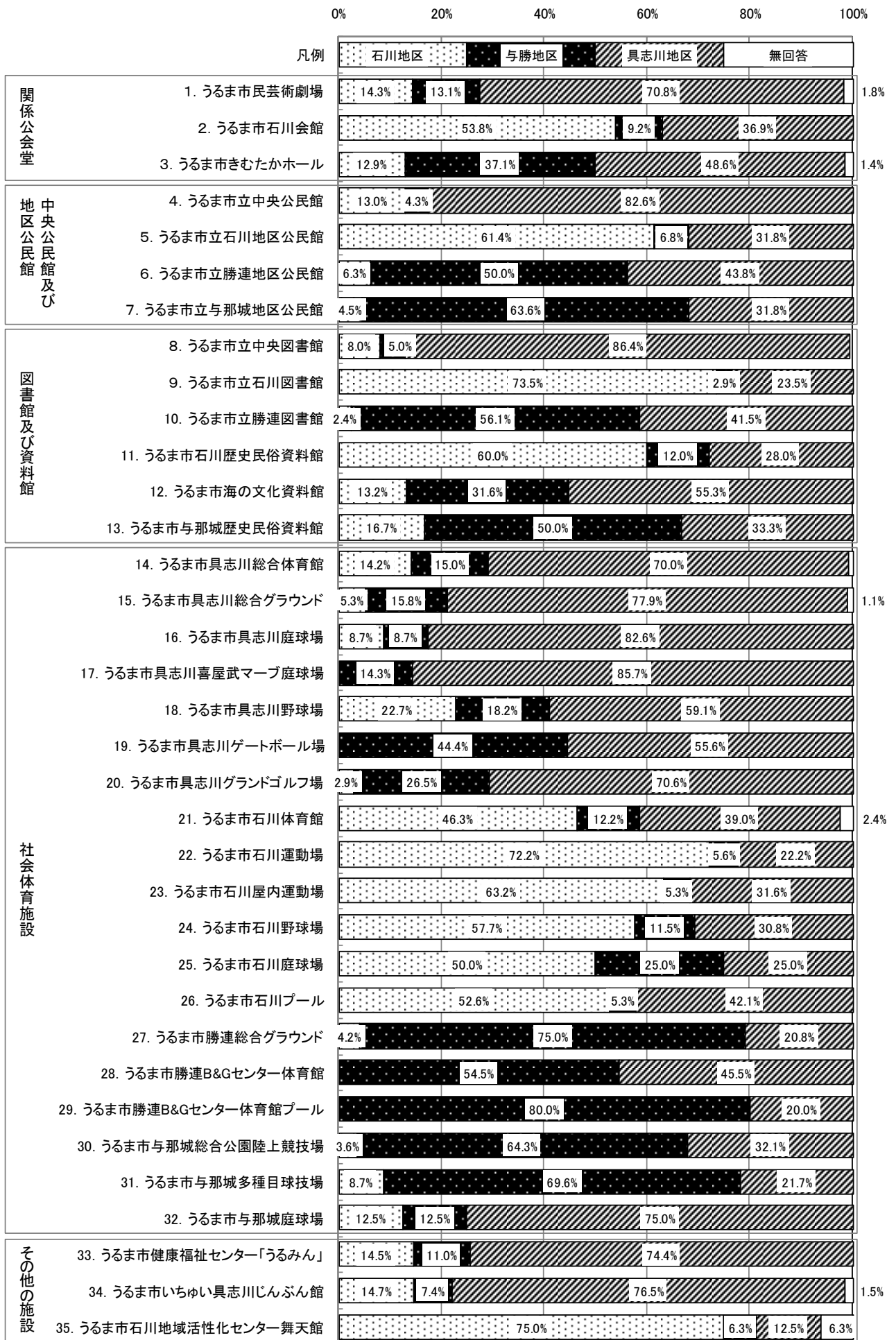
9) 生涯学習関連の公共施設の利用 (問 16 : 市の施設の利用、問 17 : 公共施設の数)

問 16 : 最近 3 年間、市の施設の利用について

- ・分野別にみると、『関係公会堂』(1~3)では「1. うるま市民芸術劇場」が、『図書館及び資料館』(8~13)では「8. うるま市立中央図書館」が、『社会体育施設』(14~32)では「14. うるま市具志川総合体育館」や「15. うるま市具志川総合グラウンド」が、『その他施設』(33~35)では「33. うるま市健康福祉センター「うるみん」」が、比較的高い利用率となっている。
- ・地区別にみると、いずれの施設においても、立地している地区での利用が高い。

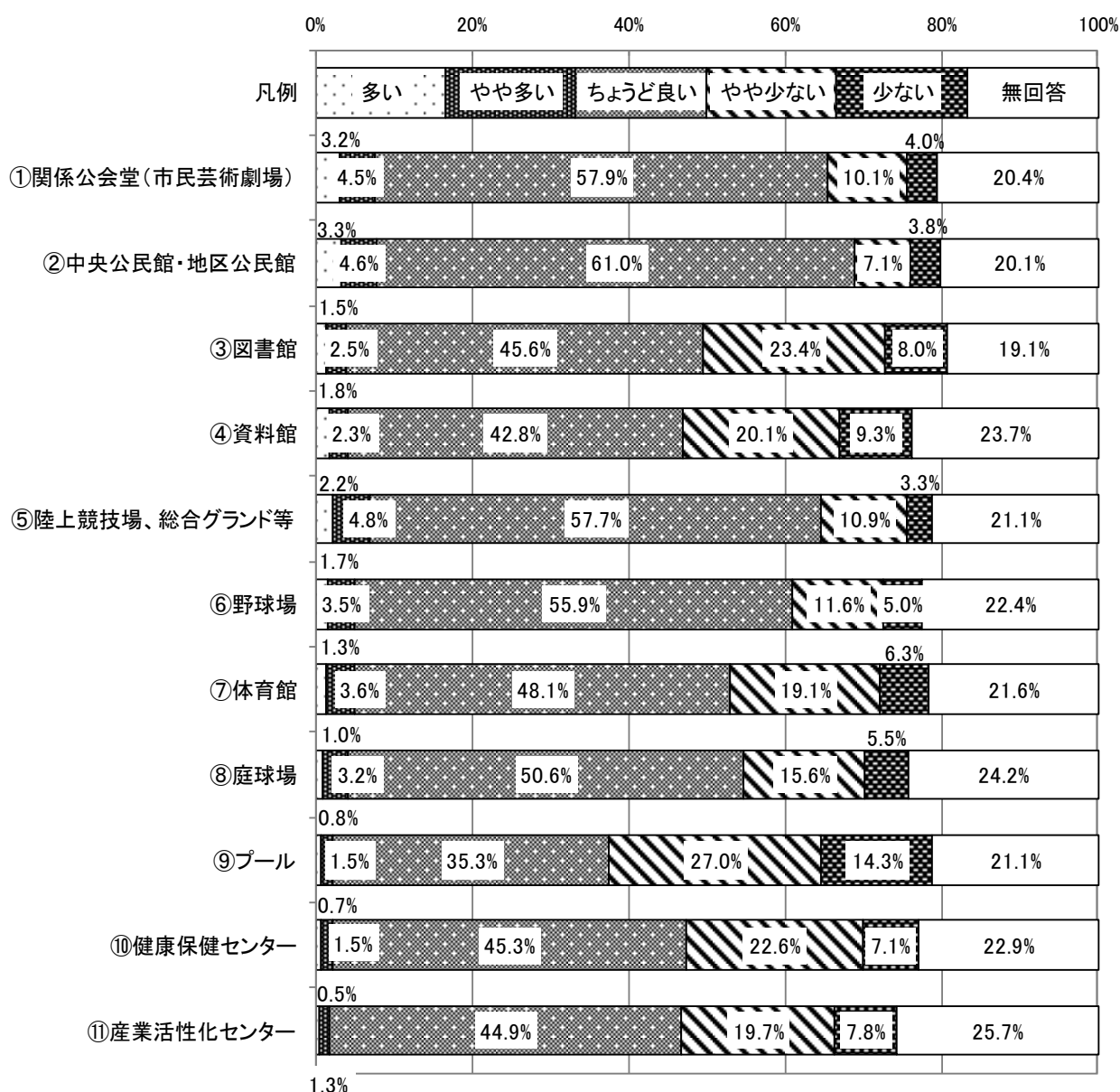


問16 最近3年間で、うるま市の施設を利用したことがありますか

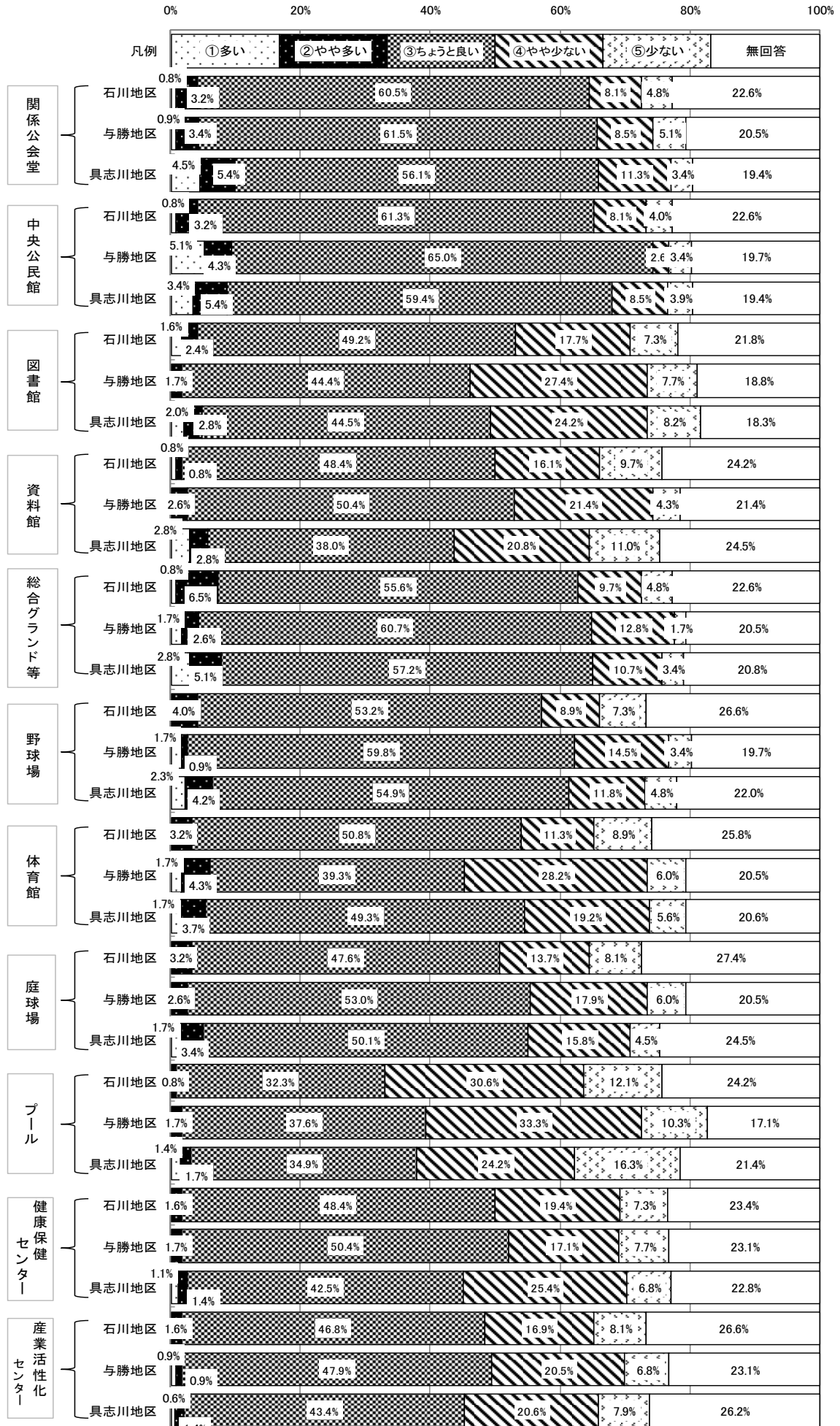


問 17：生涯学習関連の公共施設の数は多いか、少ないか

- ・生涯学習関連の公共施設数について「⑨プール」以外の施設については、『ちょうど良い』と感じられている。『少ない』（「やや少ない」＋「少ない」）と感じられているのは、「⑨プール」、「③図書館」、「⑩健康保健センター」、「④資料館」、「⑪産業活性化センター」となっている。
- ・いずれの施設項目においても、『多い』（「多い」＋「やや多い」）の回答は1割を下回っている。
- ・地区別でみると、具志川地区では『資料館』、『健康保健センター』、与勝地区では『体育館』が他の地区と差をつけて施設数が『少ない』と回答されている。



問17 公共施設の数は多いと感じますか

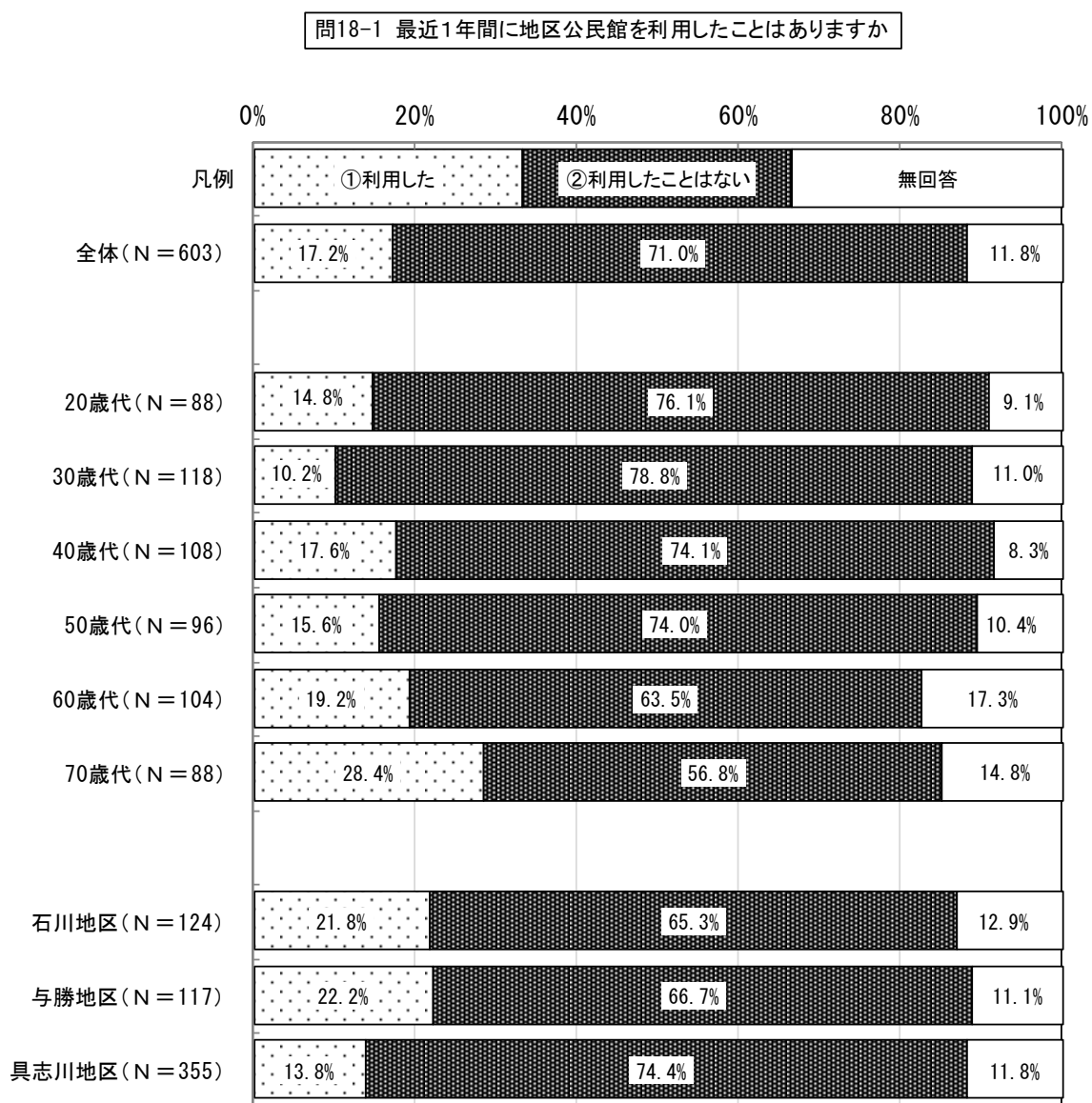


10) 生涯学習関連の公共施設に期待すること（問 18～問 26）

問 18-1：最近 1 年間の地区公民館の利用

「②最近 1 年間に地区公民館を利用したことはない」が 7 割強（71.0%）で、「①利用した」が 2 割弱（17.2%）となっている。

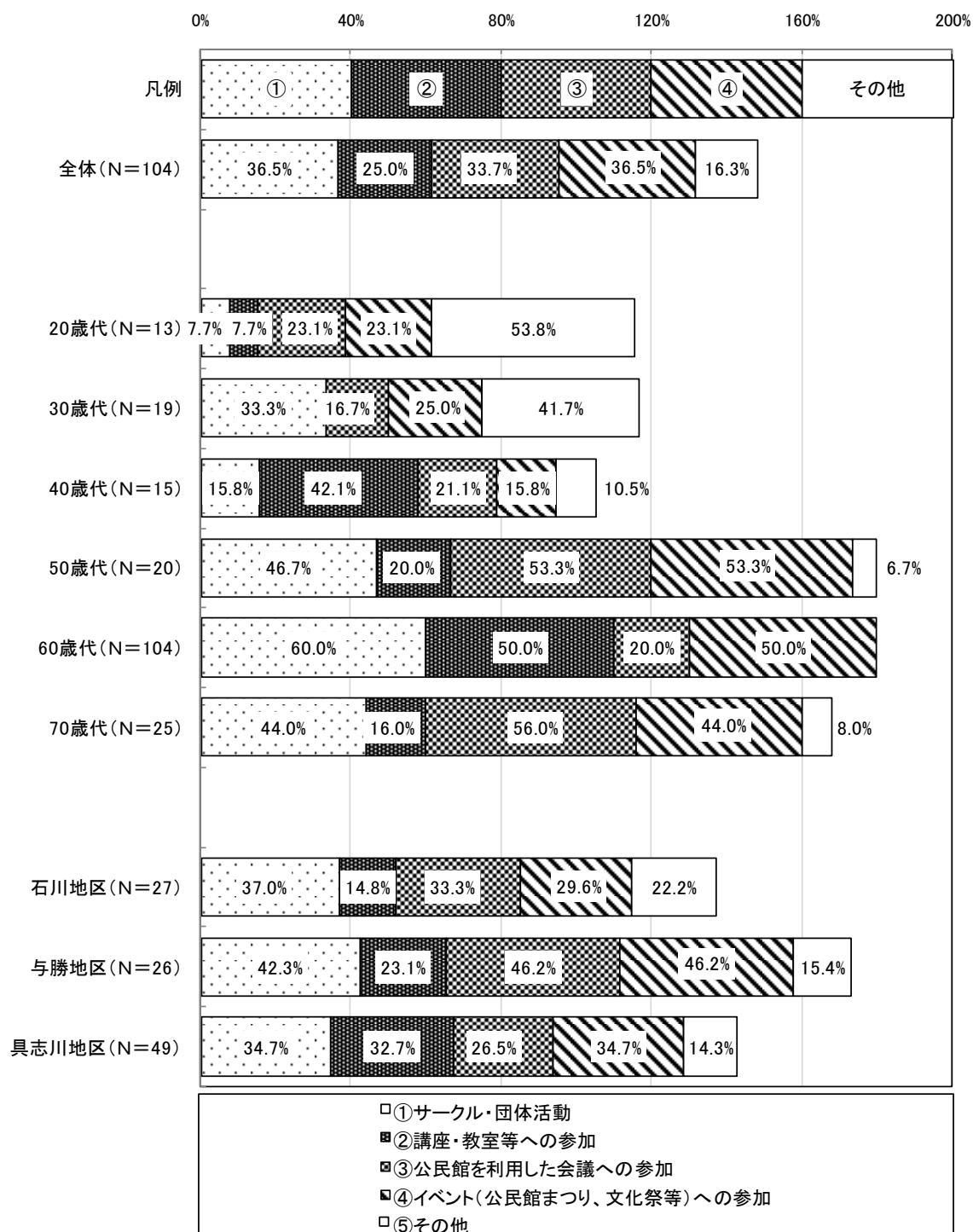
- ・年代別では、年代が高くなるほど「利用」している。
- ・地域別では具志川地区で「利用」の割合が 1 割強にとどまっている。



問 18-2：地区公民館の利用目的

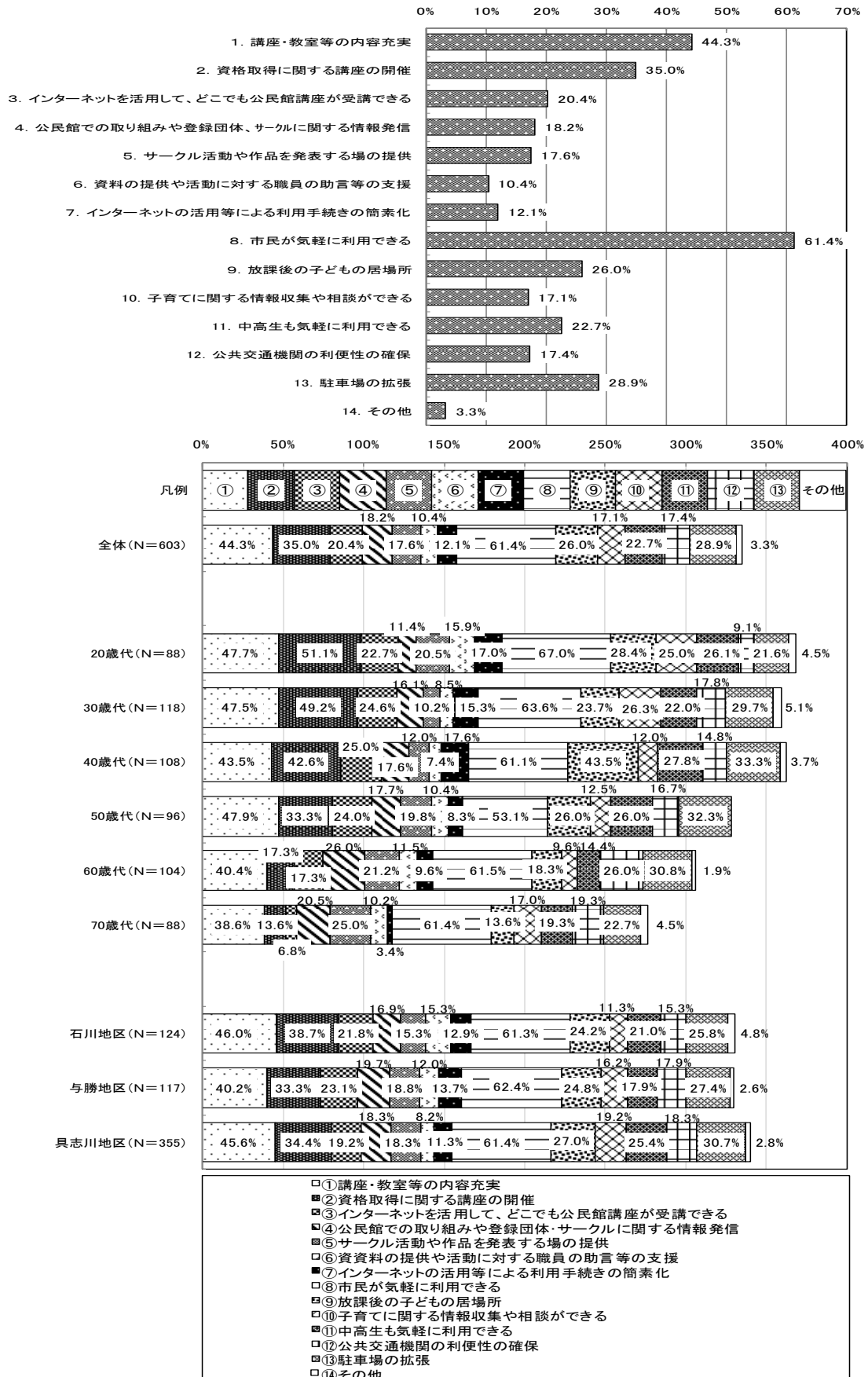
- ・「その他」を除く各利用目的において、2割強～4割弱の回答があり、押し並べて公民館利用がされている現状が伺える。
- ・年代別にみると、50～70歳代の利用が多く、その目的として「①サークル・団体活動」、「④イベント（公民館まつり、文化祭等）への参加」があげられている。
- ・地区別にみると、利用目的に大きな差は見られないが、与勝地区での利用が他の地区とよりも高い。

問18-2 どのような目的で地区公民館を利用しましたか



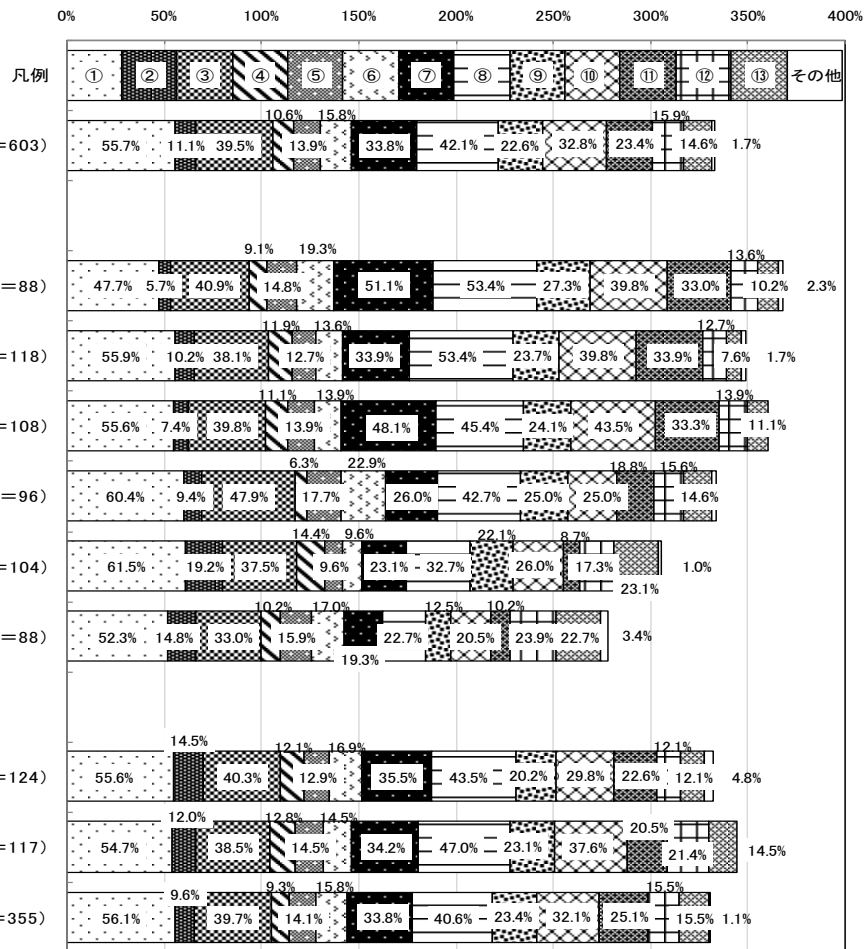
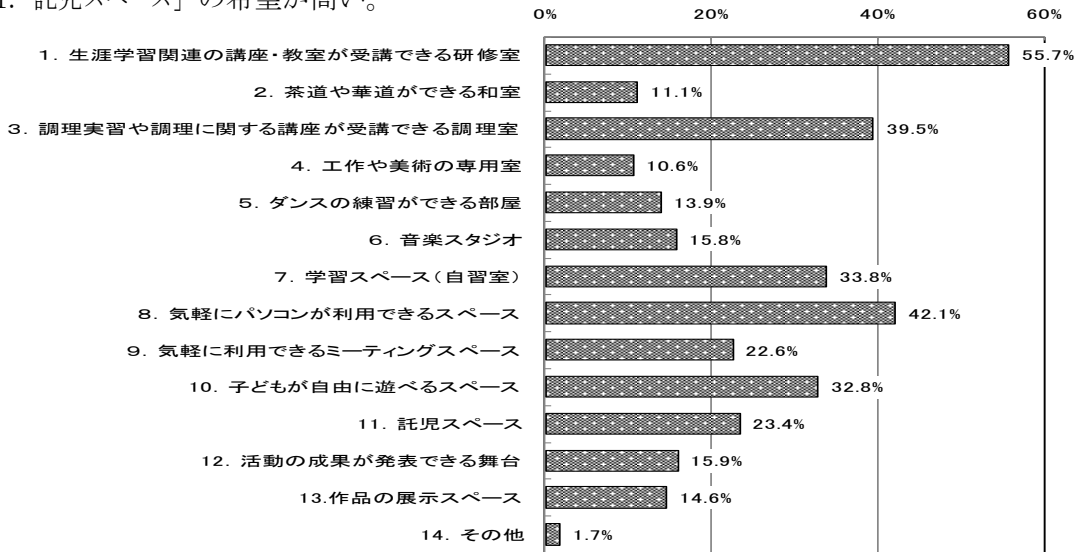
問 19：中央公民館（建て替え予定）・地区公民館に期待すること

・「8. 市民が気軽に利用できる」、「1. 講座・教室等の内容充実」、「2. 資格取得に関する講座の開催」の順で高くなっている。年代が若いほど「資格取得に関する講座」や、「インターネットを活用しての受講や手続きの簡素化」への期待が高い。



問 20：建て替え予定の中央公民館に必要なスペース（部屋）について

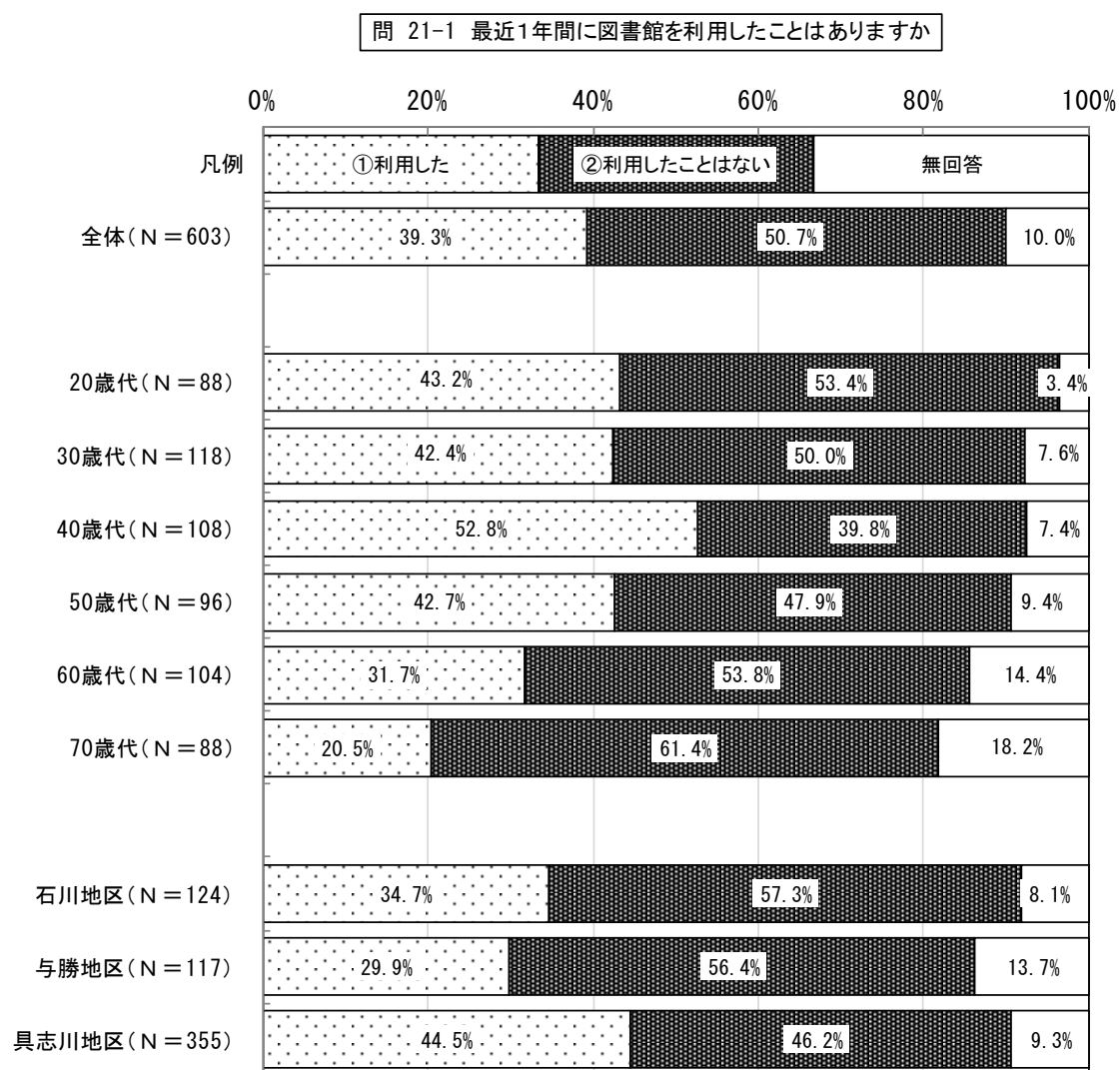
- ・「1. 生涯学習関連の講座・教室が受講できる研修室」、「8. 気軽にパソコンが利用できるスペース」、「3. 調理実習や調理に関する講座が受講できる調理室」の順で多くなっている。
- ・年代別にみると、年代が若いほど「7. 学習スペース」、「8. パソコンが利用できるスペース」、「11. 託児スペース」の希望が高い。



- ①生涯学習関連の講座・教室が受講できる研修室
- ②茶道や華道ができる和室
- ③調理実習や調理に関する講座が受講できる調理室
- ④工作や美術の専用室
- ⑤ダンスの練習ができる部屋
- ⑥音楽スタジオ
- ⑦学習スペース(自習室)
- ⑧気軽にパソコンが利用できるスペース
- ⑨気軽に利用できるミーティングスペース
- ⑩子どもが自由に遊べるスペース
- ⑪託児スペース
- ⑫活動の成果が発表できる舞台
- ⑬作品の展示スペース
- ⑭その他

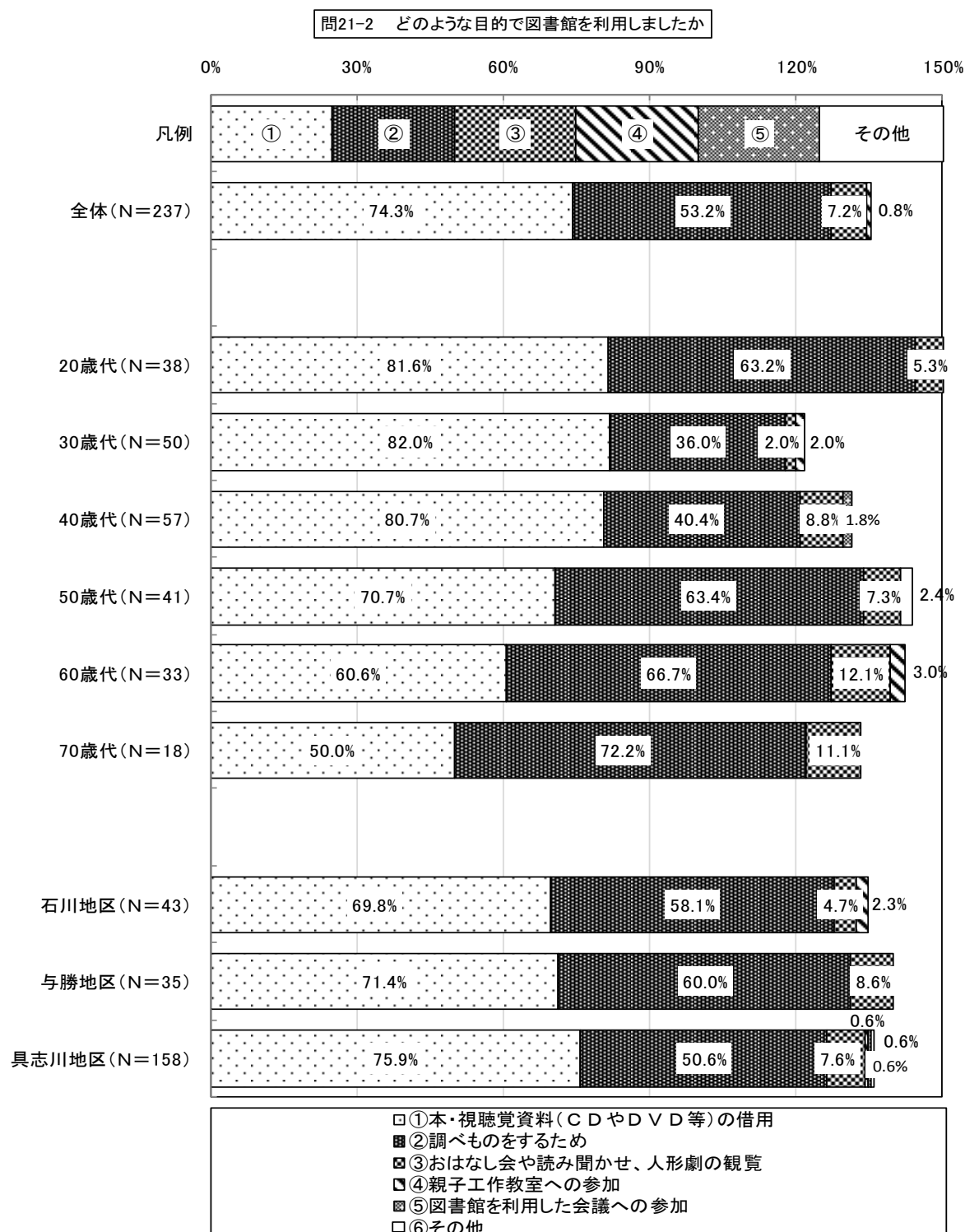
問 21-1：最近1年間の図書館利用

- ・「①利用した」が約4割、「②利用したことはない」は約5割となっている。
- ・年代別にみると、20～50歳代では「①利用した」が4割以上となっているが、60歳代～70歳代と、年代が高くなるほど利用している人の割合が少なくなる。
- ・地区別にみると、「①利用した」の割合が高い順に、具志川地区、石川地区、与勝地区となっている。



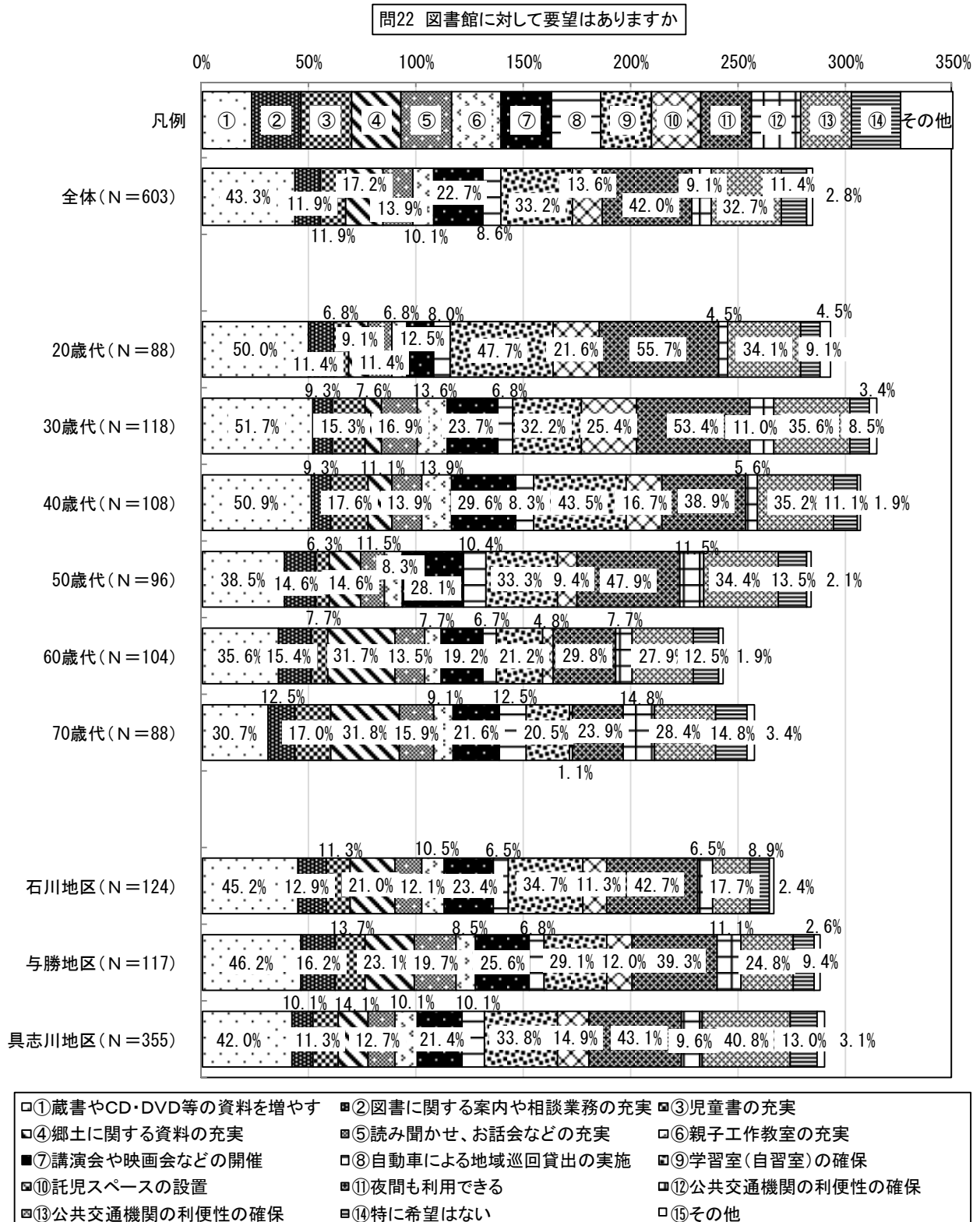
問 21-2：図書館の利用目的

- ・「①本・視聴覚資料（CDやDVD等）の借用」が7割強、「②調べものをするため」が5割強と、この2項目が主な利用目的となっている。
- ・年代別にみると、年代が若いほど「①本・視聴覚資料（CDやDVD等）の借用」の利用が多く、特に20歳代では8割強と大半を占めている。「②調べものをするため」については、30～40歳代で一旦低くなるが、50歳代以降、年代があがるほど「②調べものをするため」の利用目的が高くなり70歳代においては、7割強となっている。
- ・地区別では、大差は見られない。



問 22 : 図書館に対しての要望

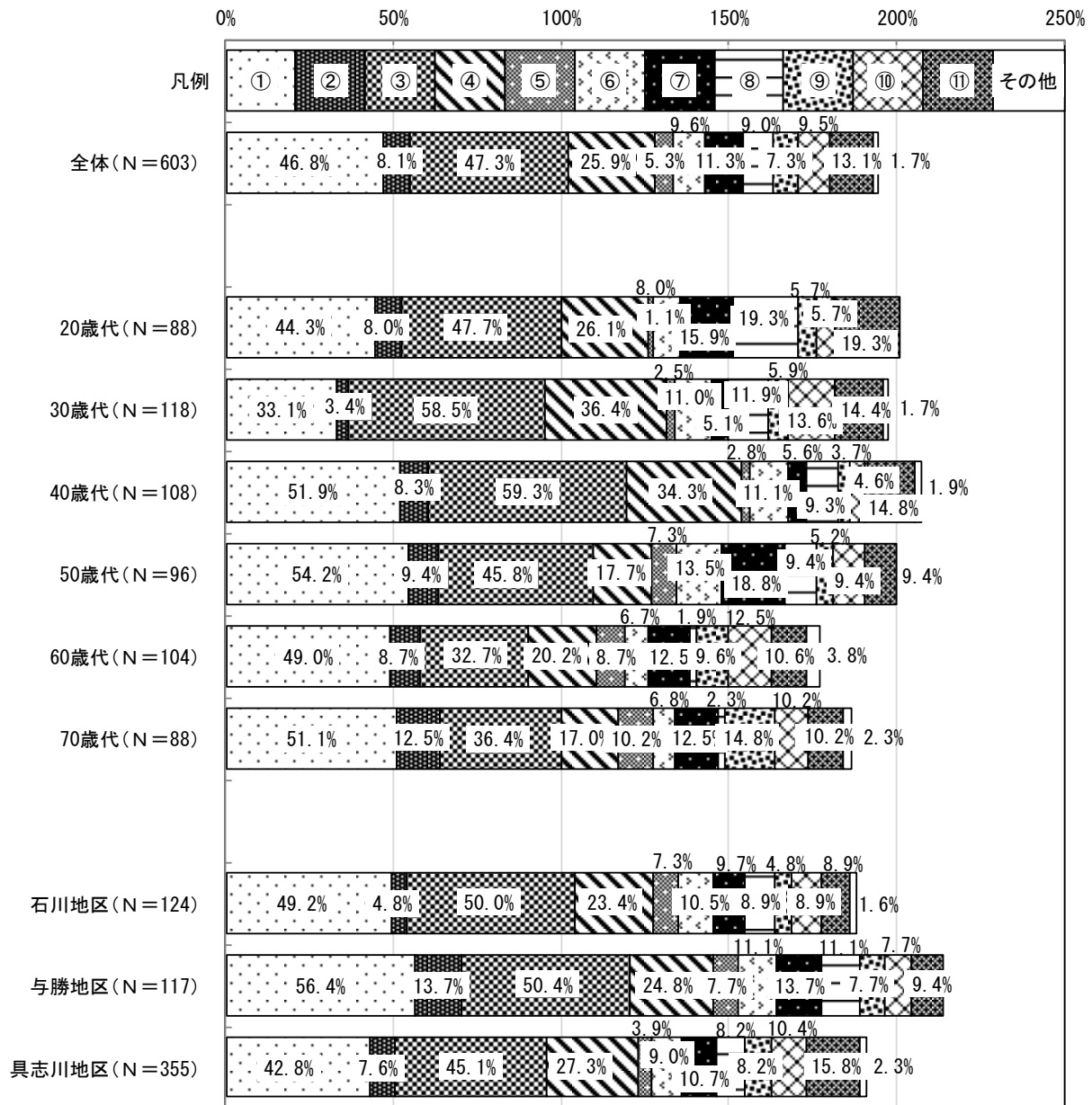
- ・「①蔵書やCD・DVD等の資料を増やす」、「⑩夜間も利用できる」、「⑨学習室（自習室）の確保」、「⑬駐車場の拡張」の順で要望があげられている。
- ・年代別にみると、若年層では「①蔵書やCD・DVD等の資料を増やす」、「⑨学習室（自習室）の確保」、「⑩夜間も利用できる」をあげており、高年層では「④郷土に関する資料の充実」が若干高い傾向にある。



問 23：資料館（石川歴史民俗・海の文化・与那城歴史民俗資料館）に期待すること

- ・「①郷土の歴史や昔の暮らしに関する資料の充実」や「③子どもたちが体験学習を通して学ぶ機会の提供」、「④親子で楽しめる企画の開催」の希望が多く、子どもや親子が利用出来る資料館への期待が高いことが伺える。
- ・年齢別にみると、20～40歳代では「3. 子どもたちが体験学習を通して学ぶ機会の提供」、40～70代では「1. 郷土の歴史や昔の暮らしに関する資料の充実」の割合が高くなっている。

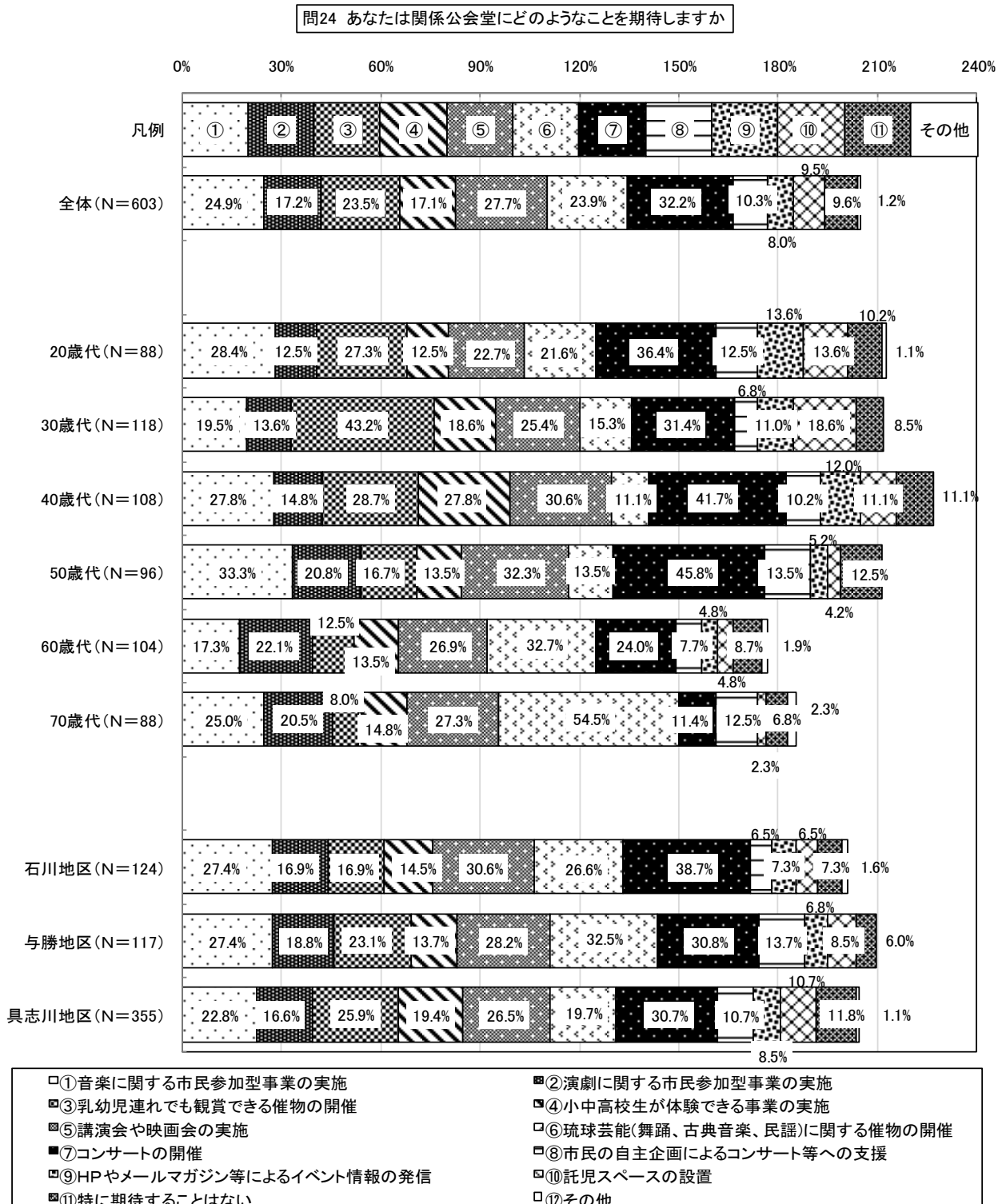
問23 あなたは資料館にどのようなことを期待しますか。



- ①郷土の歴史や昔の暮らしに関する資料の充実
- ②山原船や海に関する資料の充実
- ③子どもたちが体験学習を通して学ぶ機会の提供
- ④親子で楽しめる企画の開催
- ⑤友の会活動の充実
- ⑥気軽に活用できる会議室等の提供
- ⑦市民が活用できる展示スペースの提供
- ⑧ホームページの充実
- ⑨公共交通機関の利便性の確保
- ⑩駐車場の拡充
- ⑪特に期待することはない
- ⑫その他

問 24：関係公会堂（市民芸術劇場、石川会館、きむたかホール）に期待すること

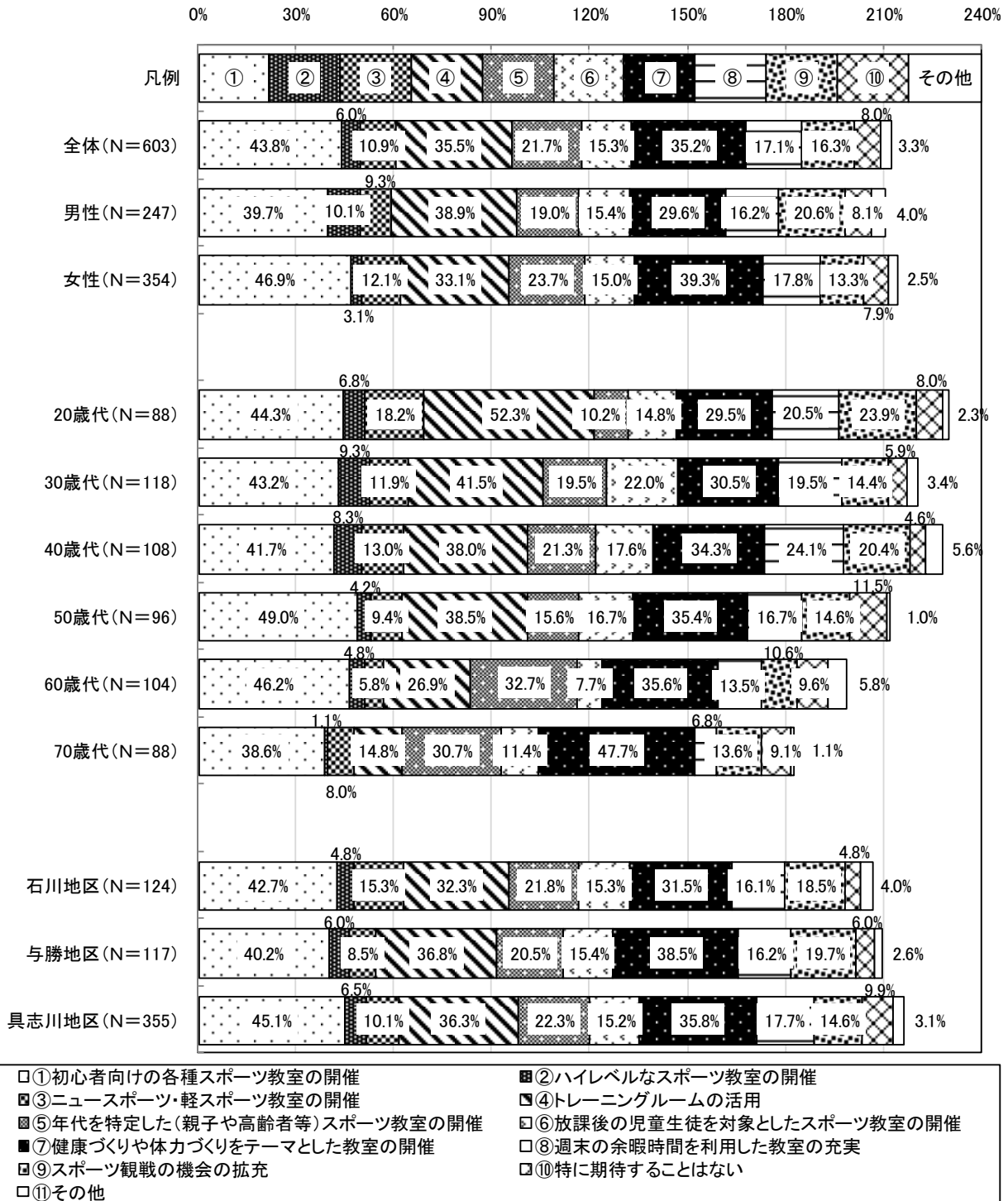
- ・「⑦コンサートの開催」、「⑤講演会や映画会の実施」、「①音楽に関する市民参加型事業の実施」、「③乳幼児連れでも観賞できる催物の開催」と続いている。
- ・年代別にみると、20・40・50歳代は「⑦コンサートの開催」、30歳代は「③乳幼児連れでも観賞できる催物の開催」、60～70歳代は「⑥琉球芸能(舞踊、古典音楽、民謡)に関する催物の開催」への期待が高くなっている。



問 25：社会体育施設へ期待すること

- ・「①初心者向けの各種スポーツ教室」、「④トレーニングルームの活用」、「⑦健康づくりや体力づくりをテーマとした教室の開催」が高くなっている。
- ・年代別にみると、若年層ほど「④トレーニングルームの活用」、「⑧週末の余暇時間を利用した教室の充実」の割合が高く、高年層ほど「⑤年代を特定した（親子や高齢者等）スポーツ教室の開催」、「⑦健康づくりや体力づくりをテーマとした教室の開催」の割合が高くなっている。
- ・地区別に大きな差は見られない。

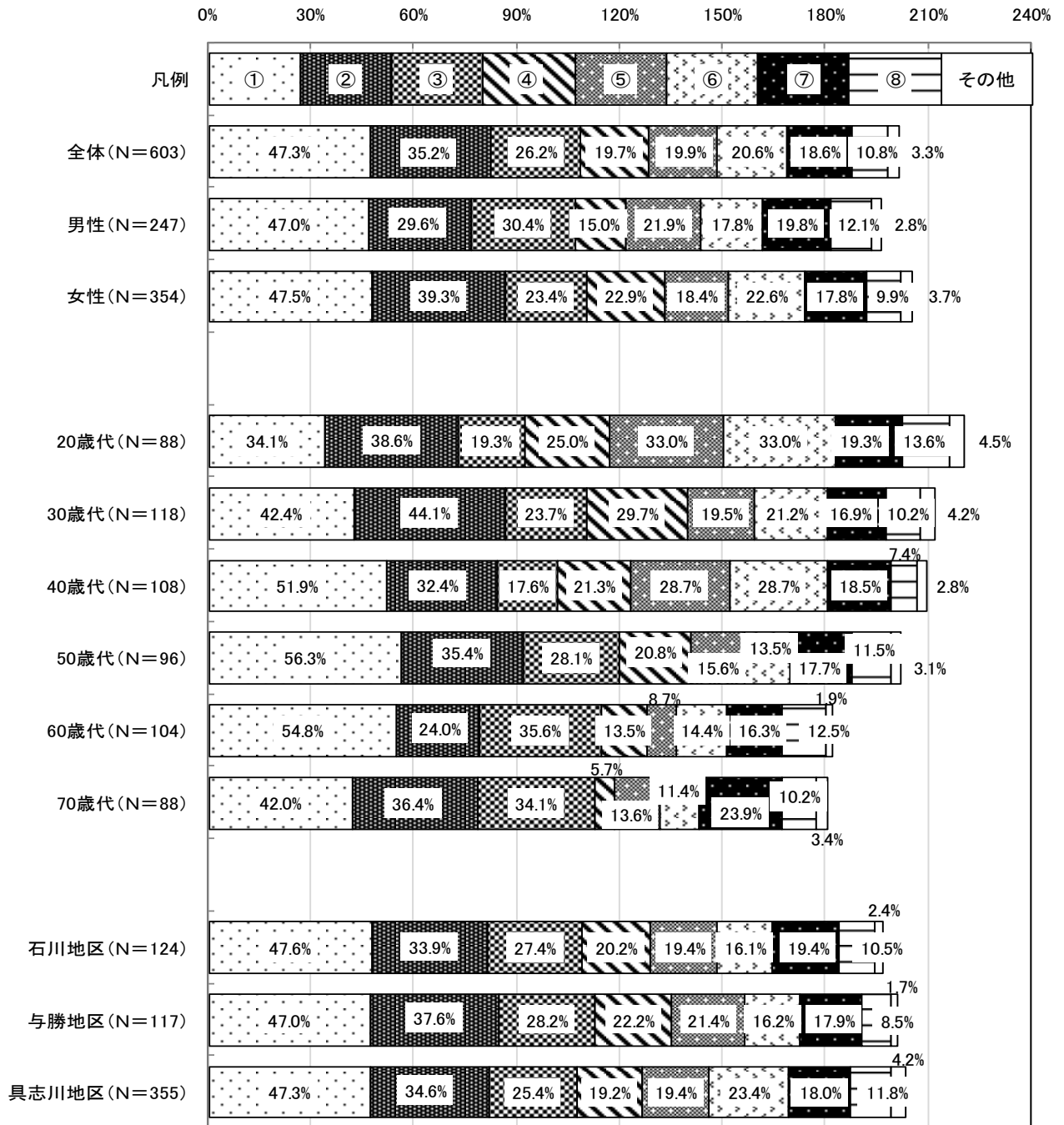
問25 あなたは社会体育施設にどのようなことを期待しますか



問 26：保健・福祉施設に期待すること

- ・「①運動指導をはじめとした健康づくりに関する講座の開催」、「②食育に関する学習や調理実習等の講座の開催」となっている。
- ・年代別にみると、若い年代で「④福祉関連資格の取得に向けた講座の開催」、「⑤子育て相談の実施」、「⑥子育てに関する講座の開催」が高く、資格取得や子育てに関する期待が高くなっている。一方、60～70歳代においては、「③健康相談の実施」の期待が高い。地区別に大差は見られない。

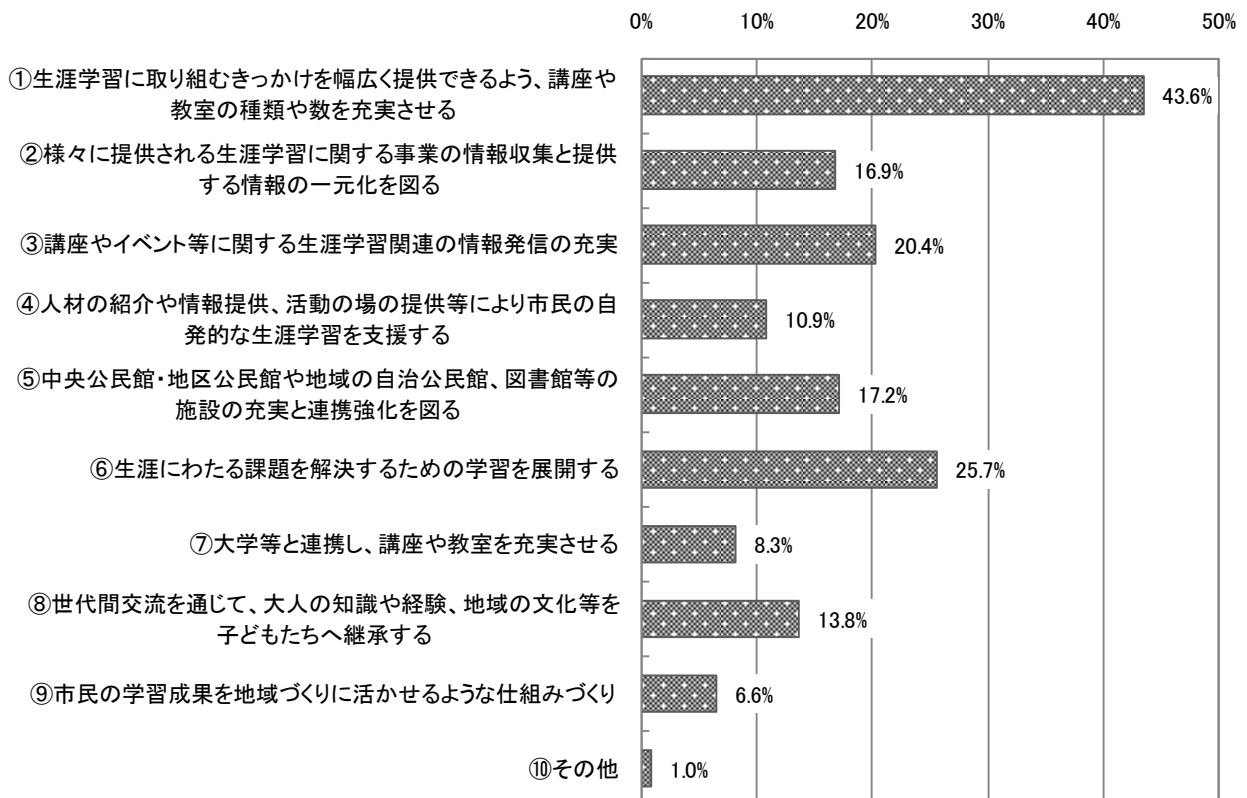
問26 あなたは保健・福祉施設にどのようなことを期待しますか



- ①運動指導をはじめとした健康づくりに関する講座の開催
- ②食育に関する学習や調理実習等の講座の開催
- ③健康相談の実施
- ④福祉関連資格の取得に向けた講座の開催
- ⑤子育て相談の実施
- ⑥子育てに関する講座の開催
- ⑦福祉関連ボランティアへの支援
- ⑧特に期待することはない
- ⑨その他

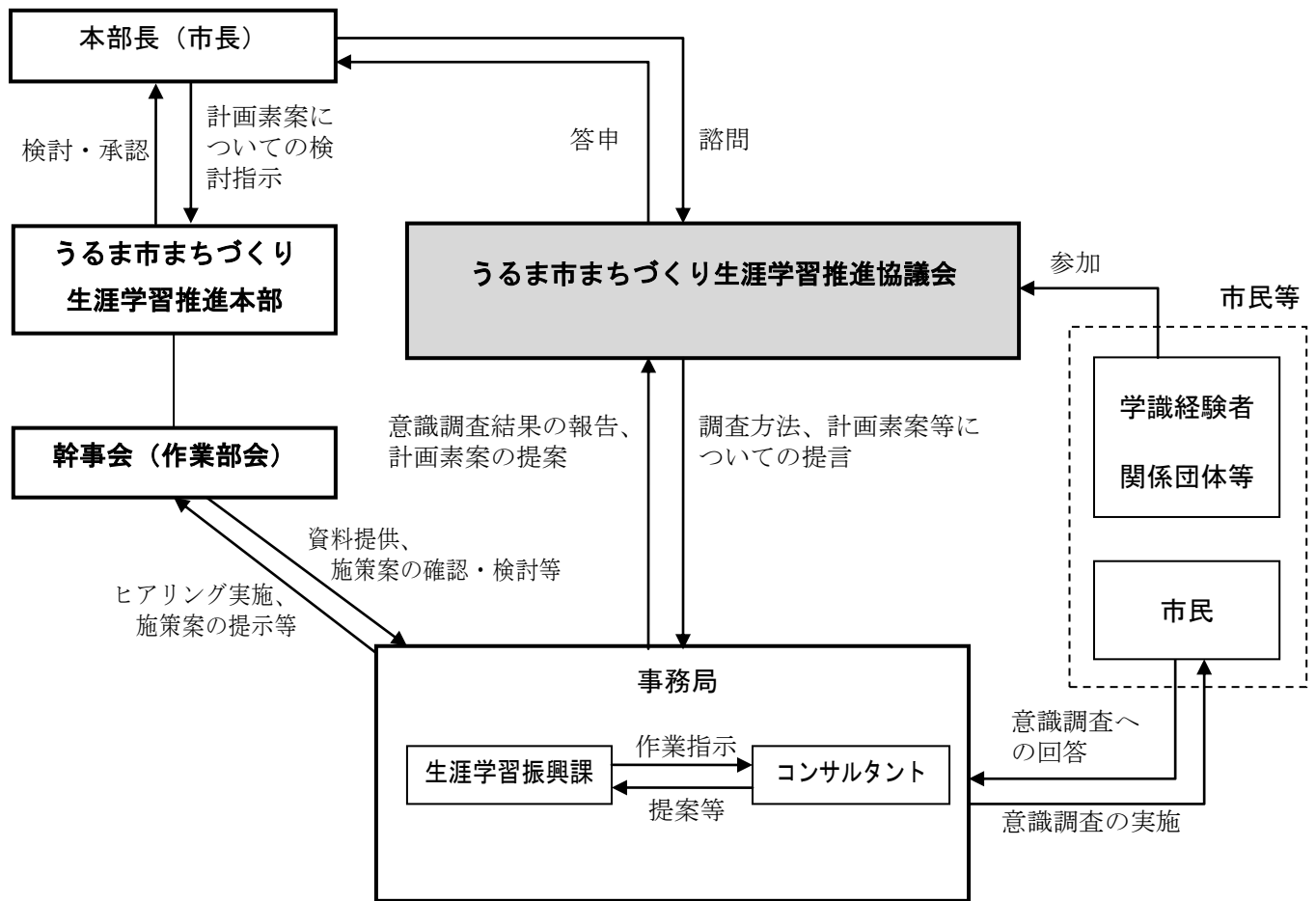
11) 市が力を入れるべき取り組み（問 27）

- ・「①生涯学習に取り組むきっかけを幅広く提供できるよう、講座や教室の種類や数を充実させる」、「⑥職業能力の向上や子育て支援、中高年からの健康づくりなど、生涯にわたる課題を解決するための学習を展開する」が高くなっている。
- ・年代別にみると、年代が若いほど「③講座やイベント等に関する生涯学習関連の情報発信の充実」、「⑥職業能力の向上や子育て支援、中高年からの健康づくりなど、生涯にわたる課題を解決するための学習を展開する」の割合が高く、年代が高いほど「⑤生涯学習の拠点として、中央公民館・地区公民館や地域の自治公民館、図書館等の施設の充実と連携強化を図る」への期待が高くなっている。



3. 計画の策定体制・策定経緯

○計画策定の体制



■うるま市まちづくり生涯学習推進協議会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、うるま市附属機関設置条例（平成17年うるま市条例第19号）第3条の規定に基づき、うるま市まちづくり生涯学習推進協議会（以下「協議会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(任務)

第2条 協議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議し、及びこれに関し必要と認める事項を教育委員会に答申する。

- (1) まちづくり生涯学習の推進施策に関すること。
- (2) まちづくり生涯学習の関連事業の連携、協力及び調査研究に関すること。
- (3) まちづくり生涯学習の普及及び奨励に関すること。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、まちづくり生涯学習に関すること。

2 協議会は、前項各号に掲げる事項に関し必要と認める事項を市長に建議することができる。

(組織)

第3条 協議会は、委員15人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 知識経験を有する者
- (2) 関係団体に属する者
- (3) 関係教育機関に属する者
- (4) その他市長が必要と認める者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年以内とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任することができる。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に、会長及び副会長を各1人ずつ置き、委員の互選により選任する。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、会長が招集する。

- 2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開き、議決することができない。
- 3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(意見の聴取)

第7条 協議会は、協議会における審議の参考に供するため、必要と認めるときは、委員でない者を会議に出席させて意見を聴取することができる。

(部会)

第8条 協議会は必要に応じて、部会を置くことができる。

- 2 部会に属すべき委員は、会長が指名する。
- 3 部会に、部会長及び副部会長を各1人ずつ置き、当該部会に属する委員の互選により選任する。
- 4 部会長は、会務を掌理する。
- 5 副部会長は、部会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(事務局)

第9条 協議会の事務を処理するため、事務局を教育委員会教育部生涯学習振興課に置く。

- 2 事務局に、事務局長及びその他の職員を置き、事務局長は生涯学習振興課長をもって充てる。

(補則)

第10条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この規則は、平成23年6月21日から施行する。

うるま市まちづくり生涯学習推進協議会委員名簿

	氏名	所属	備考
1	井上講四	琉球大学教育学部教授	会長
2	照喜名朝盛	中頭教育事務所	副会長
3	上江洲優	市社会教育委員	
4	伊礼正	文化協会(市社会教育委員)	
5	山城芳美	市社会教育委員	
6	新屋岩男	石川青少年の家	
7	藏当三紀夫	市子ども会育成者連絡協議会	
8	町田宗淳	市体育指導委員会	
9	松田富雄	平安座自治会	
10	山城直子	市社会福祉協議会	
11	上原功吉	安慶名再開発協議会、うるま地区交通安全協会	
12	伊波正和	知識経験者	
13	岩本利章	兼原小学校	
14	平良初美	地域PTA副会長	

■うるま市まちづくり生涯学習推進本部設置規程

平成 18 年 9 月 29 日

訓令第 30 号

(設置)

第 1 条 本市における生涯学習に関する施策を総合的に推進するため、うるま市まちづくり生涯学習推進本部（以下「推進本部」という。）を設置する。

(所掌事務)

第 2 条 推進本部は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) まちづくり生涯学習の推進に関する諸施策の総合的な企画及び調整に関すること。
- (2) 関係部局間におけるまちづくり生涯学習に関する施策の総合調整に関すること。
- (3) 生涯学習の普及奨励に関すること。
- (4) その他まちづくり生涯学習の推進に関すること。

(組織)

第 3 条 推進本部は、本部長、副本部長及び本部員で組織する。

- 2 本部長は、市長をもって充てる。
- 3 副本部長は、副市長及び教育長をもって充てる。
- 4 本部員は、水道事業管理者、市長事務部局の部長、会計管理者、参事（決裁権を有しない者を除く。）、教育委員会の部長、消防長、水道部長及び議会事務局長で組織する。

(本部長及び副本部長の職務)

第 4 条 本部長は、推進本部を代表し、その会務を総理する。

- 2 副本部長は、本部長を補佐し、本部長に事故があるとき、又は本部長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 5 条 推進本部の会議は、本部長が必要に応じて招集し、本部長が議長となる。

(幹事会)

第 6 条 推進本部に幹事会を置く。

- 2 幹事会は、推進本部に提出する事項又は推進本部から求められた事項について協議し、調整する。
- 3 幹事会は、幹事長、副幹事長及び幹事で組織する。
- 4 幹事長は、教育部長をもって充て、副幹事長は、生涯学習振興課長をもって充てる。
- 5 幹事は、各部（市長事務部局、水道局、教育委員会、消防本部、議会事務局及び農業委員会事務局を含む。）の課長職にある者をもって充てる。ただし、幹事長が必要と認めるときは、その都度他の者を加えることができる。

- 6 幹事長は、幹事会を総理する。
- 7 副幹事長は、幹事長を補佐し、幹事長に事故があるとき、又は幹事長が欠けたときは、その職務を代理する。
- 8 幹事会の会議は、必要に応じて幹事長が招集し、幹事長が議長となる。

(作業部会)

第7条 幹事会に、作業部会を置くことができる。

- 2 作業部会は、幹事の下に所属する関係職員及び本部長が特に必要と認めた職員をもって充てる。

(事務局)

第8条 推進本部の事務を処理するため、事務局を教育委員会教育部生涯学習振興課に置く。

- 2 事務局に、事務局長及びその他の職員を置き、事務局長は生涯学習振興課長をもって充てる。

(補則)

第9条 この訓令に定めるもののほか、推進本部の運営に関し必要な事項は、推進本部会議に諮って定める。

附 則

この訓令は、平成18年10月1日から施行する。

附 則 (平成22年10月26日訓令第43号)

この訓令は、平成22年11月1日から施行する。

附 則 (平成23年3月31日訓令第20号)

この訓令は、平成23年4月1日から施行する。

うるま市まちづくり生涯学習推進本部員名簿

区分	役職名	氏名	
推進本部	本部長	市長	島袋 俊夫
	副本部長	副市長	榮野川 盛治
		教育長	謝敷 久武
本部員	会計管理者	徳田 敏	
	企画部長	当間 重春	
	総務部長	喜納 修	
	建設部長	久田 友三	
	都市計画部長	瀬嵩 政宏	
	経済部長	島袋 宗康	
	経済部参事	上間 秀二	
	福祉部長	根路銘 安則	
	市民部長	登川 謙二郎	
	教育部長	照屋 寛美	
	指導部長	仲田 丘	
	指導部参事	藏根 勝秀	
	消防本部 消防長	真栄喜 清次	
	水道部長	安慶名 義秀	
	議会事務局長	安田 健	

4. 計画策定の経緯

年 月 日	会議内容等
平成 23 年 6 月 30 日	第 1 回うるま市まちづくり生涯学習推進協議会 ・策定方法・策定のスケジュールについて
平成 23 年 8 月 19 日～ 9 月 15 日	市民意識調査の実施
平成 23 年 9 月 13 日～ 10 月 4 日	各課ヒアリングの実施
平成 23 年 10 月 27 日	第 1 回作業部会 ・生涯学習を取り巻く状況について ・各課の取組み状況の内容確認について ・市民アンケート結果について 等
平成 23 年 11 月 17 日	第 2 回うるま市まちづくり生涯学習推進協議会 ・生涯学習を取り巻く状況について ・各課の取組み状況について ・市民アンケート結果について 等
平成 23 年 12 月 12 日	第 2 回作業部会 ・総論（基本理念、計画期間、基本方針、施策体系）について ・具体的な取組みについて 等
平成 23 年 12 月 22 日	第 3 回うるま市まちづくり生涯学習推進協議会 ・総論（基本理念、計画期間、基本方針、施策体系）について ・具体的な取組みについて 等
平成 24 年 2 月 9 日	第 4 回うるま市まちづくり生涯学習推進協議会 ・追加・修正内容の確認について（計画策定にあたって、総論、具体的な取組み） 等
平成 24 年 3 月 8 日	第 5 回うるま市まちづくり生涯学習推進協議会 ・計画素案の全体確認
平成 24 年 3 月 21 日	答申
平成 24 年 3 月 26 日	うるま市まちづくり生涯学習推進本部会議